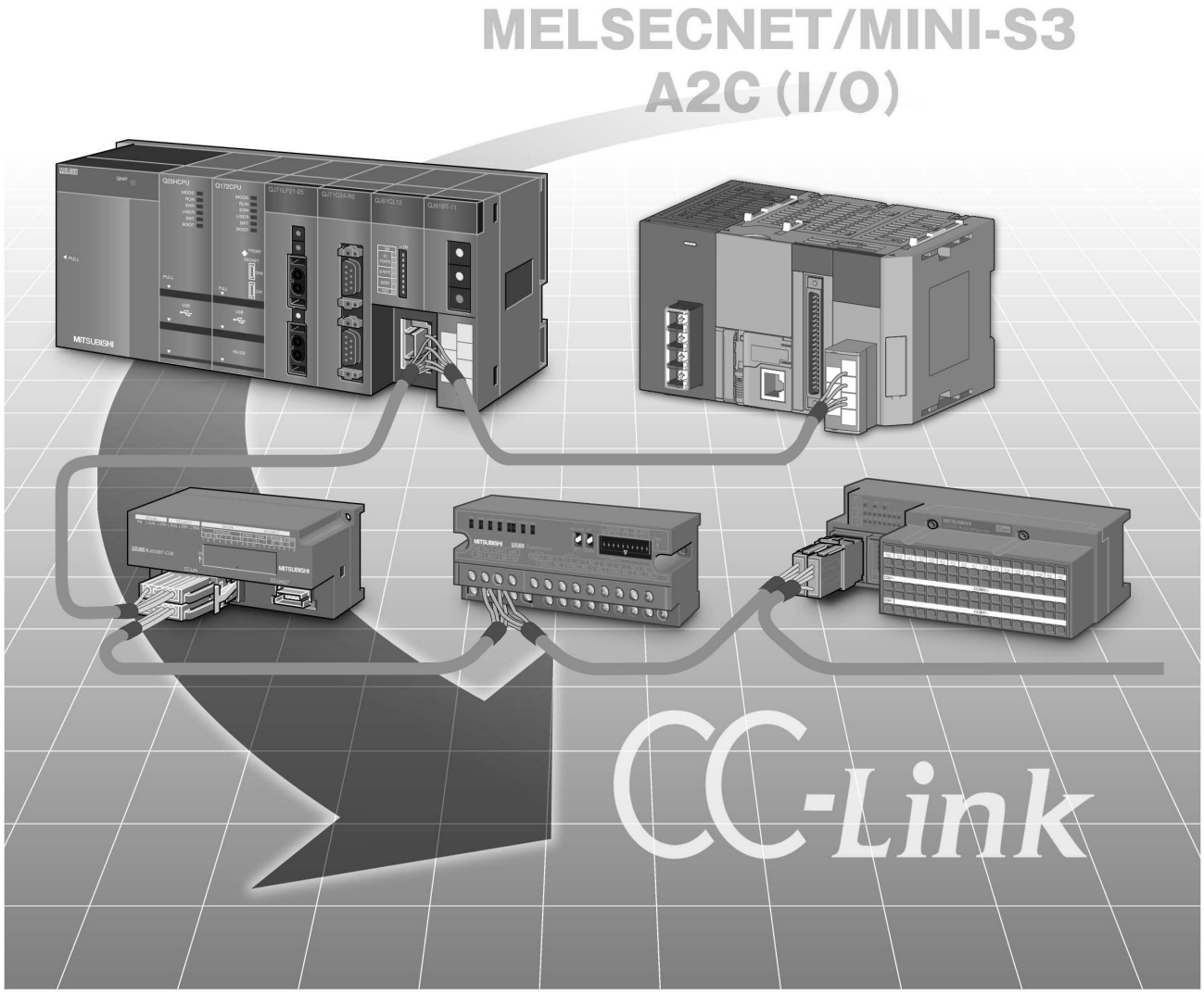
MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機汎用シーケンサ

MELSECNET/MINI-S3、A2C(I/O)から CC-Linkへの置換えの手引き



2021年6月版

● 安全上のご注意 ●

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては，本手引き書および本手引き書で紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に，安全に対して十分に注意を払って，正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本手引き書で示す注意事項は，本製品に関するもののみについて記載したものです。シーケンサシステムとしての安全上のご注意に関しては，使用する CPU ユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

この「安全上のご注意」では，安全注意事項のランクを「⚠警告」，「⚠注意」として区分してあります。

⚠警告	取扱いを誤った場合に，危険な状況が起こりえて，死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠注意	取扱いを誤った場合に，危険な状況が起こりえて，中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお，⚠注意に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本手引き書は必要なときに読めるよう大切に保管すると共に，必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

●Q シリーズへ置換え時 ●

【設計上の注意事項】

⚠警告

- ネットワークが交信異常になったときの各局の動作状態については，MELSEC-Q　CC-Link システムマスタ・ローカルユニットユーザーズマニュアルを参照してください。誤出力，誤動作により事故の恐れがあります。
- CPU ユニットに周辺機器を接続，またはインテリジェント機能ユニットにパソコンなどの外部機器を接続して，運転中のシーケンサに対する制御（データ変更）を行うときは，常にシステム全体が安全側に働くように，プログラム上でインタロック回路を構成してください。また，運転中のシーケンサに対するその他の制御（プログラム変更，運転状態変更（状態制御））を行うときは，マニュアルを熟読し，十分に安全を確認してから行ってください。特に外部機器から遠隔地のシーケンサに対する上記制御では，データ交信異常によりシーケンサ側のトラブルに即対応できない場合もあります。プログラム上でインタロック回路を構成すると共に，データ交信異常が発生時のシステムとしての処置方法などを外部機器と CPU ユニット間で取り決めてください。
- インテリジェント機能ユニットのバッファメモリの「システムエリア」にデータを書き込まないでください。また，CPU ユニットからインテリジェント機能ユニットに対する出力信号の中で，「使用禁止」の信号を出力 (ON) しないでください。「システムエリア」に対するデータの書込み，「使用禁止」の信号に対する出力を行うと，シーケンサシステムが誤動作する危険性があります。
- ネットワークパラメータでリフレッシュデバイスを設定する場合，“リモート出力 (RY) リフレッシュデバイス” には “Y” を指定してください。Y 以外（例えば M，L など）を指定すると，CPU ユニットの STOP 時に，STOP する前のデバイスの状態がそのまま保持されます。データリンクの停止方法については，MELSEC-Q　CC-Link システムマスタ・ローカルユニットユーザーズマニュアルを参照してください。
- CC-Link 専用ケーブルが断線した場合は，回線が不安定になり，複数の局でデータリンクが交信異常になる場合があります。複数の局でデータリンクの交信異常が発生しても，システムが安全側に働くようにプログラム上でインタロック回路を構成してください。誤出力，誤動作により，事故の恐れがあります。

【設計上の注意事項】

⚠注意

- 制御線や通信ケーブルは，主回路や動力線などと束線したり，近接したりしないでください。
  100mm 以上を目安として離してください。ノイズにより，誤動作の原因になります。

【取付け上の注意事項】

⚠注意
● シーケンサは，使用する CPU ユニットのユーザーズマニュアルに記載の「一般仕様」の環境で使用してください。一般仕様の範囲以外の環境で使用すると，感電，火災，誤動作，製品の損傷あるいは劣化の原因になります。 ● ユニット下部のユニット装着用レバーを押さえながら，ユニット固定用突起をベースユニットの固定穴に確実に挿入し，ユニット固定穴を支点として装着してください。ユニットが正しく装着されていないと，誤動作，故障，落下の原因になります。振動の多い環境で使用する場合は，ユニットをネジで締め付けてください。 ネジの締付けは，規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと，落下，短絡，誤動作の原因になります。ネジを締め過ぎると，ネジやユニットの破損による落下，短絡，誤動作の原因になります。ユニットの着脱は，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと製品の損傷の恐れがあります。 ● ユニットの着脱は，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと製品の損傷の恐れがあります。 ● ユニットの導電部分や電子部品には直接触らないでください。ユニットの誤動作，故障の原因になります。

【配線上の注意事項】

⚠警告
● 取付け，配線作業などは，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと，感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。 ● 配線作業後，通電，運転を行う場合は，必ず製品に付属の端子カバーを取り付けてください。端子カバーを取り付けないと，感電の恐れがあります。

【配線上の注意事項】

⚠注意
● 圧着端子は適合圧着端子を使用し，規定のトルクで締め付けてください。先開形圧着端子を使用すると，端子ネジがゆるんだ場合に脱落し，故障の原因になります。 ● 端子ネジの締付けは，規定トルク範囲で行ってください。端子ネジの締付けがゆるいと，短絡，火災，誤動作の原因になります。端子ネジを締め過ぎると，ネジやユニットの破損による落下，短絡，誤動作の原因になります。 ● 制御線や通信ケーブルは，主回路や動力線などと束線したり，近接したりしないでください。ノイズにより，誤動作の原因になります。 ● ユニット内に，切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災，故障，誤動作の原因になります。 ● 配線時にユニット内へ配線クズなどの異物が混入するのを防止するため，ユニット上部に混入防止ラベルを貼り付けています。配線作業中は，本ラベルをはがさないでください。システム運転時は，放熱のために本ラベルを必ずはがしてください。 ● CC-Link システムでは，CC-Link 専用ケーブルを使用してください。CC-Link 専用ケーブル以外では，CC-Link システムの性能を保証できません。また，最大ケーブル総延長，局間ケーブル長は本手引き書 2.2 節および MELSEC-Q　CC-Link システムマスタ・ローカルユニットユーザーズマニュアルに記載の仕様に従ってください。仕様外の配線を行った場合，正常なデータ伝送は保証できません。 ● ユニットに接続する電線やケーブルは，必ずダクトに納めるか，またはクランプによる固定処理を行ってください。ケーブルをダクトに納めなかったり，クランプによる固定処理をしていないと，ケーブルのふらつきや移動，不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損，ケーブルの接続不良による誤動作の原因となります。 ● ユニットに接続されたケーブルを取り外すときは，ケーブル部分を手に持って引っ張らないでください。コネクタ付きのケーブルは，ユニットの接続部分のコネクタを手で持って取り外してください。端子台接続のケーブルは，端子台端子ネジを緩めてから取り外してください。ユニットに接続された状態でケーブルを引っ張ると，誤動作またはユニットやケーブルの破損の原因となります。

【立上げ・保守時の注意事項】

⚠警告
● 通電中に端子に触れないでください。感電または誤動作の原因になります。 ● 清掃，端子ネジ，ユニット固定ネジの増し締めは，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと，感電，ユニットの故障や誤動作の恐れがあります。ネジの締付けがゆるいと，落下，短絡，誤動作の原因になります。ネジを締め過ぎると，ネジやユニットの破損による落下，短絡，誤動作の原因になります。

【立上げ・保守時の注意事項】

⚠注意
● ユニットの分解，改造はしないでください。故障，誤動作，ケガ，火災の原因になります。 ● ユニットの着脱は，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと，ユニットの故障や誤動作の原因になります。 ● ユニットとベースユニットおよび端子台の着脱は，製品ご使用後，50 回以内としてください。(JIS B 3502 に準拠) なお，50 回を超えた場合は，誤動作の原因となる恐れがあります。 ● ユニットに触れる前には，必ず接地された金属などに触れて，人体などに帯電している静電気を放電してください。静電気を放電しないと，ユニットの故障や誤動作の原因になります。

【廃棄時の注意事項】

⚠注意
● 製品を廃棄するときは，産業廃棄物として扱ってください。

●L シリーズへ置換え時 ●

【設計上の注意事項】

⚠警告
● ネットワークが交信異常になったときの各局の動作状態については，MELSEC-L　CC-Link システムマスタ・ローカルユニットユーザーズマニュアルを参照してください。 誤出力，誤動作により事故の恐れがあります。 ● CPU ユニットに周辺機器を接続，またはインテリジェント機能ユニットにパソコンなどの外部機器を接続して，運転中のシーケンサに対する制御（データ変更）を行うときは，常にシステム全体が安全側に働くように，プログラム上でインタロック回路を構成してください。 また，運転中のシーケンサに対するその他の制御（プログラム変更，運転状態変更（状態制御））を行うときは，マニュアルを熟読し，十分に安全を確認してから行ってください。 特に外部機器から遠隔地のシーケンサに対する上記制御では，データ交信異常によりシーケンサ側のトラブルに即対応できない場合もあります。 プログラム上でインタロック回路を構成すると共に，データ交信異常が発生したときのシステムとしての処置方法を外部機器と CPU ユニット間で取り決めてください。 ● インテリジェント機能ユニットのバッファメモリの「システムエリア」にデータを書き込まないでください。 また，CPU ユニットからインテリジェント機能ユニットに対する出力信号の中で，「使用禁止」の信号を出力 (ON) しないでください。 「システムエリア」に対するデータの書込み，「使用禁止」の信号に対する出力を行うと，シーケンサシステムが誤動作する危険性があります。 ● 自動リフレッシュパラメータを設定する場合，リモート出力 RY リフレッシュデバイスに “Y” を指定してください。“Y 以外（例えば M，L など）” を指定すると，CPU STOP 時，STOP する前のデバイスの状態がそのまま保持されます。 データリンクの停止方法については，MELSEC-L　CC-Link システムマスタ・ローカルユニットユーザーズマニュアルを参照してください。 ● CC-Link 専用ケーブルが断線した場合は，回線が不安定になり，複数の局でデータリンクが交信異常になる場合があります。 複数の局でデータリンクの交信異常が発生しても，システムが安全側に働くようにプログラム上でインタロック回路を構成してください。 誤出力，誤動作により，事故の恐れがあります。

【設計上の注意事項】

⚠注意
● 制御線や通信ケーブルは，主回路や動力線と束線したり，近接したりしないでください。 100mm 以上を目安として離してください。 ノイズにより，誤動作の原因になります。

【取付け上の注意事項】

⚠警告
● ユニットの取付けや取りはずしは，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。 全相遮断しないと，感電またはユニットの故障や誤動作の原因になります。

【取付け上の注意事項】

⚠注意
● シーケンサは，CPU ユニットまたはヘッドユニットに同梱のマニュアル「安全にお使いいただくために」の「一般仕様」に記載している環境で使用してください。 範囲外の環境で使用すると，感電，火災，誤動作，製品の損傷，あるいは劣化の原因になります。 ● ユニット同士の装着は，それぞれのコネクタをかみ合わせ，ユニット連結用フックが止まる位置までスライドさせて確実にロックしてください。 ユニットが正しく装着されていないと，誤動作，故障，落下の原因になります。 ● ユニットの導電部分や電子部品には直接触らないでください。 ユニットの誤動作，故障の原因になります。

【配線上の注意事項】

⚠警告

- 配線作業は，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。
  全相遮断しないと，感電またはユニットの故障や誤動作の原因になります。
- 取付け，配線作業後，通電，運転を行う場合は，必ず製品に付属の端子カバーを取り付けてください。
  端子カバーを取り付けないと，感電の恐れがあります。

【配線上の注意事項】

⚠注意

- 圧着端子は，適合圧着端子を使用し，規定のトルクで締め付けてください。
  先開形圧着端子を使用すると，端子台上のネジがゆるんだ場合に脱落し，故障の原因になります。
- 制御線や通信ケーブルは，主回路や動力線と束線したり，近接したりしないでください。
  ノイズにより，誤動作の原因になります。
- ユニットに接続する電線やケーブルは，必ずダクトに納めるか，またはクランプによる固定処理を行ってください。
  ケーブルをダクトに納めなかったり，クランプによる固定処理をしていないと，ケーブルのふらつきや移動，不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損，ケーブルの接続不良による誤動作の原因となります。
- 端子台上のネジの締付けは，規定トルク範囲で行ってください。
  ネジの締付けがゆるいと，短絡，誤動作の原因になります。
  ネジを締め過ぎると，ネジやユニットの破損による落下，短絡，火災，誤動作の原因になります。
- ユニットに接続されたケーブルを取りはずすときは，ケーブル部分を手に持って引っ張らないでください。
  コネクタ付きのケーブルは，ユニットの接続部分のコネクタを手で持って取りはずしてください。
  端子台接続のケーブルは，端子台端子ネジを緩めてから取りはずしてください。
  ユニットに接続された状態でケーブルを引っ張ると，誤動作またはユニットやケーブルの破損の原因となります。
- ユニット内に，切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。
  火災，故障，誤動作の原因になります。
- 配線時にユニット内へ配線クズなどの異物が混入するのを防止するため，ユニット上部に混入防止ラベルを貼り付けています。
  配線作業中は，本ラベルをはがさないでください。
  システム運転時は，放熱のために本ラベルを必ずはがしてください。
- CC-Link システムで使用するケーブルについては，メーカ指定の専用ケーブルを使用してください。
  メーカ指定の専用ケーブル以外では，CC-Link システムの性能を保証できません。
  また，最大ケーブル総延長，局間ケーブル長は本手引き書 2.2 節および MELSEC-L　CC-Link システムマスタ・ローカルユニットユーザーズマニュアルに記載の仕様に従ってください。
  仕様外の配線を行った場合，正常なデータ伝送は保証できません。

【立上げ・保守時の注意事項】

⚠警告

- 通電中に端子に触れないでください。
  感電または誤動作の原因になります。
- 清掃，端子台上のネジの増し締めは，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。
  全相遮断しないと，感電の恐れがあります。

【立上げ・保守時の注意事項】

⚠注意

- 各ユニットの分解，改造はしないでください。
  故障，誤動作，ケガ，火災の原因になります。
- ユニットの取付け・取りはずしは，必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。
  全相遮断しないと，ユニットの故障や誤動作の原因になります。
- 端子台上のネジの締付けは，規定トルク範囲で行ってください。
  ネジの締付けがゆるいと，部品や配線の落下，短絡，誤動作の原因になります。
  ネジを締め過ぎると，ネジやユニットの破損による落下，短絡，誤動作の原因になります。
- ユニットおよび端子台の取付け・取りはずしは，製品使用後，50 回以内としてください。（JIS B 3502 による）
  50 回を超えた場合は，誤動作の原因となる恐れがあります。
- ユニットに触れる前には，必ず接地された金属などの導電物に触れて，人体などに帯電している静電気を放電してください。
  静電気を放電しないと，ユニットの故障や誤動作の原因になります。

【廃棄時の注意事項】

⚠注意

- 製品を廃棄するときは，産業廃棄物として扱ってください。

●製品の適用について●

(1) 当社シーケンサをご使用いただくにあたりましては，万一シーケンサに故障・不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途であること，および故障・不具合発生時にはバックアップやフェールセーフ機能が機器外部でシステム的に実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。

(2) 当社シーケンサは，一般工業などへの用途を対象とした汎用品として設計・製作されています。したがいまして，以下のような機器・システムなどの特殊用途へのご使用については，当社シーケンサの適用を除外させていただきます。万一使用された場合は当社として当社シーケンサの品質，性能，安全に関る一切の責任（債務不履行責任，瑕疵担保責任，品質保証責任，不法行為責任，製造物責任を含むがそれらに限定されない）を負わないものとさせていただきます。

・各電力会社殿の原子力発電所およびその他発電所向けなどの公共への影響が大きい用途
・鉄道各社殿および官公庁殿など，特別な品質保証体制の構築を当社にご要求になる用途
・航空宇宙，医療，鉄道，燃焼・燃料装置，乗用移動体，有人搬送装置，娯楽機械，安全機械など生命，身体，財産に大きな影響が予測される用途

ただし，上記の用途であっても，具体的に使途を限定すること，特別な品質（一般仕様を超えた品質等）をご要求されないこと等を条件に，当社の判断にて当社シーケンサの適用可とする場合もございますので，詳細につきましては当社窓口へご相談ください。

改訂履歴

※ 手引き書番号は，手引き書の裏表紙の左下に記載してあります。

印刷日付	※ 手引き書番号	改訂内容
2005 年 10 月	L(名)08057-A	初版印刷
2007 年 5 月	L(名)08057-B	置換えユニット追加 AJ65DBTB1-32D,AJ65BTB1-16D,AJ65BTB2-16D,AJ65DBTB1-32R, AJ65DBTB1-32T1,AJ65BTB1-16T,AJ65DBTB1-32DR, AJ65DBTB1-32DT1 配線変換アダプタ追加 A6ADP-1MC16D,A6ADP-1MC16T,A6ADP-2MC16D 一部追加 5.3 節 一部修正 安全上のご注意，1.1 節，1.2 節，5.1 節，5.2.1 項，5.2.2 項，5.2.3 項， 付 1.3
2007 年 5 月	L(名)08057-C	一部追加 5.2.2 項，5.2.3 項 一部修正 5.1 節，5.2.2 項
2008 年 2 月	L(名)08057-D	機種追加 A0J2 リニューアルツール 一部追加 1.2 節，1.4 節，付 1，付 2.5 一部修正 1.1 節，1.2 節～ 1.4 節→ 1.3 節～ 1.5 節，1.3 節，5.1 節， 5.2.1 項～ 5.2.3 項，5.3 節，8.1 節，8.2 節，9.2 節，付 1 →付 2，付 2.1， 付 2.3
2008 年 4 月	L(名)08057-E	一部修正 用語の見直し（全体），1.3.2 項，1.5 節，保証について
2012 年 2 月	L(名)08057-F	機種削除 AJ65BT-R2 追加 製品の適用について，総称／略称，AX80Y10C と AJ65DBTB1-32DR の仕様比較 一部修正 安全上のご注意，2.1 節，2.2.1 項，2.2.2 項，8.1 節，8.2 節，9.2 節，付 2， 保証について

印刷日付	※ 手引き書番号	改訂内容
2015 年 6 月	L(名)08057-G	機種追加 LJ61BT11，L26CPU-(P)BT，A2CCPU 追加 4.1.2 項 一部追加 1.1 節，1.4 節，2.1 節，5.1 節，5.2 節 変更 9 章→付 1，付 1 →付 2，付 2 →付 3 一部修正 安全上のご注意，総称／略称，4.1 節，6.1 節，6.2 節，7.2 節，8.2 節
2016 年 2 月	L(名)08057-H	一部修正 表紙，保証について
2017 年 2 月	L(名)08057-I	一部修正 総称／略称，1.3.1 項，1.4 節，1.5 節，2.1 節，5.1 節，5.3 節，8 章
2018 年 6 月	L(名)08057-J	一部修正 裏表紙
2021 年 6 月	L(名)08057-K	一部修正 表紙
2021 年 6 月	L(名)08057-L	一部修正 裏表紙

本書によって，工業所有権その他の権利の実施に対する保証，または実施権を許諾するものではありません。また
本書の掲載内容の使用により起因する工業所有権上の諸問題については，当社は一切その責任を負うことができません。

© 2005 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION

目　　次

安全上のご注意 ····· A - 1
製品の適用について ····· A - 10
改訂履歴 ····· A - 11
目　　次 ····· A - 13
総称／略称 ····· A - 16

第 1 章　はじめに　1 - 1 ～ 1 - 8

1.1　MELSEC-Q/L シリーズへの置換えについて ····· 1 - 1
1.2　CC-Link システムのリモート I/O ユニットを活用した置換えの提案 ····· 1 - 2
1.3　A0J2 リニューアルツールを活用した置換えの提案 ····· 1 - 3
1.3.1　A0J2 リニューアルツール（三菱電機システムサービス（株）製）活用のメリット ····· 1 - 3
1.3.2　A0J2 リニューアルツールを活用した置換えの提案 ····· 1 - 6
1.4　置換え時の注意事項 ····· 1 - 7
1.5　関連製品のお問い合わせ先 ····· 1 - 8

第 2 章　性能仕様比較　2 - 1 ～ 2 - 5

2.1　MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link の性能仕様比較 ····· 2 - 1
2.2　CC-Link の配線 ····· 2 - 2
2.2.1　CC-Link Ver.1.10 ケーブル仕様 ····· 2 - 2
2.2.2　CC-Link Ver.1.00 ケーブル仕様 ····· 2 - 3

第 3 章　機能比較　3 - 1 ～ 3 - 2

3.1　MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link の機能比較 ····· 3 - 1

第 4 章　マスタユニット / リモートユニットの 置換え　4 - 1 ～ 4 - 2

4.1　マスタユニットの置換え ····· 4 - 1
4.1.1　マスタユニット置換え機種一覧 ····· 4 - 1
4.1.2　A2CCPU 置換え機種一覧 ····· 4 - 1
4.2　リモートユニットの置換え ····· 4 - 2
4.2.1　リモートユニット置換え機種一覧 ····· 4 - 2

第 5 章　入出力ユニットの置換え　5 - 1 ～ 5 - 106

5.1　入出力ユニット置換え機種一覧 ····· 5 - 1
5.2　入出力ユニット仕様比較 ····· 5 - 19
5.2.1　入力ユニット仕様比較 ····· 5 - 19
5.2.2　出力ユニット仕様比較 ····· 5 - 35
5.2.3　入出力ユニット仕様比較 ····· 5 - 57
5.3　入出力ユニット置換え時の留意点 ····· 5 - 105

第 6 章　アナログ入出力ユニットの置換え　6 - 1 ～ 6 - 59

6.1　アナログ入出力ユニット置換え機種一覧 ·····6 - 1
6.2　アナログ入出力ユニット比較 ·····6 - 3
6.2.1　アナログ入力ユニット比較 ·····6 - 3
6.2.2　アナログ出力ユニット比較 ····· 6 - 20
6.2.3　温度入力ユニット比較 ····· 6 - 48

第 7 章　高速カウンタユニットの置換え　7 - 1 ～ 7 - 9

7.1　高速カウンタユニット置換え機種一覧 ·····7 - 1
7.2　高速カウンタユニット比較 ·····7 - 2

第 8 章　情報ユニットの置換え　8 - 1 ～ 8 - 6

8.1　情報ユニット置換え機種一覧 ·····8 - 1
8.2　RS-232 インタフェースユニット比較 ·····8 - 2

付　録　付録 - 1 ～ 付録 - 33

付 1　外形寸法について ····· 付 - 1
付 2　MELSECNET/MINI-S3 入出力ユニットと A0J2 リニューアルツールの性能仕様比較 ····· 付 - 1
付 2.1　性能仕様比較時の留意点 ····· 付 - 1
付 2.2　性能仕様比較 ····· 付 - 3
付 3　関連マニュアル ·····付 - 30
付 3.1　置換えの資料 ·····付 - 30
付 3.2　MELSECNET/MINI-S3 ·····付 - 31
付 3.3　CC-Link ·····付 - 32
付 3.4　三菱電機エンジニアリング株式会社製品 ·····付 - 33
付 3.5　三菱電機システムサービス株式会社製品 ·····付 - 33

- 置換えの手引き，カタログ，事例集に示す製品の置換えに際しましては，該当製品のマニュアルを参照いただき，詳細仕様，使用上の注意事項・制約などを確認の上，置換えを実施いただきますようお願いいたします。
  また，三菱電機エンジニアリング株式会社製品，三菱電機システムサービス株式会社製品およびその他各社製品につきましては，各製品のカタログなどを参照いただき，詳細仕様，使用上の注意事項・制約などを確認の上，使用していただきますようお願いいたします。
  弊社製品，三菱電機エンジニアリング株式会社製品，三菱電機システムサービス株式会社製品のマニュアル，カタログは，各「置換えの手引き」の付録に紹介しています。
- 各規格認定の機種詳細については，三菱電機 FA サイトで公開しております。
  (www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)
- 本資料に記載している製品につきましては，お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

総称／略称

本手引き書では，特に明記する場合を除き，下記に示す総称および略称を使って説明します。

総称／略称	総称／略称の内容
■シリーズ名	
A シリーズ	三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-A シリーズの大形シーケンサの略称
AnS シリーズ	三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-A シリーズの小形シーケンサの略称
A/AnS シリーズ	A シリーズおよび AnS シリーズの総称
QnA シリーズ	三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-QnA シリーズの大形シーケンサの略称
QnAS シリーズ	三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-QnA シリーズの小形シーケンサの略称
QnA/QnAS シリーズ	QnA シリーズおよび QnAS シリーズの総称
A/AnS/QnA/QnAS シリーズ	A シリーズ，AnS シリーズ，QnA シリーズおよび QnAS シリーズの総称
Q シリーズ	三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-Q シリーズのシーケンサの略称
L シリーズ	三菱電機汎用シーケンサ MELSEC-L シリーズのシーケンサの略称
■ CPU ユニットのモデル名	
CPU ユニット	A シリーズ，AnS シリーズ，QnA シリーズ，QnAS シリーズ，Q シリーズ，L シリーズの各 CPU ユニットの総称
プロセス CPU	Q02PHCPU，Q06PHCPU，Q12PHCPU，Q25PHCPU の総称
二重化 CPU	Q12PRHCPU，Q25PRHCPU の総称
ユニバーサルモデル QCPU	Q00UJCPU，Q00UCPU，Q01UCPU，Q02UCPU，Q03UDCPU，Q03UDVCPU，Q03UDECPU，Q04UDHCPU，Q04UDVCPU，Q04UDEHCPU，Q06UDHCPU，Q06UDVCPU，Q06UDEHCPU，Q10UDHCPU，Q10UDEHCPU，Q13UDHCPU，Q13UDVCPU，Q13UDEHCPU，Q20UDHCPU，Q20UDEHCPU，Q26UDHCPU，Q26UDVCPU，Q26UDEHCPU の総称
LCPU	L02SCPU，L02SCPU-P，L02CPU，L02CPU-P，L06CPU，L06CPU-P，L26CPU，L26CPU-P，L26CPU-BT，L26CPU-PBT の総称
内蔵 CC-Link 機能	L26CPU-BT，L26CPU-PBT 内蔵 CC-Link システムマスタ・ローカル機能の略称
■ CPU ユニット名	
ACPU	MELSEC-A シリーズのシーケンサ CPU の総称
AnSCPU	MELSEC-AnS シリーズのシーケンサ CPU の総称
AnNCPU	A1NCPU, A1NCPUP21/R21, A1NCPUP21-S3, A2NCPU, A2NCPU-S1, A2NCPUP21/R21, A2NCPUP21/R21-S1, A2NCPUP21-S3(S4), A3NCPU, A3NCPUP21/R21, A3NCPUP21-S3 の総称
AnACPU	A2ACPU, A2ACPU-S1, A3ACPU, A2ACPUP21/R21, A2ACPUP21/R21-S1, A3ACPUP21/R21 の総称
AnUCPU	A2UCPU, A2UCPU-S1, A3UCPU, A4UCPU の総称
AnUS(H)CPU	A2USCPU, A2USCPU-S1, A2USHCPU-S1 の総称
A/AnSCPU	ACPU および AnSCPU の総称
AnN/AnACPU	AnNCPU および AnACPU の総称
AnN/AnA/AnSCPU	AnNCPU, AnACPU および AnSCPU の総称
A2CCPU	A2CCPU, A2CCPU-DC24V, A2CCPUP21/R21, A2CCPUC24(-PRF), A2CJCPU の総称
QnACPU	MELSEC-QnA シリーズのシーケンサ CPU の総称
QnASCPU	MELSEC-QnAS シリーズのシーケンサ CPU の総称
QnA/QnASCPU	QnACPU および QnASCPU の総称
A/AnS/QnA/QnASCPU	ACPU, AnSCPU, QnACPU および QnASCPU の総称
QCPU	MELSEC-Q シリーズのシーケンサ CPU の総称

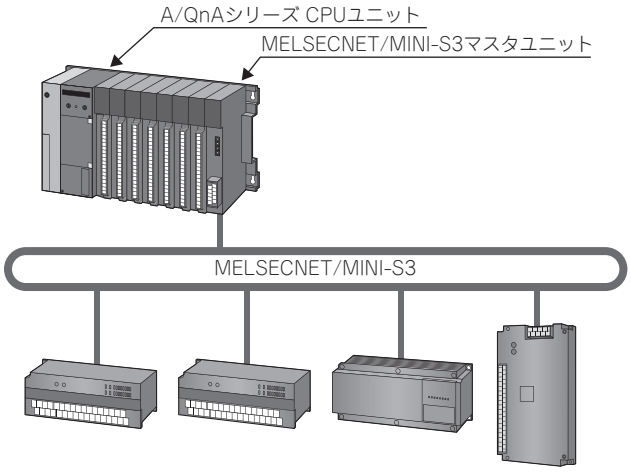
1 はじめに

1.1 MELSEC-Q/L シリーズへの置換えについて

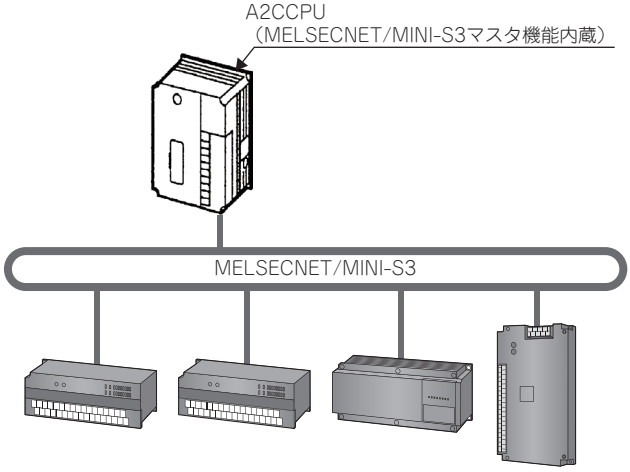
MELSEC-Q/L シリーズには MELSECNET/MINI-S3 マスタユニットがありません。
そのため，MELSECNET/MINI-S3 システムを MELSEC-Q/L シリーズへ置き換える場合は，CC-Link システムへの置換えをご検討願います。

（置換え前）

・MELSECNET/MINIの構成例

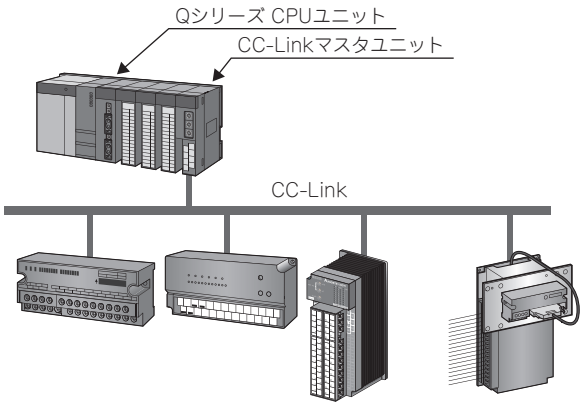


・A2CCPUの構成例

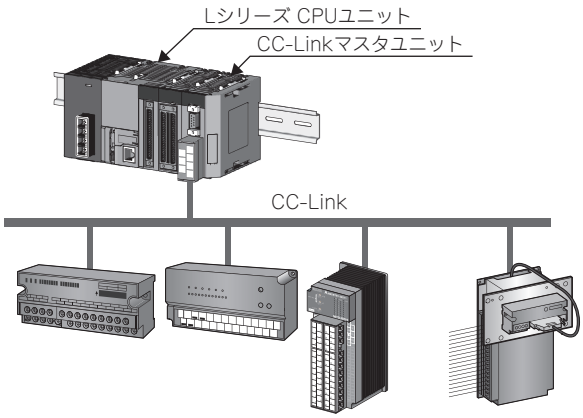


（置換え後）

・QCPUへ置換え時の構成例



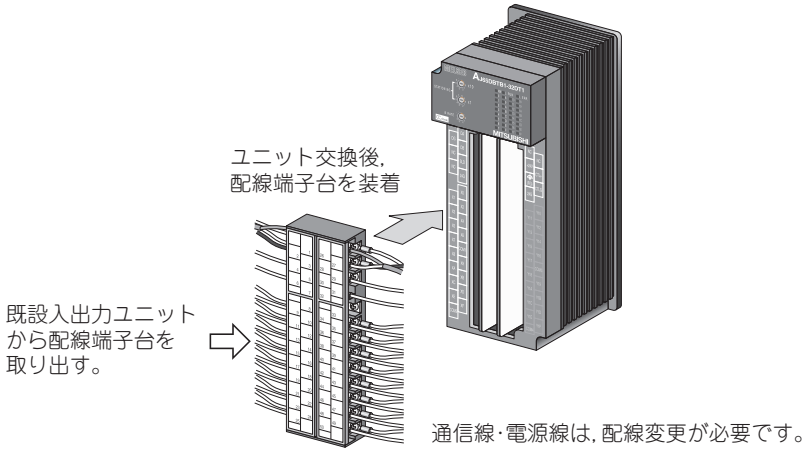
・LCPUへ置換え時の構成例



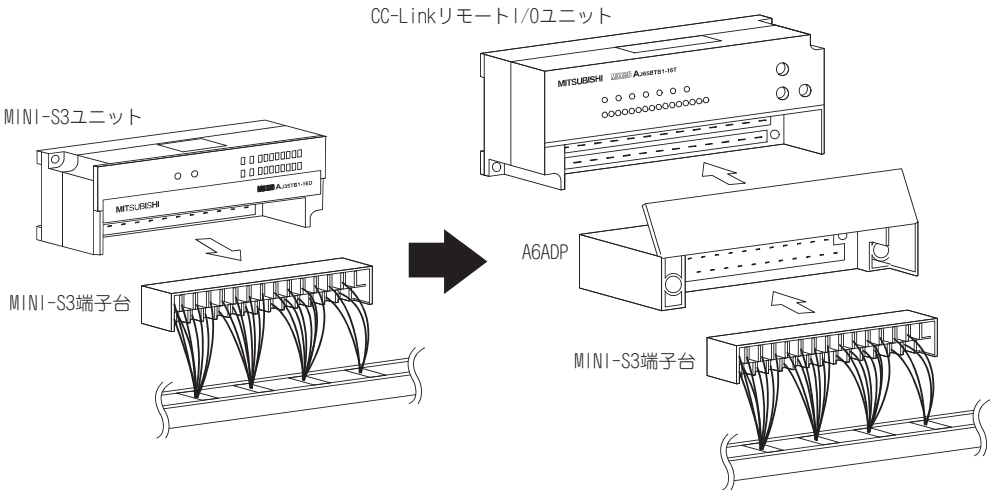
1.2 CC-Link システムのリモート I/O ユニットを活用した置換えの提案

置換え前（現状）のユニット	置換え後のユニット		対象ユニット（置換え前→置換え後）
	種別	概要	
MELSECNET/MINI-S3 対応ユニット（AJ35 □ - □） A2C(I/O) ユニット（A □ C）	CC-Link システム 小形タイプ リモート I/O ユニット	• システムの再構築が容易 品揃えが豊富なユニットの中から，置換え前のユニットに合った機種の選定が可能です。	（全機種）
	CC-Link システム リモート I/O ユニット（A2C 形状）	• ユニットの取付け寸法が同一 A2C(I/O) ユニットと同一形状（同一取付寸法）の A2C 形状 CC-Link 入出力ユニットです。ユニットの置換え時，新たに取付け穴の加工を行うことが不要です。 • 入出力信号の配線が同一 同一形状の端子台を使用しており，入出力信号の配線が同一です。*1 • オプション品の使用が可能 A6DIN1C,A2CCOM-TB(別売) が使用可能です。置換え前の A2C(I/O) で使用していた場合は，流用することが可能です。	AX41C/AX81C → AJ65DBTB1-32D AY51C → AJ65DBTB1-32T1 AX40Y50C → AJ65DBTB1-32DT1 AY13C → AJ65DBTB1-32R AX40Y10C/AX80Y10C → AJ65DBTB1-32DR
	CC-Link システム リモート I/O ユニット	• 配線の変更が不要 配線変換アダプタにより，置換え前のユニットの端子台を，そのまま置換え後のユニットに使用できます。*2 （通信線，電源線は配線の変更が必要）	AJ35TB1-16D → AJ65BTB1-16D AJ35TB2-16D → AJ65BTB2-16D AJ35TB1-16T → AJ65BTB1-16T

＊1　外部配線も電源線・通信線の一部変更のみで外部機器との接続をそのまま流用できるため，配線変更工数の低減が図れます。



＊2　配線変換アダプタを使った置換えのイメージ図



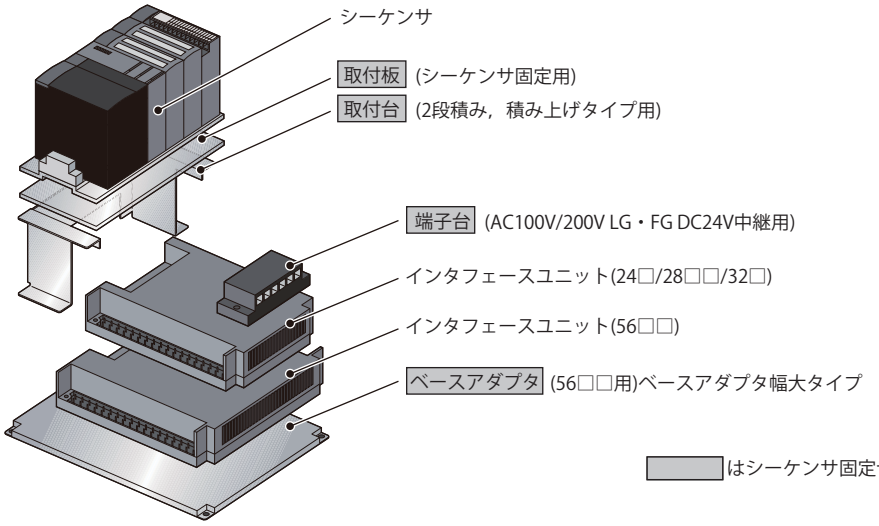
1.3 A0J2 リニューアルツールを活用した置換えの提案

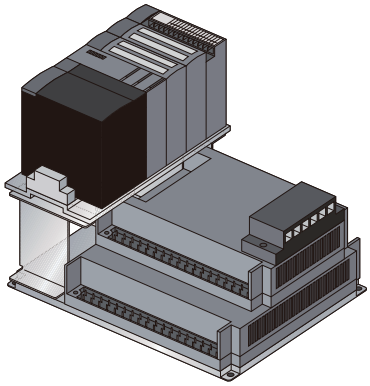
1.3.1 A0J2 リニューアルツール（三菱電機システムサービス（株）製）活用のメリット

(1) A0J2 リニューアルツールとは

A0J2 リニューアルとは，既設 MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプ入出力ユニットを CC-Link へ置き換えるためのツールです。
既設入出力ユニットの配線端子台をそのまま装着できるインタフェースユニットと，シーケンサ取付け用部材，シーケンサ接続ケーブルで構成されています。
また，インタフェースユニットには，AC 入力から DC 入力への変換機能，DC 出力からリレー出力およびトライアック出力への変換機能があり，置換えは 40 ピンコネクタタイプの DC 入出力ユニットにて対応します。

(a) A0J2 リニューアルツール構成例（積上げタイプ，2 段積み）





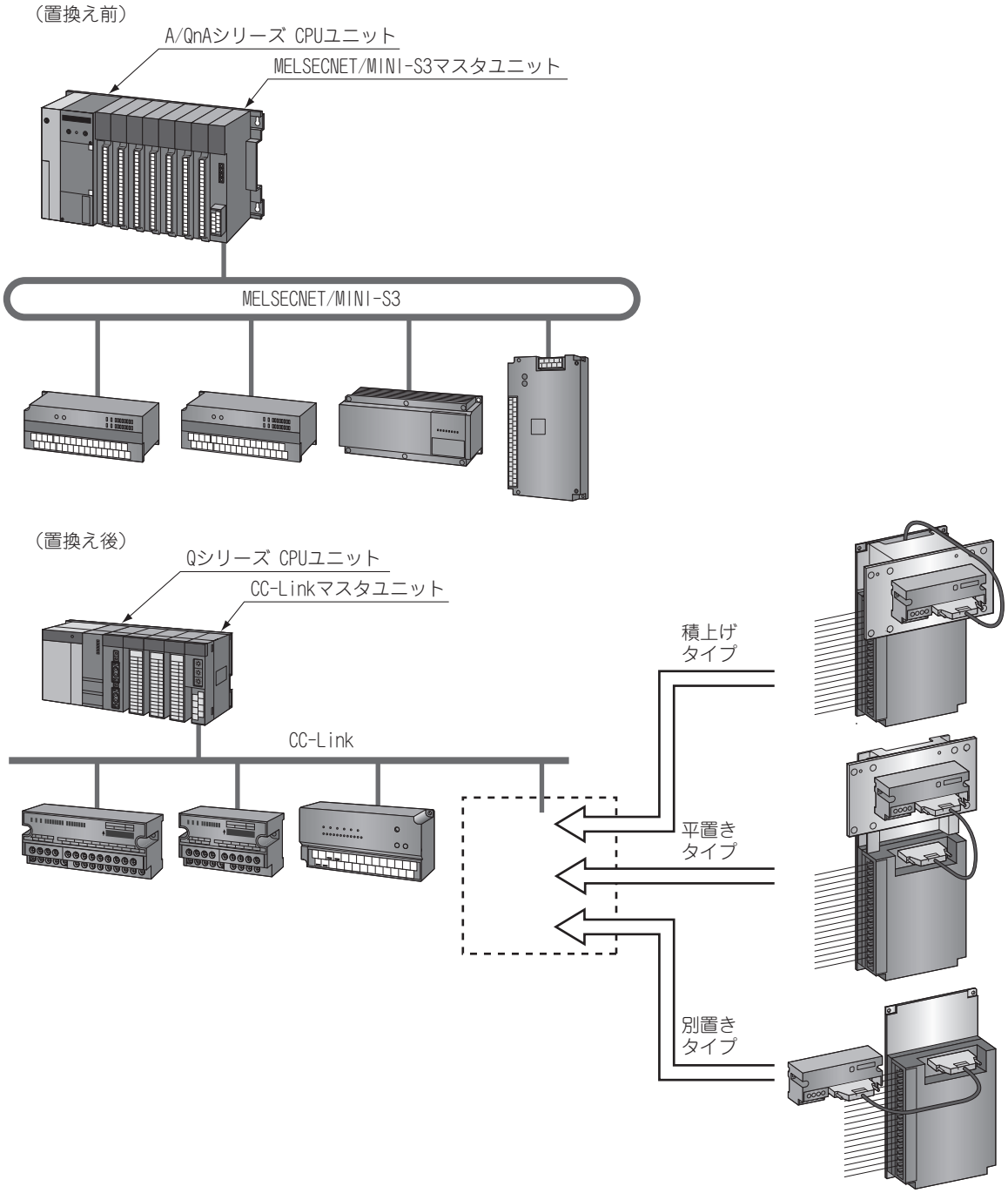
□はシーケンサ固定台セット(SC-A0JQSEL-U2)の部材です。

A0J2 リニューアルツール / インタフェースユニットの詳細，取付け時の寸法など留意点は下記説明書を参照してください。

- MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（三菱電機システムサービス株式会社発行）

(2) 既設の配線を活用できる

CPU ユニットは A/QnA シリーズから Q シリーズへ置き換えますが，既設 MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプリモート I/O ユニットの外部配線端子台をそのままインタフェースユニットに装着することができます。このため，外部配線変更なしで置換えが可能です。(CC-Link の 40 ピンコネクタタイプ DC 入出力ユニットへの置換えです。)
また，CC-Link 入出力ユニットとインタフェースユニット間は専用ケーブルで接続するため，新規配線が不要です。



ポイント

既設の MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプリモート I/O ユニットと置換え後の A0J2 リニューアルツールの仕様比較，機能比較は，付録を参照してください。

(3) 取付け穴の加工が不要

A0J2 リニューアルツールのベースアダプタの取付け寸法は，既設 MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプリモート I/O ユニットと同一寸法です。取付け穴の加工を行わなくても，置換えが可能です。

(4) I/O アドレスの変更が不要

置換えユニットに，CC-Link の 40 ピンコネクタタイプの DC 入力／出力ユニットを使用することで，MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプリモート I/O ユニットの I/O アドレスと同じ割付けができます。このため，I/O アドレスの変更が不要となりますので，プログラム修正を大幅に軽減できます。

(5) 置換え機種一覧

<table>
<tr><th colspan="2">生産中止機種 (MELSECNET/MINI-S3)</th><th colspan="3">置換え機種
(CC-Link/A0J2 リニューアルツール)</th></tr>
<tr><th rowspan="2">品名</th><th rowspan="2">形名</th><th rowspan="2">CC-Link</th><th colspan="2">A0J2 リニューアルツール＊1</th></tr>
<tr><th>インタフェースユニット</th><th>シーケンサ固定台セット＊2＊3</th></tr>
<tr><td rowspan="2">入力ユニット</td><td>AJ35PTF-32A</td><td rowspan="2">AJ65SBTCF1-32D</td><td>SC-A0JQIF32A</td><td rowspan="15">SC-A0JQSES-U1（積み上げタイプ，1 段積み）
SC-A0JQSES-F（平置きタイプ，1 段積み）
SC-A0JQBSS（別置きタイプ，1 段積み）</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-32D</td><td>SC-A0JQIF32D</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出力ユニット</td><td>AJ35PTF-24R</td><td rowspan="3">AJ65SBTCF1-32T</td><td>SC-A0JQIF24R</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-24S</td><td>SC-A0JQIF24S</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-24T</td><td>SC-A0JQIF24T</td></tr>
<tr><td rowspan="12">入出力ユニット</td><td>AJ35PTF-28AR</td><td rowspan="12">AJ65SBTCF1-32D+
AJ65SBTCF1-32T</td><td>SC-A0JQIF28AR</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-28AS</td><td>SC-A0JQIF28AS</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-28DR</td><td>SC-A0JQIF28DR</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-28DS</td><td>SC-A0JQIF28DS</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-28DT</td><td>SC-A0JQIF28DT</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-56AR</td><td>SC-A0JQIF56AR</td><td rowspan="7">SC-A0JQSEL-U1（積み上げタイプ，1 段積み）
SC-A0JQSEL-U2（積み上げタイプ，1 段積み／2 段積み）
SC-A0JQSEL-F（平置きタイプ，1 段積み／2 段積み）
SC-A0JQBSL（別置きタイプ，1 段積み／2 段積み）</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-56AS</td><td>SC-A0JQIF56AS</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-56DR</td><td>SC-A0JQIF56DR</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-56DS</td><td>SC-A0JQIF56DS</td></tr>
<tr><td>AJ35PTF-56DT</td><td>SC-A0JQIF56DT</td></tr>
</table>

＊1 A0J2 リニューアルツールインタフェースユニットと CC-Link 入出力ユニット接続用のケーブル (SC-A0JQC □□ M) も必要となります。

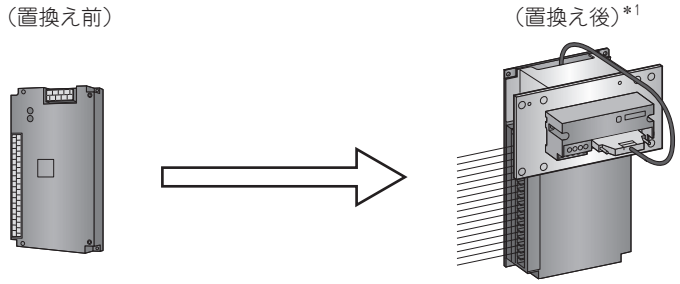
＊2 シーケンサ固定台セットには Q33B の取付け板が標準装備されています。CC-Link を使用する場合，別売りの取付け板 (SC-A0JQPT2) が必要となります。

＊3 2 段積みで使用する場合，2 段目用の CC-Link ユニットは既設の盤面と違う場所に配置してください。(既設スペースには CC-Link ユニット 2 台までしか設置できません)
詳細は三菱電機システムサービス株式会社の関連カタログ・取扱説明書などで確認ください。

1.3.2 A0J2 リニューアルツールを活用した置換えの提案

(1) 積上げタイプ

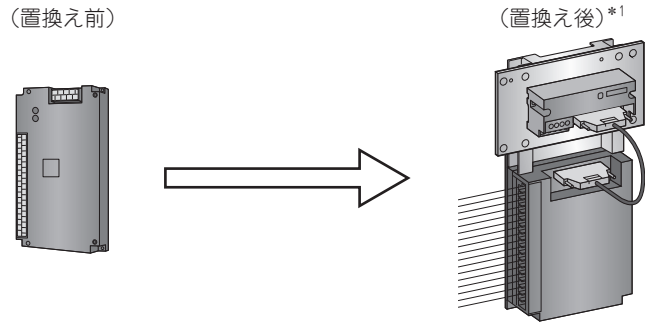
既設ユニット手前に奥行きの空きスペースがある場合，CC-Link 入出力ユニットを積み上げて，既設の盤設置面にそのまま取付けができます。



＊1 A0J2 リニューアルツールには，CC-Link 入出力ユニットを最大 2 ユニット使用できます。
3 ユニット目以降は別置きとなります。

(2) 平置きタイプ

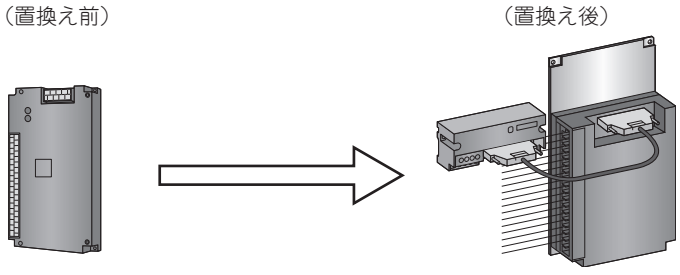
既設ユニット上部に空きスペースがある場合，CC-Link 入出力ユニットの平置き設置が可能です。



＊1 A0J2 リニューアルツールには，CC-Link 入出力ユニットを最大 2 ユニット使用できます。
3 ユニット目以降は別置きとなります。

(3) 別置きタイプ

積上げ / 平置きできない場合，CC-Link 入出力ユニットを別置きしてください。



1.4 置換え時の注意事項

(a) MELSECNET/MINI-S3 から CC-Link への置換えを行うときは，必ず CC-Link の各ユニットのマニュアルを参照いただき，機能，仕様，接地方法，使い方を確認の上，使用していただきますようお願いいたします。

(b) A0J2 リニューアルツールの活用による置換えを行うときは，必ず以下マニュアルを参照してください。
以下マニュアルにより機能，仕様，使い方を確認の上，選定された製品を使用していただきますようお願いいたします。
（参照マニュアル）
• MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き
（付 2.5 参照）

(c) CC-Link リモート I/O ユニット（AJ65BTB1-16D,AJ65BTB2-16D,AJ65BTB1-16T）に MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを装着した局が混在する場合，CC-Link Ver1.10 対応 CC-Link 専用ケーブルを使用すると，最大接続台数は 32 台となります。（Ver1.10 対応以外の CC-Link 専用ケーブルを使用する場合は，特に制約はありません。）

(d) MELSECNET/MINI-S3 から CC-Link へ置き換えたときは，必ずシステム全体の動作確認を行った上で本稼動に移行してください。

ポイント

置換えの前に，シーケンサシステムの FG が確実に大地へ接地されていることを再度確認してください。
シーケンサは EMC 対策としてノイズを FG 経由で大地へ逃がすことで，ノイズ耐量を確保しています。このため，接地が不十分である場合は構成システムの変更により，ノイズの影響を受ける可能性があります。また，接地状況の確認が困難な場合は，暫定処置として以下を検討ください。
（1）シーケンサシステムの接地を専用接地に変更する。
（2）接地線，ユニット FG 端子間にフェライトコアを追加する。

1.5 関連製品のお問い合わせ先

三菱電機エンジニアリング株式会社製リニューアルツール，FA グッズ

三菱電機エンジニアリング株式会社製品については下記営業所にお問い合わせください。

【問い合わせ先】
東日本営業支社 03-3288-1743　中日本営業支社 052-565-3435　西日本営業支社 06-6347-2926
中四国支店 082-248-5390　九州営業支社 092-721-2202
【技術サポート】
（リニューアルツール）
名古屋事業所　技術サポートセンター　TEL 0568-36-2068 FAX 0568-36-2045
（FA グッズ）
名古屋事業所　FA グッズ　TEL 052-723-8058 FAX 052-723-8062
受付／ 9:00 ～ 17:00　月曜～金曜
（土・日・祝祭日，春季・夏期・年末年始の休日を除く通常営業日）
ホームページ URL　www.mee.co.jp から「FA 機器製品 MEEFAN」をご覧ください。

「MELSEC-A シリーズの置換えとシステムリニューアルサービス，A0J2 リニューアルツール」のご紹介

「MELSEC-A シリーズの置換えとシステムリニューアル」を，三菱電機システムサービス株式会社がシステム検討からソフトウェア変換，現地工事および設備立上げまで実施いたします。＊
下記へお問い合わせください。
A0J2 リニューアルツールの技術問合せにも対応いたします。

【問い合わせ先】
三菱電機システムサービス株式会社 産業システムセンター
TEL　052-722-7658　FAX　052-719-6893
ホームページ URL　www.melsc.co.jp から「法人向けソリューション」をご覧ください。

＊シーケンサの製品仕様・技術のお問い合わせは，裏表紙に記載の電話技術相談窓口へお願いいたします。

2 性能仕様比較

2.1 MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link の性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目		仕様			互換性	置換え時の留意点
		MELSECNET/MINI-S3	A2CCPU	CC-Link		
マスタ局1台当り	最大リンク局数	64局（1局8点）		64局（1局32点）	○	
	最大制御入出力点数	1024点*1	512点	4096点+512ワード	○	
マスタユニット装着枚数		最大64枚 （装着するCPUの仕様によります。）	1枚相当をCPUに内蔵	GX Works2/GX Developerによるパラメータ設定時：最大8枚*2*3 専用命令によるパラメータ設定時：最大64枚*3 （装着するCPUの仕様によります。）	○	
通信速度		1.5Mbps		156k/625k/2.5M/5M/10Mbps	○	
伝送路形態		ループ形式		バス形式	×	ケーブルの新規敷設が必要です。
総延長距離		制約なし		1,200m（156kbps時）	×	1,200mを超える場合，CC-Linkリピータユニットを使用してください。
最大局間伝送距離		光データリンク：50m(35m)*4 ツイストペアデータリンク：100m(50m)*5	ツイストペアデータリンク：100m(50m)*5	1,200m（156kbps時）	○	
入出力占有点数		I/O専用モード時：32点 拡張モード時：48点	―	32点	△	拡張モードの置換え時は占有点数が変わります。

＊1　分割リフレッシュタイプリモートI/Oユニット AJ35PTF-128DT（占有局数4局）を16台接続した場合，入出力各1024点の制御が可能です。

＊2　下記CPUは，装着枚数に制約があります。
- Q00UJ/Q00U/Q01UCPU：2枚
- Q02UCPU：4枚
- L02S/L02CPU(-P)：2枚
- L06/L26CPU(-P)：4枚
- L26CPU-(P)BT：内蔵CC-Link機能+3枚

＊3　CC-Linkマスタ局，ローカル局の合計枚数です。

＊4　2VTPE-1形光複合ビニル絶縁ビニルシースケーブル（三菱電線工業株式会社製）を使用する場合は，最大局間伝送距離が35mになります。

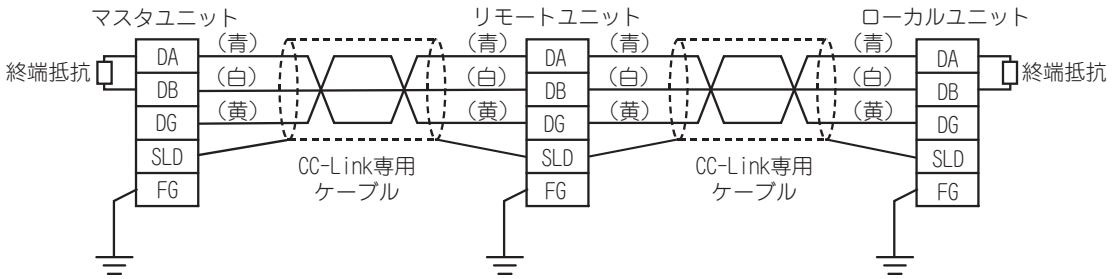
＊5　ツイストペアケーブルのサイズにより，最大局間伝送距離が異なります。
$0.2mm^2$以上～$0.5mm^2$未満　・・・　50m
$0.5mm^2$以上　・・・・・・・・・・・　100m

2.2 CC-Link の配線

MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link ではケーブルが異なりますので，置換えの際には新規敷設が必要です。

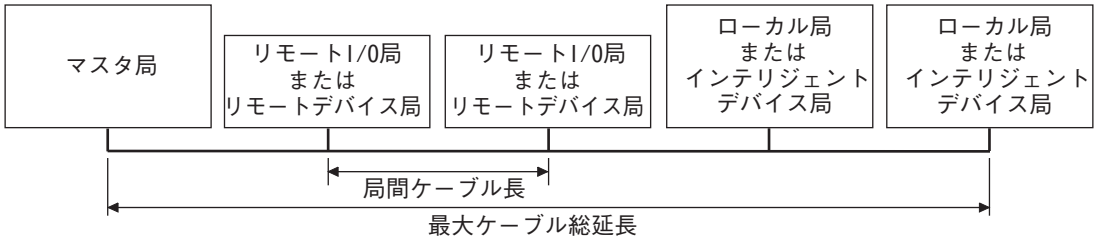
2.2.1 CC-Link Ver.1.10 ケーブル仕様

(1) 接続方法



ケーブルの種類	終端抵抗
Ver1.10 対応 CC-Link 専用ケーブル	110Ω 1/2W（茶茶茶）

(2) 局間ケーブル長，最大ケーブル総延長

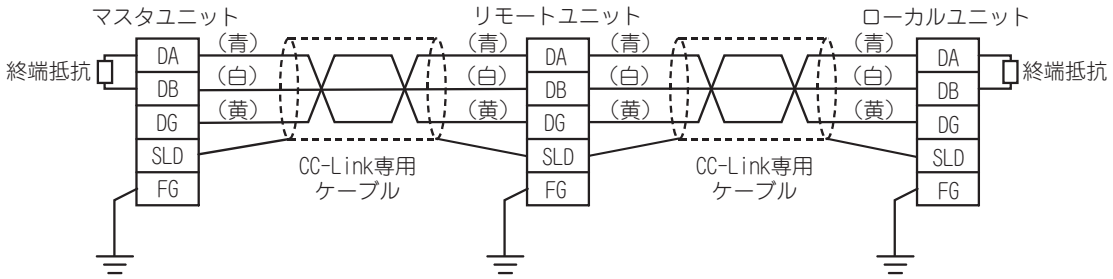


Ver.1.10 対応 CC-Link 専用ケーブル（終端抵抗 110Ω 使用）

伝送速度	局間ケーブル長	最大ケーブル総延長
156kbps	20 ㎝以上	1,200m
625kbps		900m
2.5Mbps		400m
5Mbps		160m
10Mbps		100m

2.2.2 CC-Link Ver.1.00 ケーブル仕様

(1) 接続方法

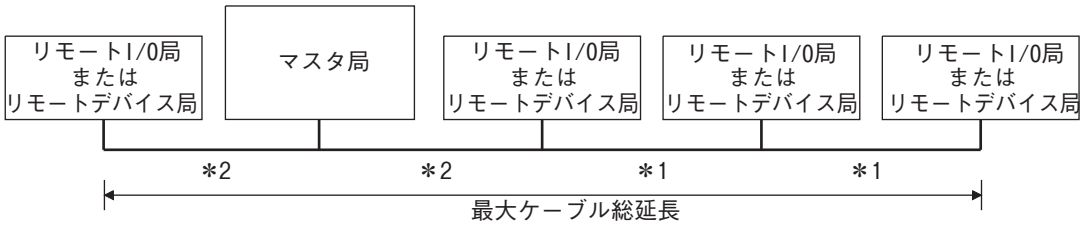


CC-Link システムでは使用するケーブルにより，接続する終端抵抗が異なります。

ケーブルの種類	終端抵抗
CC-Link 専用ケーブル	110Ω 1/2W（茶茶茶）
CC-Link 専用高性能ケーブル	130Ω 1/2W（茶橙茶）

(2) 局間ケーブル長，最大ケーブル総延長

1) リモート I/O 局／リモートデバイス局のみで構成されたシステムの場合



＊ 1　リモート I/O 局またはリモートデバイス局の局間ケーブル長
＊ 2　マスタ局と前後局の局間ケーブル長

CC-Link 専用ケーブル（終端抵抗 110Ω 使用）

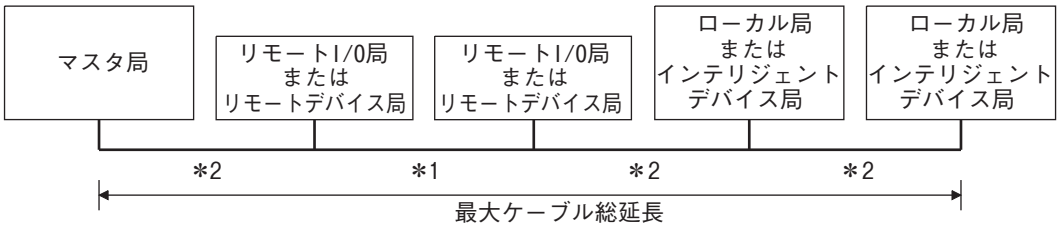
伝送速度	局間ケーブル長		最大ケーブル総延長
	＊ 1	＊ 2	
156kbps	30cm 以上	1m 以上	1,200m
625kbps			600m
2.5Mbps			200m
5Mbps	30cm ～ 59cm *		110m
	60cm 以上		150m
10Mbps	30cm ～ 59cm *		50m
	60cm ～ 99cm *		80m
	1m 以上		100m

CC-Link 専用高性能ケーブル（終端抵抗 130Ω 使用）

伝送速度		局間ケーブル長		最大ケーブル総延長
		＊ 1	＊ 2	
156kbps		30cm 以上	1m 以上	1,200m
625kbps				900m
2.5Mbps				400m
5Mbps				150m
10Mbps	接続台数 1 ～ 32 台			100m
	接続台数 33 ～ 48 台	30cm ～ 39cm *		80m
		40cm 以上		100m
	接続台数 49 ～ 64 台	30cm ～ 39cm *		20m
		40cm ～ 69cm *		30m
		70cm 以上		100m

＊　リモート I/O 局またはリモートデバイス局の局間ケーブル長がこの範囲の長さで 1 箇所でも配線する場合は，上記に示す最大ケーブル総延長となります。

2) リモート I/O 局／リモートデバイス局／ローカル局／インテリジェントデバイス局で構成されたシステムの場合



＊1　リモート I/O 局またはリモートデバイス局の局間ケーブル長
＊2　マスタ・ローカル局またはインテリジェントデバイス局と前後局の局間ケーブル長

CC-Link 専用ケーブル（終端抵抗 110Ω 使用）

伝送速度	局間ケーブル長		最大ケーブル総延長
	＊1	＊2	
156kbps	30cm 以上	2m 以上	1,200m
625kbps			600m
2.5Mbps			200m
5Mbps	30cm ～ 59cm *		110m
	60cm 以上		150m
10Mbps	30cm ～ 59cm *		50m
	60cm ～ 99cm *		80m
	1m 以上		100m

CC-Link 専用高性能ケーブル（終端抵抗 130Ω 使用）

伝送速度	局間ケーブル長		最大ケーブル総延長
	＊1	＊2	
156kbps	30cm 以上	2m 以上	1,200m
625kbps			600m
2.5Mbps			200m
5Mbps	30cm ～ 59cm *		110m
	60cm 以上		150m
10Mbps	70cm ～ 99cm *		50m
	1m 以上		80m

＊　リモート I/O 局またはリモートデバイス局の局間ケーブル長がこの範囲の長さで 1 箇所でも配線する場合は，上記に示す最大ケーブル総延長となります。

3 機能比較

3.1 MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link の機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目		仕様		互換性	置換え時の留意点
		MELSECNET/MINI-S3	CC-Link		
リモート局との交信		一括リフレッシュタイプのリモート I/O ユニット，分割リフレッシュタイプのリモート I/O ユニット，リモートターミナルユニットと交信ができます。	リモート I/O 局，リモートデバイス局，ローカル局，インテリジェントデバイス局と交信ができます。	×	プログラムに互換性はありませんので，新規に作成してください。
RAS 機能	交信異常，回線異常の検出	1 局でも異常が発生すると全局との交信を中止することがあります。 マスタ局にて異常局を検出し，バッファメモリに格納します。	異常の発生した局のみ解列し，他の局とは正常に交信を継続します。 マスタ局にて異常局を検出し，バッファメモリに格納します。	△	確認方法が異なります。プログラムを見直しください。
	回線チェック	マスタ局の動作モードを変更することにより，光ケーブル，ツイストペアケーブルの断線チェックを行うことができます。	マスタ局の動作モードを変更することにより，ツイストペアケーブルの断線チェックを行うことができます。	△	
その他	モニタステション機能	マスタ局の LED にて，リモート I/O ユニットの入出力状態をモニタできます。	なし	×	プログラミングツールを接続し，デバイスモニタにて確認してください。

Memo

4 マスタユニット/リモートユニットの 置換え

4.1 マスタユニットの置換え

4.1.1 マスタユニット置換え機種一覧

MELSECNET/MINI-S3 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
マスタユニット	AJ71PT32-S3	QJ61BT11N/LJ61BT11/ L26CPU-(P)BT （内蔵 CC-Link 機能）	CC-Link への置換えを検討してください。 詳細につきましては，それぞれのユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。
	AJ71T32-S3		
	A1SJ71PT32-S3		
	A1SJ71T32-S3		

4.1.2 A2CCPU 置換え機種一覧

MELSECNET/MINI-S3 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
CPU ユニット	A2CCPU	QJ61BT11N/LJ61BT11/ L26CPU-(P)BT （内蔵 CC-Link 機能）	A2CCPU は，MELSECNET/MINI-S3 のマスタ機能内蔵 CPU です。 内蔵マスタ機能は CC-Link への置換えを検討してください。 CPU およびその他機能については，既存制御内容に合わせて別途選定を行ってください。
	A2CCPUP21		
	A2CCPUR21		
	A2CCPU-DC24		
	A2CCPUC24		
	A2CCPUC24-PRF		
	A2CJCPU		

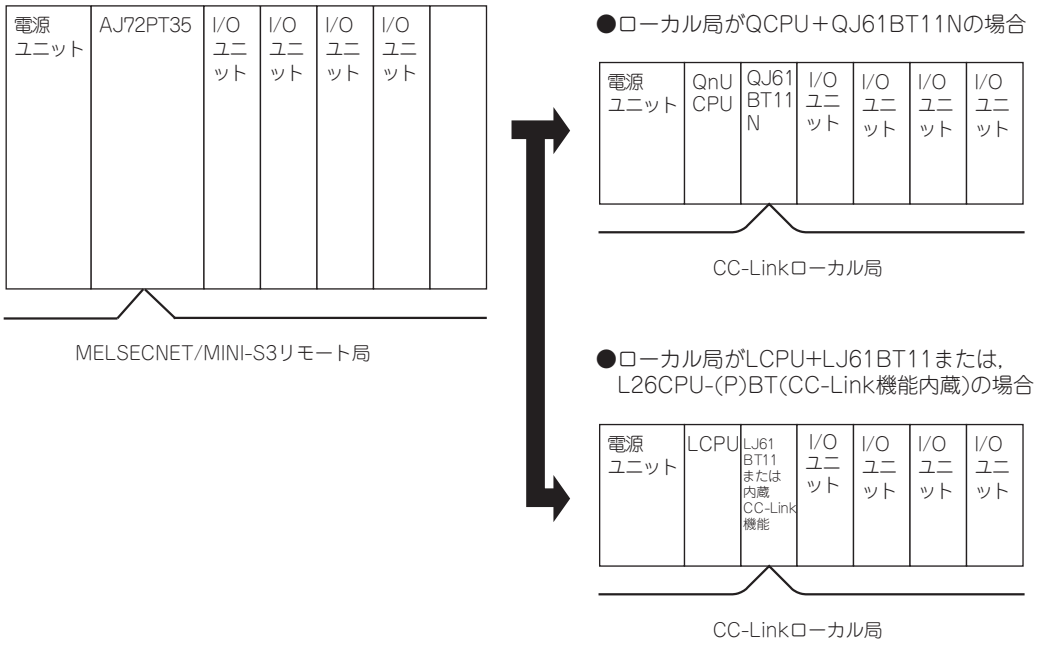
4.2 リモートユニットの置換え

CC-Link には，ビルディングブロックタイプの I/O ユニットを使用するリモートユニットはありません。置換えの際は，CC-Link の各リモートユニット，またはローカル局 への変更を検討してください。

4.2.1 リモートユニット置換え機種一覧

MELSECNET/MINI-S3 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
リモートユニット	AJ72PT35 AJ72T35	なし	CC-Link の各リモートユニット，またはローカル局*1 への変更を検討してください。

*1 CC-Link ローカル局は，直接 I/O ユニットを制御できないため，プログラムが必要となります。そのため，下記のようにシステム変更する必要があります。



5 入出力ユニットの置換え

5.1 入出力ユニット置換え機種一覧

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入力ユニット	AX11C	AJ65SBTB2N-16A	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 6mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり ⑤機能の変更：あり（入力は 2 線式）
	AX21C	なし	代替機種なし • FA グッズFA-TH16X200A31Lの活用をご検討ください。（FA グッズは三菱電機エンジニアリング（株）の製品です。）FA グッズ活用時は CC-Link の DC24V 入力ユニット（AJ65SBTCF1-32D）が必要です。
	AX31C	AJ65SBTB1-32D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり （AC12/24V,DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 入力応答時間の変更：あり（35/30ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：あり（AC12/24V,DC12V 不可）
	AJ35PTF-32A * 1	AJ65SBTB2N-16A	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 10mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり ⑤機能の変更：あり（入力は 2 線式）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入力ユニット	AX41C	AJ65SBTB1-32D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
		AJ65DBTB1-32D	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：あり（約 7mA →約 5mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 入力応答時間の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
	AX81C	AJ65SBTB1-32D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
		AJ65DBTB1-32D	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：あり（約 7mA →約 5mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 入力応答時間の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入力ユニット	AJ35PTF-32D *1	AJ65SBTB1-32D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可　光なし）
	AJ35TB1-16A	AJ65SBTB2N-16A	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 6mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり ⑤機能の変更：あり（入力は 2 線式）
	AJ35TB2-8D	AJ65SBTB3-8D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：あり（2 線式→ 3 線式）
	AJ35TB3-8D	AJ65SBTB3-8D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：なし

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入力ユニット	AJ35TB1-16D	AJ65SBTB1-16D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：なし
		AJ65BTB1-16D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：なし ⑤機能の変更：なし
	AJ35TB2-16D	AJ65SBTB3-16D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：あり（2 線式→ 3 線式）
		AJ65BTB2-16D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：なし ⑤機能の変更：なし

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入力ユニット	AJ35TC1-32D	AJ65SBTCF1-32D	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） ⑤機能の変更：なし

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
出力ユニット	AY13C	AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（出力 2 線式）
		AJ65DBTB1-32R	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：なし
	AY15CEU	AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし，接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり（出力 2 線式）
		AJ65DBTB1-32R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：なし
	AY23C	AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.6A） ⑤機能の変更：あり（出力 2 線式）
	AY51C	AJ65SBTB1-32T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.5A） ⑤機能の変更：なし
		AJ65DBTB1-32T1	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.5A） ⑤機能の変更：なし

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
出力ユニット	AY61CE	AJ65SBTB1-16TE	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：あり（DC5V 不可） 定格出力電流の変更：あり（約 2A →約 0.1A） ⑤機能の変更：あり（DC5V 不可）
		AJ65SBTB1-32TE1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：あり（DC5V 不可） 定格出力電流の変更：あり（約 2A →約 0.5A） ⑤機能の変更：あり（DC5V 不可）
	AY81C	AJ65SBTB1-16TE	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.5A →約 0.1A） ⑤機能の変更：なし
		AJ65SBTB1-32TE1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：なし
	AJ35PTF-24S * 1	AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり （出力 2 線式，速断ヒューズなし　光なし）
	AJ35PTF-24T * 1	AJ65SBTB1-32T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（光なし）
	AJ35TB1A-8R	AJ65SBTB2N-8R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（16 点 1 コモン（2 線式）に変更）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
出力ユニット	AJ35TB2-8R	AJ65SBTB2N-8R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：なし
	AJ35TB1-16R	AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（出力２線式）
	AJ35TB1A-8T	AJ65SBTB1-8T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.5A） ⑤機能の変更：あり（16 点 1 コモン（２線式）に変更）
	AJ35TB2-8T	AJ65SBTB2-8T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：あり（DC5V 不可） 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC5V 不可）
	AJ35TB1-16T	AJ65SBTB1-16T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.1A →約 0.5A） ⑤機能の変更：なし
		AJ65BTB1-16T	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.1A →約 0.5A） ⑤機能の変更：なし
	AJ35TB2-16T	AJ65SBTB2-16T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.1A →約 0.5A） ⑤機能の変更：なし

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
出力ユニット	AJ35TC1-32T	AJ65SBTCF1-32T	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：なし ⑥その他：外部配線用コネクタ添付なし
	AJ35PTF-24R ＊1	AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり (2 台必要) ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（出力は 2 線式　光なし）

＊1　A0J2 リニューアルツールによる置換えが可能です。（付 1 参照）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AX10Y10C	AJ65SBTB2N-16A ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 6mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（入力・出力は 2 線式）
	AX10Y22C	AJ65SBTB2N-16A ＋ AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 6mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.6A） ⑤機能の変更：あり（入力・出力は 2 線式）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AX40Y10C	AJ65SBTB1-16D ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（出力は 2 線式　DC12V 不可）
		AJ65SBTB32-16DR	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
		AJ65DBTB1-32DR	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：あり（約 7mA →約 5mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AX40Y50C	AJ65SBTB1-32DT2	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.5A） ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
		AJ65DBTB1-32DT1	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：あり（約 7mA →約 5mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 入力応答時間の変更：なし 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.5A） ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
	AX80Y10C	AJ65SBTB1-16D ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（出力は 2 線式　DC12V 不可）
		AJ65DBTB1-32DR	①外部配線の変更：あり（通信線，電源線のみ） ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：あり（約 7mA →約 5mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AX80Y14CEU	AJ65SBTB1-16D ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり（出力は 2 線式　DC12V 不可）
	AX80Y80C	AJ65SBTB1-16D ＋ AJ65SBTB1-16TE	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：あり 定格出力電流の変更：あり（約 0.5A →約 0.1A） ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
		AJ65SBTB1-32DTE1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（DC12V 不可）
	AJ35PTF-28AR *1	AJ65SBTB2N-16A ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （2 台必要：AJ65SBTB2N-16A×1 台 AJ65SBTB2N-16R×1 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 10mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし，接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり（入力・出力は 2 線式　光なし）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AJ35PTF-56AR *1	AJ65SBTB2N-16A ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （4 台必要：AJ65SBTB2N-16A×2 台 AJ65SBTB2N-16R×2 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 10mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし , 接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり（入力・出力は 2 線式　光なし）
	AJ35PTF-28AS *1	AJ65SBTB2N-16A ＋ AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （2 台必要：AJ65SBTB2N-16A×1 台 AJ65SBTB2N-16S×1 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 10mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり （入力・出力は 2 線式　速断ヒューズなし　光なし）
	AJ35PTF-56AS *1	AJ65SBTB2N-16A ＋ AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （4 台必要：AJ65SBTB2N-16A×2 台 AJ65SBTB2N-16S×2 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 10mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり （入力・出力は 2 線式　速断ヒューズなし　光なし）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AJ35PTF-28DS *1	AJ65SBTB1-16D ＋ AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり （出力は 2 線式　光なし DC12V 不可）
	AJ35PTF-56DS *1	AJ65SBTB1-32D ＋ AJ65SBTB2N-16S	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （3 台必要：AJ65SBTB1-32D×1 台 AJ65SBTB2N-16S×2 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり （出力は 2 線式　光なし DC12V 不可）
	AJ35PTF-28DR *1	AJ65SBTB1-16D ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （2 台必要：AJ65SBTB1-16D×1 台 AJ65SBTB2N-16R×1 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし，接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり （出力は 2 線式　光なし DC12V 不可）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AJ35PTF-56DR *1	AJ65SBTB1-32D ＋ AJ65SBTB2N-16R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （3 台必要：AJ65SBTB1-32D×1 台 AJ65SBTB2N-16R×2 台） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし，接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり （出力は 2 線式　光なし DC12V 不可）
	AJ35PTF-28DT *1	AJ65SBTB1-32DT2	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（光なし DC12V 不可）
	AJ35PTF-56DT *1	AJ65SBTB1-32D ＋ AJ65SBTB1-32T1	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（光なし DC12V 不可）

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
入出力ユニット	AJ35TB1-16AR	AJ65SBTB2N-8A ＋ AJ65SBTB2N-8R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：あり（約 6mA →約 7mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし，接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり（入力・出力は 2 線式）
	AJ35TB1-16DR	AJ65SBTB1-8D ＋ AJ65SBTB2N-8R	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし （ただし，接点寿命が約半分） ⑤機能の変更：あり（出力は 2 線式）
	AJ35TB1-16DT	AJ65SBTB1-16DT2	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：あり ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：なし OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：あり（約 0.3A →約 0.5A） ⑤機能の変更：なし
	AJ35TC1-32DT	AJ65SBTCF1-32DT	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：なし 定格入力電流の変更：なし ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：なし 入力抵抗の変更：なし 入力応答時間の変更：あり（10ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：なし ⑥その他：外部配線用コネクタ添付なし

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
盤外タイプ 入出力ユニット （光データリンク用）	AJ35PJ-8A	なし	代替機種なし 下記のような設置方法をご検討ください。 • CC-Link 入出力ユニットを選定して，盤内設置へ設置変更または専用設置箱を設ける。 • CC-Link 防水タイプユニットへ置き換える。
	AJ35PJ-8D		
	AJ35PJ-8R		
	AJ35PJ-8S1		
	AJ35PJ-8T1		
	AJ35PJ-8T2		
	AJ35PJ-8T3		
	AJ35PJ-8S2		
盤外タイプ 入出力ユニット （ツイストペア データリンク用）	AJ35TJ-8A	なし	
	AJ35TJ-8D		
	AJ35TJ-8R		
	AJ35TJ-8S1		
	AJ35TJ-8T1		
	AJ35TJ-8T2		
	AJ35TJ-8T3		
	AJ35TJ-8S2		
分割リフレッシュ タイプ入出力ユニット	AJ35PTF-128DT	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T	①外部配線の変更：あり ②ユニット数の変更：あり （4 台必要：AJ65SBTCF1-32D×2 台 AJ65SBTCF1-32T×2 台 ） ③プログラムの変更 入出力占有点数の変更：なし ④仕様の変更 定格入力電圧の変更：あり（DC12V 不可） 定格入力電流の変更：あり（約 9mA →約 5mA） ON 電圧／ ON 電流の変更：あり OFF 電圧／ OFF 電流の変更：あり 入力抵抗の変更：あり 入力応答時間の変更：あり（107ms → 1.5ms） 定格出力電圧の変更：なし 定格出力電流の変更：なし ⑤機能の変更：あり（光なし） （64 点を 4 分割で I/O リフレッシュ →ユニット単位で一括リフレッシュ ）

＊1　A0J2 リニューアルツールによる置換えが可能です。（付 2 参照）

5.2 入出力ユニット仕様比較

5.2.1 入力ユニット仕様比較

(1) AX11C と AJ65SBTB2N-16A の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX11C	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB2N-16A を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		約 6mA (AC100V, 60Hz)	約 7mA (AC100V, 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±3% 歪率 5% 以内)	○	
最大同時入力点数		75% 同時 ON（AC110V 時）	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	○	
突入電流		最大 200mA 1ms 以内（AC132V 時）	最大 200mA 1ms 以内（AC132V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 5mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		30V 以下／ 1mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力インピーダンス		約 18kΩ(60Hz), 約 21kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (AC100V, 60Hz)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
	ON → OFF	30ms 以下 (AC100V, 60Hz)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	56mA （24V TYP. 時）	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	AJ65SBTB2N-16A を 2 台使用する場合は消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.62kg	0.25kg	△	

(2) AX31C と AJ65SBTB1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX31C		AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点		32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁		フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12/24V	AC12/24V 50/60Hz	DC24V	△	AC12/24V,DC12V は使用できません。＊1
定格入力電流		4mA(AC/DC12V), 8.5mA(AC/DC24V)		約 7mA	△	定格入力電流が小さくなっています。＊2
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 26.4V（リップル率 5% 以内）	AC10.2 ～ 26.4V (50/60Hz ±5%)	DC19.2 ～ 26.4V（リップル率 5% 以内）	△	AC12/24V,DC12V は使用できません。＊1
最大同時入力点数		70% 同時 ON（AC26.4V 時）		100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		7V 以上／ 2mA 以上		14V 以上／ 3.5mA 以上	△	AC12/24V,DC12V は使用できません。＊1
OFF 電圧／ OFF 電流		2.5V 以下／ 0.7mA 以下		6V 以下／ 1.7mA 以下	△	AC12/24V,DC12V は使用できません。＊1
入力抵抗（入力インピーダンス）		約 2.7kΩ		約 3.3kΩ	△	入力抵抗が大きくなっています。＊2
応答時間	OFF → ON	30ms 以下（DC12/24V）	35ms 以下（AC12/24V, 60Hz）	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	応答時間が異なります。
	ON → OFF	30ms 以下（DC12/24V）	35ms 以下（AC12/24V, 60Hz）	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	
コモン方式		16 点 1 コモン		32 点 1 コモン	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）		1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)		ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ）伝送回路部含む		伝送･ユニット電源部：7 点端子台（M3×5.2 ネジ）I/O 部：34 点端子台（M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2		0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5		RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠）V2-MS3（日本圧着端子製造），RAP2-3SL（日本端子），TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V		DC20.4 ～ 26.4V（リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	56mA（DC24V TYP. 時）		45mA 以下（DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm		54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。取付け寸法に注意してください。
質量		0.62kg		0.25kg	△	

＊1　AC24V で使用する場合は外部で直流に変換してから入力してください。

＊2　AJ65SBTB1-32D に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(3) AJ35PTF-32A と AJ65SBTB2N-16A の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-32A	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16A を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V,60Hz)	約 7mA(AC100V,60Hz)	△	定格入力電流が小さくなっています。＊1
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON(AC110V 時) 60% 同時 ON(AC132V 時)	△	仕様の範囲内で使用してください。
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 200mA 1ms 以内 (AC132V)	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 6mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		40V 以下／ 4mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	△	OFF 電流が小さくなっています。＊1
入力インピーダンス		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	△	入力インピーダンスが大きくなっています。＊1
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6msTYP.)	20ms 以下 (AC100V,60Hz)	○	
	ON → OFF	35ms 以下 (16msTYP.)	20ms 以下 (AC100V,60Hz)	○	
コモン方式仕性		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 (M3×6 ネジ)	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 (M3×5.2 ネジ)	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	RAV1.25-3（JISC2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	110mA 以下	40mA 以下 (DC24V 全点 ON 時)	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D)mm	54(H)×179(W)×40(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.75kg	0.25kg	△	

＊1　AJ65SBTB2N-16A に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(4) AX41C と AJ65SBTB1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX41C	AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON （DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	55mA （DC24V TYP. 時）	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.6kg	0.25kg	△	

(5) AX41C と AJ65DBTB1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX41C	AJ65DBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA ／約 7mA	約 5mA	△	定格入力電流が小さくなっています。＊1
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC20.4 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON （DC26.4V 時）	100% （DC26.4V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	15V 以上／ 3mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	5V 以下／ 1.5mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 4.7kΩ	△	入力抵抗が大きくなっています。＊1
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス・マイナスコモン 共用タイプ （シンク，ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 点） （端子台形 1 線式）	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5％以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	55mA （DC24V TYP. 時）	45mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.6kg	0.6kg	○	

＊1　AJ65DBTB1-32D に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(6) AX81C と AJ65SBTB1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX81C	AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	55mA （DC24V TYP. 時）	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.6kg	0.25kg	△	

(7) AX81C と AJ65DBTB1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX81C	AJ65DBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 5mA	△	定格入力電流が小さくなっています。＊1
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC20.4 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% （DC26.4V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	15V 以上／ 3mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	5V 以下／ 1.5mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 4.7kΩ	△	入力抵抗が大きくなっています。＊1
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 点） （端子台形 1 線式）	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	55mA （DC24V TYP. 時）	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.6kg	0.6kg	○	

＊1 AJ65DBTB1-32D に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(8) AJ35PTF-32D と AJ65SBTB1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-32D	AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		75% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.0mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（6ms TYP. 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（7.5ms TYP. 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送·ユニット電源部： 8 点端子台（M3 ネジ） I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	110mA	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.25kg	△	

(9) AJ35TB1-16A と AJ65SBTB2N-16A の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16A	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		約 6mA（AC100V，60Hz）	約 7mA（AC100V，60Hz）	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V （50/60Hz±5%）	AC85 ～ 132V （50/60Hz±3% 歪率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	△	仕様の範囲内で使用してください。
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 5mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		30V 以下／ 1mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力インピーダンス		約 18kΩ(60Hz)， 約 21kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz)， 約 18kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下（AC100V，60Hz）	20ms 以下（AC100V，60Hz）	○	
	ON → OFF	30ms 以下（AC100V，60Hz）	20ms 以下（AC100V，60Hz）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン（2 端子）	16 点 1 コモン（2 線式）	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示（LED）	ON 表示（LED）	○	
外部接続方式		34 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3，R2-3 RAV1.25-3，RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	50mA （DC24V 時）	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.25kg	△	

(10)AJ35TB2-8D と AJ65SBTB3-8D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB2-8D	AJ65SBTB3-8D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン（2 線式）	8 点 1 コモン（3 線式）	○	
占有局数（占有点数）		1 局（1 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示（LED）	ON 表示（LED）	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	69mA （DC24V TYP. 時）	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.18kg	△	

(11)AJ35TB3-8D と AJ65SBTB3-8D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB3-8D	AJ65SBTB3-8D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン (3 線式)	8 点 1 コモン (3 線式)	○	
占有局数（占有点数）		1 局（1 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	69mA （DC24V 時）	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.18kg	△	

(12)AJ35TB1-16D と AJ65SBTB1-16D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16D	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		70% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン（2 端子）	16 点 1 コモン	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	45mA 以下 （DC24V 時）	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.18kg	△	

(13)AJ35TB1-16D と AJ65BTB1-16D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16D	AJ65BTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数		70% 同時 ON（DC26.4V 時）	100%	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	10ms 以下	10ms 以下	○	
コモン方式		16 点 1 コモン（2 端子）	16 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	27 点端子台（M3.5 ネジ） 伝送回路，ユニット電源端子含む	△	配線変換アダプタ＊1 を使用することで，AJ35TB1-16D の端子台をそのまま使用できます。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	△	配線変換アダプタ＊1 を使用することで，AJ35TB1-16D の端子台をそのまま使用できます。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC15.6 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	45mA 以下 （DC24V 時）	60mA 以下 （DC24V TYP. 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	65(H)×151.9(W)×46(D) mm＊2	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.32kg	△	

＊1 A6ADP-1MC16D 形 MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを使用することができます。
取付けイメージについては，1.2 節 ＊2 を参照してください。

＊2 A6ADP-1MC16D 形 MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを使用すると，高さ (H)：5.1mm，奥行 (D)：28.5mm，外形が大きくなります。

(14)AJ35TB2-16D と AJ65SBTB3-16D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB2-16D	AJ65SBTB3-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON （DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン （端子台形 2 線式）	16 点 1 コモン （3 線式）	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		34 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	45mA 以下 （DC24V 時）	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.25kg	△	

(15)AJ35TB2-16D と AJ65BTB2-16D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB2-16D	AJ65BTB2-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数		100% 同時 ON （DC26.4V 時）	100%	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	10ms 以下	10ms 以下	○	
コモン方式		16 点 1 コモン （端子台形 2 線式）	16 点 1 コモン （端子台形 2 線式）	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		34 点端子台 （M3 ネジ） 伝送回路部含む	37 点端子台 （M3.5 ネジ） 伝送回路，ユニット電源端子含む	△	配線変換アダプタ＊1 を使用することで，AJ35TB2-16D の端子台をそのまま使用できます。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	△	配線変換アダプタ＊1 を使用することで，AJ35TB2-16D の端子台をそのまま使用できます。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC15.6 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	45mA 以下 （DC24V 時）	60mA 以下 （DC24V TYP. 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	65(H)×197.4(W)×46(D) mm ＊2	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.4kg	△	

＊1 A6ADP-2MC16D 形 MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを使用することができます。
取付けイメージについては，1.2 節 ＊2 を参照してください。

＊2 A6ADP-2MC16D 形 MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを使用すると，高さ (H)：5.1mm，奥行 (D)：28.5mm，外形が大きくなります。

(16)AJ35TC1-32D と AJ65SBTCF1-32D の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TC1-32D	AJ65SBTCF1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 5mA	約 5mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		85% 同時 ON （DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		17.5V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 4.7kΩ	約 4.7kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		32 点 1 コモン	32 点 1 コモン	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送回路部：8 点端子台 （M3 ネジ）	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
		I/O 部：40 ピンコネクタ	I/O 部：40 ピンコネクタ	○	既設コネクタをそのまま装着できます。
適合電線サイズ		端子台：0.75 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ：0.3mm^2	端子台：0.3 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ：0.3mm^2 以下 （A6CON1,A6CON4 の場合） 0.2 ～ 0.08mm^2 （A6CON2 の場合） 0.08mm^2 より線，ϕ0.25mm （A6CON3 の場合）	○	
付属品		外部配線用コネクタ 1 個	なし	×	外部配線用 40 ピンコネクタは別売ですので，別途手配が必要です。
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	55mA （DC24V 時）	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.25kg	0.15kg	△	

5.2.2 出力ユニット仕様比較

(1) AY13C と AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY13C	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB2N-16R を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	184mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	90mA （DC24V TYP. 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.35kg	△	

(2) AY13C と AJ65DBTB1-32R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY13C	AJ65DBTB1-32R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms) 10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル率 4Vp-p 以下	○	
	電流	184mA （DC24V 全点 ON）	180mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	△	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	90mA （DC24V TYP. 時）	80mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.7kg	0.7kg	○	

(3) AY15CEU と AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY15CEU	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB2N-16R を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 10mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 20 万回以上 AC200V 2A, AC240V 1.8A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1.1A, AC240V 0.9A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1.1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，ユニットの交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	230mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
コモン方式		8 点 1 コモン 4 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
絶縁耐圧		AC 外部一括 − リレー駆動電源，内部 5V 回路 / AC2,830V rms/3 サイクル（標高 2,000m）	AC 外部一括 − アース間 / AC2,830V rms/3 サイクル（標高 2,000m）	○	
		リレー駆動電源−内部 5V 回路 / DC500V 1 分間	DC 外部一括 − アース間 / DC500V 1 分間	○	
絶縁抵抗		絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上	AC 外部一括 − アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上 DC 外部一括 − アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	94mA （DC24V TYP. 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.75kg	0.35kg	△	

(4) AY15CEU と AJ65DBTB1-32R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY15CEU	AJ65DBTB1-32R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	○	
最小開閉負荷		DC5V 10mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 20 万回以上 AC200V 2A, AC240V 1.8A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1.1A, AC240V 0.9A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1.1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms) 10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，ユニットの交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル率 4Vp-p 以下	○	
	電流	230mA （DC24V 全点 ON）	180mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン 4 点 1 コモン	8 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	○	
絶縁耐圧		AC 外部一括 － リレー駆動電源， 内部 5V 回路 AC2,830V rms/3 サイクル （標高 2,000m）	AC 外部端子一括－アース間 AC1500V 1 分間 DC 外部端子一括－アース間 AC500V 1 分間	△	
		リレー駆動電源－ 内部 5V 回路 DC500V 1 分間		○	
絶縁抵抗		絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上	AC外部端子一括－アース間DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上 DC外部端子一括－アース間DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	94mA （DC24V TYP. 時）	80mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.75kg	0.7kg	△	

(5) AY23C と AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY23C	AJ65SBTB2N-16S	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB2N-16S を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V，40 ～ 70Hz	AC100-240V，50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点　60% 同時 ON	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧･電流		AC18V 10mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	AC50V 100mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A　10ms 以下	25A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		約 1.5mA(AC120V，60Hz) 約 3.0mA(AC240V，60Hz)	1.5mA（AC100V，60Hz） 3.0mA（AC200V，60Hz）	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下（100 ～ 300mA） 1.8V 以下（50 ～ 100mA） 2.5V 以下（10 ～ 50mA）	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ (0.01 μF+68Ω)	CR アブソーバ (0.01 μF+47Ω)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5，R2-3.5 RAV1.25-3.5，RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	180mA （DC24V TYP. 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.75kg	0.35kg	△	

＊1　トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

(6) AY51C と AJ65SBTB1-32T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY51C	AJ65SBTB1-32T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点　75%同時 ON （7.2A/1 コモン（2A/1 端子））	0.5A/1 点　4.8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		1.2A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	△	突入電流の仕様が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.3A DC1.5V 以下 (MAX.)0.3A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	64mA(DC24V)	50mA 以下 (DC24V)	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		32 点 1 コモン	32 点 1 コモン	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	93mA （DC24V TYP. 時）	65mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.25kg	△	

(7) AY51C と AJ65DBTB1-32T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY51C	AJ65DBTB1-32T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点　75%同時 ON （7.2A/1 コモン（2A/1 端子））	0.5A/1 点　8A/1 コモン （2A/1 端子）	○	
最大突入電流		1.2A　10ms 以下	1.2A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.3A DC1.5V 以下 (MAX.)0.3A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	64mA(DC24V)	50mA 以下 （DC24V，全点 ON 時） 外部負荷電流は含まず	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		32 点 1 コモン	32 点 1 コモン（4 点） （端子台形 1 線式）	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	93mA （DC24V TYP. 時）	65mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.7kg	0.7kg	○	

(8) AY61CE と AJ65SBTB1-16TE の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY61CE	AJ65SBTB1-16TE	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB1-16TE を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC5/12/24V	DC12/24V	△	DC5V は使用できません。
使用負荷電圧範囲		DC4.5 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC5V は使用できません。
最大負荷電流		2.0A/1 点 （条件：τ=L/R ≦ 2.5ms） 5A/1 コモン	0.1A/1 点 1.6A/1 コモン	×	1 点あたりの最大負荷電流が小さくなっていますので，使用負荷の選定に注意してください。 1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		8A　10ms 以下	1A　10ms 以下	×	突入電流の値が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		0.25V 以下 (TYP.)2.0A 0.4V 以下 (MAX.)2.0A	0.1V 以下 (TYP.)0.1A 0.2V 以下 (MAX.)0.1A	○	
出力形式		ソースタイプ	ソースタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	10ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力トランジスタを駆動するための電源配線が必要となります。
	電流	なし	30mA 以下 (DC24V)	×	出力トランジスタを駆動するための電源配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	150mA （DC24V TYP. 時）	50mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.18kg	△	

(9) AY61CE と AJ65SBTB1-32TE1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY61CE	AJ65SBTB1-32TE1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC5/12/24V	DC12/24V	△	DC5V は使用できません。
使用負荷電圧範囲		DC4.5 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC5V は使用できません。
最大負荷電流		2.0A/1 点 （条件：τ=L/R ≦ 2.5ms） 5A/1 コモン	0.5A/1 点，4.8A/1 コモン	×	1 点あたりの最大負荷電流が小さくなっていますので，使用負荷の選定に注意してください。 1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		8A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	×	突入電流の値が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		0.25V 以下 (TYP.)2.0A 0.4V 以下 (MAX.)2.0A	0.5V 以下 (TYP.)0.5A 0.8V 以下 (MAX.)0.5A	×	ON 時最大電圧降下の値が大きくなります。
出力形式		ソースタイプ	ソースタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	10ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力トランジスタを駆動するための電源配線が必要となります。
	電流	なし	15mA 以下 （TYP.DC24V，1 コモン当たり） 外部負荷電流は含まず	×	出力トランジスタを駆動するための電源配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	32 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。 適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	150mA （DC24V TYP. 時）	60mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.26kg	△	

(10)AY81C と AJ65SBTB1-16TE の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY81C	AJ65SBTB1-16TE	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB1-16TE を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC21.6 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.5A/1 点 60% 同時 ON	0.1A/1 点 1.6A/1 コモン	×	1 点あたりの最大負荷電流が小さくなっていますので，使用負荷の選定に注意してください。＊1 1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		2A　10ms 以下	1A　10ms 以下	×	突入電流の値が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		0.9V 以下 (TYP.)0.5A 1.5V 以下 (MAX.)0.5A	0.1V 以下 (TYP.)0.1A 0.2V 以下 (MAX.)0.1A	○	
出力形式		ソースタイプ	ソースタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC21.6 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	17mA(DC24V)	30mA 以下 (DC24V)	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		32 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 (M3×5.2 ネジ)	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	100mA （DC24V TYP. 時）	50mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.18kg	△	

＊1　AJ65SBTCF1-32T（40 ピンコネクタタイプ）＋三菱電機エンジニアリング株式会社製のインタフェースターミナルユニット (FA-TH16YTH11S) へ置き換えることにより 1.0A/1 点，8A/1 コモン出力が可能となります。

(11)AY81C と AJ65SBTB1-32TE1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AY81C	AJ65SBTB1-32TE1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC21.6 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.5A/1 点 60% 同時 ON	0.5A/1 点，4.8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		2A　10ms 以下	1A　10ms 以下	×	突入電流の値が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		0.9V 以下 (TYP.)0.5A 1.5V 以下 (MAX.)0.5A	0.5V 以下 (TYP.)0.5A 0.8V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		ソースタイプ	ソースタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC21.6 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	17mA(DC24V)	15mA 以下 （TYP.DC24V，1 コモン当たり） 外部負荷電流は含まず	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		32 点 1 コモン	32 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。 適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	100mA （DC24V TYP. 時）	60mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.7kg	0.26kg	△	

(12)AJ35PTF-24S と AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-24S	AJ65SBTB2N-16S	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24 点	16 点	×	17 点以上使用時は，AJ65SBTB2N-16S を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V，40 ～ 70Hz	AC100-240V，50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点　2.4A/1 コモン	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧･電流		AC24V 100mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	AC50V 100mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下， 8A 100ms 以下	25A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC120V，60Hz) 3.0mA(AC240V，60Hz)	1.5mA（AC100V，60Hz） 3.0mA（AC200V，60Hz）	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (50 ～ 100mA) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ (0.022μF+47Ω)	CR アブソーバ (0.01μF+47Ω)	○	
ヒューズ定格		速断ヒューズ 3.2A （1 コモンに 1 個） HP-32	なし	×	ヒューズは内蔵されていません。＊2
ヒューズ断表示		あり	なし	×	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	（1 局 ×32 点 ×2 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3，R2-3 RAV1.25-3，RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	200mA	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.83kg	0.35kg	△	

＊1　トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

＊2　負荷短絡時の外部機器およびユニットの焼損防止用に外部端子 1 点ごとにヒューズを取り付けてください。
また，ヒューズ断表示が必要な場合は外部にて回路を構成してください。

(13)AJ35PTF-24T と AJ65SBTB1-32T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-24T	AJ65SBTB1-32T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC26.4V を超える電圧は使用できません。
最大負荷電流		0.5A/1 点　3.2A/1 コモン	0.5A/1 点　4.8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		4A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	×	突入電流の仕様が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.5A DC1.5V 以下 (MAX.)0.5A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC26.4V を超える電圧は使用できません。
	電流	23mA (TYP.DC24V 1 コモン当り)	50mA 以下 (DC24V)	×	消費電流が増加します。電源容量に注意してください。
サージキラー		バリスタ (52 ～ 62V)	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	8 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	130mA	65mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.73kg	0.25kg	△	

(14)AJ35TB1A-8R と AJ65SBTB2N-8R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1A-8R	AJ65SBTB2N-8R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	45mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
コモン方式		独立コモン	8 点 1 コモン (2 線式)	×	共通コモンになります。
占有局数（占有点数）		1 局（1 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	70mA （DC24V 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.25kg	△	

(15)AJ35TB2-8R と AJ65SBTB2N-8R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB2-8R	AJ65SBTB2N-8R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	45mA （DC24V 全点 ON）	なし	−	
コモン方式		8 点 1 コモン (2 線式)	8 点 1 コモン (2 線式)	○	
占有局数（占有点数）		1 局（1 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	70mA （DC24V 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.25kg	△	

(16)AJ35TB1-16R と AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16R	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	90mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		34 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	75mA （DC24V 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.35kg	○	

(17)AJ35TB1A-8T と AJ65SBTB1-8T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1A-8T	AJ65SBTB1-8T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点	0.5A/1 点　2.4A/1 コモン	○	
最大突入電流		1.0A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.3A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
	電流	なし	15mA 以下 (DC24V)	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		独立コモン	8 点 1 コモン	×	共通コモンとなります。
占有局数（占有点数）		1 局（1 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：10 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	85mA （DC24V 時）	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×87.3(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.14kg	△	

(18)AJ35TB2-8T と AJ65SBTB2-8T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB2-8T	AJ65SBTB2-8T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC5/12/24V	DC12/24V	△	DC5V は使用できません。
使用負荷電圧範囲		DC4.5 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC5V は使用できません。
最大負荷電流		0.5A/1 点	0.5A/1 点　2.4A/1 コモン	○	
最大突入電流		2.0A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	×	突入電流の仕様が異なりますので， 使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.2V 以下 (MAX.)0.5A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC4.5 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC5V は使用できません。
	電流	20mA 以下 (DC24V)	17.8mA 以下 (DC24V)	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン（2 線式）	8 点 1 コモン（2 線式）	○	
占有局数（占有点数）		1 局（1 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム 全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があり ます。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	70mA （DC24V 時）	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.18kg	△	

(19)AJ35TB1-16T と AJ65SBTB1-16T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16T	AJ65SBTB1-16T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.1A/1 点　1.6A/1 コモン	0.5A/1 点　3.6A/1 コモン	○	
最大突入電流		0.4A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.1A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
	電流	なし	30mA 以下 (DC24V)	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	130mA 以下 （DC24V 時）	50mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.18kg	△	

(20)AJ35TB1-16T と AJ65BTB1-16T の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16T	AJ65BTB1-16T	互換性	置換え時の留意点
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.1A/1 点　1.6A/1 コモン	0.5A/1 点 4A/1 コモン (Ta = 45 ℃) 2.8A/1 コモン (Ta = 55 ℃)	○	
最大突入電流		0.4A　10ms 以下	4.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.1A	DC0.9V 以下 (TYP.)0.5A, DC1.5V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	2ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	2ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
	電流	なし	100mA 以下 （TYP.DC24V 1 コモン当たり） 外部負荷電流は含まず	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	8 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	△	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		26 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	27 点端子台（M3.5 ネジ） 伝送回路，ユニット電源端子含む	△	配線変換アダプタ＊1 を使用することで，AJ35TB1-16T の端子台をそのまま使用できます。ただし，CTR+ 端子への配線が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	△	配線変換アダプタ＊1 を使用することで，AJ35TB1-16T の端子台をそのまま使用できます。ただし，CTR+ 端子への配線が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC15.6 ～ 28.8V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	130mA 以下 （DC24V 時）	80mA 以下 （TYP.DC24V 時）	○	
外形寸法		55(H)×135(W)×50(D) mm	65(H)×151.9(W)×46(D) mm＊2	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.3kg	0.34kg	△	

＊1　A6ADP-1MC16T 形 MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを使用することができます。
取付けイメージについては，1.2 節を参照してください。

＊2　A6ADP-1MC16T 形 MELSECNET/MINI-S3 − CC-Link ユニット配線変換アダプタを使用すると，高さ (H)：5.1mm，奥行 (D)：28.5mm，外形が大きくなります。

(21)AJ35TB2-16T と AJ65SBTB2-16T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB2-16T	AJ65SBTB2-16T1	互換性	置換え時の留意点
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.1A/1 点　1.6A/1 コモン	0.5A/1 点　3.6A/1 コモン	○	
最大突入電流		0.4A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.1A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
	電流	なし	24.2mA 以下 (DC24V)	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン (2 線式)	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		34 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	130mA （DC24V 時）	55mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.25kg	△	

(22)AJ35TC1-32T と AJ65SBTCF1-32T の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TC1-32T	AJ65SBTCF1-32T	互換性	置換え時の留意点
出力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.1A/1 点　2A/1 コモン	0.1A/1 点　3.2A/1 コモン	○	
最大突入電流		0.4A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.1A	DC0.085V 以下 (TYP.)0.1A DC0.2V 以下 (MAX.)0.1A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
	電流	なし	50mA 以下 (DC24V)	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		32 点 1 コモン	32 点 1 コモン	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送回路部：8 点端子台 （M3 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
		I/O 部：40 ピンコネクタ	I/O 部：40 ピンコネクタ	○	既設コネクタをそのまま装着できます。
適合電線サイズ		端子台：0.75 ～ 2mm^2 ４０ピンコネクタ：0.3mm^2	端子台：0.3 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ： 0.3mm^2 以下 (A6CON1,A6CON4 の場合) 0.2 ～ 0.08mm^2 （A6CON2 の場合） 0.08mm^2 より線，ϕ0.25mm （A6CON3 の場合）	○	
付属品		外部配線用コネクタ 1 個	なし	×	外部配線用 40 ピンコネクタは別売ですので，別途手配が必要です。
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	55mA（24V 時）	60mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.25kg	0.15kg	△	

5.2.3 入出力ユニット仕様比較

(1) AX10Y10C と AJ65SBTB2N-16A+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX10Y10C 入力仕様	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		約 6mA (AC100V, 60Hz)	約 7mA (AC100V, 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±3% 歪率 5% 以内)	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON（AC110V 時）	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	○	
突入電流		最大 200mA 1ms 以内 （AC132V 時）	最大 200mA 1ms 以内 （AC132V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 5mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		30V 以下／ 1mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力インピーダンス		約 18kΩ(60Hz), 約 21kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (AC100V, 60Hz)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
	ON → OFF	30ms 以下 (AC100V, 60Hz)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
仕様		**AX10Y10C 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	92mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますのでコモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX10Y10C	AJ65SBTB 2N-16A	AJ65SBTB 2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 (M3×5.2 ネジ)		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	74mA（DC24V TYP. 時）	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.66kg	0.25kg	0.35kg	△	

(2) AX10Y22C と AJ65SBTB2N-16A+AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX10Y22C 入力仕様	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		約 6mA（AC100V，60Hz）	約 7mA（AC100V，60Hz）	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V （50/60Hz±5%）	AC85 ～ 132V （50/60Hz±3% 歪率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		60% 同時 ON（AC110V 時）	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	○	
突入電流		最大 200mA 1ms 以内 （AC132V 時）	最大 200mA 1ms 以内 （AC132V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 5mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		30V 以下／ 1mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力インピーダンス		約 18kΩ(60Hz)， 約 21kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz)， 約 18kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下（AC100V，60Hz）	20ms 以下（AC100V，60Hz）	○	
	ON → OFF	30ms 以下（AC100V，60Hz）	20ms 以下（AC100V，60Hz）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	○	
仕様		**AX10Y22C 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16S**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V，40 ～ 70Hz	AC100-240V，50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点　75% 同時 ON	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧･電流		AC18V 10mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	AC50V 100mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A　10ms 以下	25A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		約 1.5mA(AC120V，60Hz) 約 3.0mA(AC240V，60Hz)	1.5mA(AC100V，60Hz) 3.0mA(AC200V，60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下（100 ～ 300mA） 1.8V 以下（50 ～ 100mA） 2.5V 以下（10 ～ 50mA）	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ（0.01 μF+68Ω）	CR アブソーバ（0.01 μF+47Ω）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますのでコモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX10Y22C	AJ65SBTB 2N-16A	AJ65SBTB 2N-16S	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	116mA（24V TYP. 時）	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.68kg	0.25kg	0.35kg	△	

＊1 トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

(3) AX40Y10C と AJ65SBTB1-16D+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y10C 入力仕様	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	応答時間が異なります
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AX40Y10C 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10万回以上　AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	92mA （DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	△	8点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますのでコモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y10C	AJ65SBTB 1-16D	AJ65SBTB 2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 (M3×5.2 ネジ) I/O 部： 18 点端子台 (M3×5.2 ネジ)	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 (M3×5.2 ネジ) I/O 部： 34 点端子台 (M3×5.2 ネジ)	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	72mA（24V TYP. 時）	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×118(W) ×40(D) mm	54(H)×179(W) ×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.18kg	0.35kg	△	

(4) AX40Y10C と AJ65SBTB32-16DR の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y10C 入力仕様	AJ65SBTB32-16DR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	8 点	×	9 点以上使用する場合は，AJ65SBTB32-16DR を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100%	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	8 点 1 コモン （端子台形 3 線式）	○	
仕様		**AX40Y10C 出力仕様**	**AJ65SBTB32-16DR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	8 点	×	9 点以上使用する場合は，AJ65SBTB32-16DR を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10万回以上　AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	-	
	電流	92mA（DC24V 全点 ON）	なし	-	
コモン方式		8 点 1 コモン	4 点 1 コモン （端子台形 2 線式）	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y10C	AJ65SBTB32-16DR	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×4 台）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。 適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	72mA （24V TYP. 時）	85mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.28kg	△	

(5) AX40Y10C と AJ65DBTB1-32DR の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y10C 入力仕様	AJ65DBTB1-32DR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 5mA	△	定格入力電流が小さくなっています。＊1
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC20.4 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100%（DC26.4V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	15V 以上／ 3mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	5V 以下／ 1.5mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 4.7kΩ	△	入力抵抗が大きくなっています。＊1
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 点） （端子台形 1 線式）	○	
仕様		**AX40Y10C 出力仕様**	**AJ65DBTB1-32DR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10万回以上　AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル率 4Vp-p 以下	○	
	電流	92mA （DC24V 全点 ON）	90mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	○	
仕様		**AX40Y10C**	**AJ65DBTB1-32DR**	**互換性**	**置換え時の留意点**
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	72mA （24V TYP. 時）	60mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.65kg	0.65kg	○	

＊1　AJ65DBTB1-32DR に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(6) AX40Y50C と AJ65SBTB1-32DT2 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y50C 入力仕様	AJ65SBTB1-32DT2 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラスコモン （シンクタイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン （入出力共通）	△	入力と出力が共通コモンとなりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
仕様		**AX40Y50C 出力仕様**	**AJ65SBTB1-32DT2 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大負荷電流		0.3A/1 点　75% 同時 ON	0.5A/1 点　3.6A/1 コモン	○	
最大突入電流		1.2A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.3A DC1.5V 以下 (MAX.)0.3A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
	電流	64mA(DC24V)	30mA 以下 (DC24V)	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン （入出力共通）	△	入力と出力が共通コモンとなりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
仕様		**AX40Y50C**	**AJ65SBTB1-32DT2**	**互換性**	**置換え時の留意点**
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	74mA （24V TYP. 時）	60mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.25kg	△	

(7) AX40Y50C と AJ65DBTB1-32DT1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX40Y50C 入力仕様	AJ65DBTB1-32DT1 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 5mA	△	定格入力電流が小さくなっています。＊1
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC20.4 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON（DC26.4V 時）	100%（26.4V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	15V 以上／ 3mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	5V 以下／ 1.5mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 4.7kΩ	○	入力抵抗が大きくなっています。＊1
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラスコモン （シンクタイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 点） （端子台形 1 線式）	○	
仕様		**AX40Y50C 出力仕様**	**AJ65DBTB1-32DT1 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点　75% 同時 ON	0.5A/1 点　4A/1 コモン （2A/1 端子）	○	
最大突入電流		1.2A　10ms 以下	1.2A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.3A DC1.5V 以下 (MAX.)0.3A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A, DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	64mA(DC24V)	30mA 以下 （DC24V，全点 ON 時） 外部負荷電流は含まず	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 点） （端子台形 1 線式）	○	
仕様		**AX40Y50C**	**AJ65DBTB1-32DT1**	**互換性**	**置換え時の留意点**
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	74mA （24V TYP. 時）	55mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.65kg	0.65kg	○	

＊1　AJ65DBTB1-32DT1 に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(8) AX80Y10C と AJ65SBTB1-16D+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y10C 入力仕様	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AX80Y10C 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	92mA （DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	△	8 点コモンから 16 点 1 コモンになりますのでコモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y10C	AJ65SBTB 1-16D	AJ65SBTB 2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ）伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部：7 点端子台（M3×5.2 ネジ）I/O 部：18 点端子台（M3×5.2 ネジ）	伝送･ユニット電源部：7 点端子台（M3×5.2 ネジ）I/O 部：34 点端子台（M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠）V2-MS3（日本圧着端子製造），RAP2-3SL（日本端子），TGV2-3N（ニチフ）		×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V（リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	72mA（24V TYP. 時）	35mA 以下（DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下（DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.18kg	0.35kg	△	

(9) AX80Y10C と AJ65DBTB1-32DR の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y10C 入力仕様	AJ65DBTB1-32DR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 5mA	△	定格入力電流が小さくなっています。＊1
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC20.4 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（DC26.4V 時）	100%（DC26.4V 時）	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	15V 以上／ 3mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	5V 以下／ 1.5mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 4.7kΩ	△	入力抵抗が大きくなっています。＊1
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	10ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 点） （端子台形 1 線式）	○	
仕様		**AX80Y10C 出力仕様**	**AJ65DBTB1-32DR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン（2A/1 端子）	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A,DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル率 4Vp-p 以下	○	
	電流	92mA （DC24V 全点 ON）	90mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	○	
仕様		**AX80Y10C**	**AJ65DBTB1-32DR**	**互換性**	**置換え時の留意点**
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	○	適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.75 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	R1.25-3.5 （JIS C 2805 に準拠） RAV2-3.5	○	
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	72mA（24V TYP. 時）	60mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	170(H)×64(W)×80(D) mm	○	
質量		0.65kg	0.65kg	○	

＊1　AJ65DBTB1-32DR に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(10)AX80Y14CEU と AJ65SBTB1-16D+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y14CEU 入力仕様	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AX80Y14CEU 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 10mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 20 万回以上 AC200V 2A, AC240V 1.8A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1.1A, AC240V 0.9A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1.1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，ユニットの交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	118mA （DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン 4 点 1 コモン	16 点 1 コモン（2 線式）	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
絶縁耐圧		AC 外部一括 − リレー駆動電源，内部 5V 回路 / AC2,830Vrms /3 サイクル（標高 2,000m）	AC 外部一括 −アース間 / AC2,830Vrms /3 サイクル（標高 2,000m）	○	
		リレー駆動電源−内部 5V 回路 / DC500V 1 分間	DC 外部一括 −アース間 / DC500V 1 分間	○	
絶縁抵抗		絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上	AC 外部一括−アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上 DC 外部一括−アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y14CEU	AJ65SBTB 1-16D	AJ65SBTB 2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示（LED）	ON 表示（LED）		○	
外部接続方式		50 点端子台（M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部： 18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部： 34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	73mA（24V TYP. 時）	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×118(W) ×40(D) mm	54(H)×179(W) ×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.18kg	0.35kg	△	

(11)AX80Y80C と AJ65SBTB1-16D+AJ65SBTB1-16TE の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y80C 入力仕様	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON（DC26.4V 時）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	応答時間が異なります。
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AX80Y80C 出力仕様**	**AJ65SBTB1-16TE**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC21.6 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V	○	
最大負荷電流		0.5A/1 点　60% 同時 ON	0.1A/1 点 1.6A/1 コモン	×	1 点あたりの最大負荷電流が小さくなっていますので，使用負荷の選定に注意してください。*1
最大突入電流		2A　10ms 以下	1A　10ms 以下	×	突入電流が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.5A DC1.5V 以下 (MAX.)0.5A	DC0.1V 以下 (TYP.)0.1A DC0.2V 以下 (MAX.)0.1A	○	
出力形式		ソースタイプ	ソースタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC21.6 ～ 26.4V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	10mA(DC24V)	30mA 以下 (DC24V)	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y80C	AJ65SBTB1-16D	AJ65SBTB1-16TE	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示（LED）	ON 表示（LED）		○	
外部接続方式		50 点端子台 （M3.5×7 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	82mA （24V TYP. 時）	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	50mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.18kg		△	

＊1 AJ65SBTCF1-32T（40 ピンコネクタタイプ）＋三菱電機エンジニアリング株式会社製のインタフェースターミナルユニット（FA-TH16YTH11S）へ置き換えることにより 1.0A/1 点，8A/1 コモン出力が可能となります。

(12)AX80Y80C と AJ65SBTB1-32DTE1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AX80Y80C 入力仕様	AJ65SBTB1-32DTE1 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON（DC26.4V 時）	100%	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 1mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	マイナスコモン （ソースタイプ）	△	プラスコモンとしては使用できません。
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	△	入力，出力共通コモンになります。
仕様		**AX80Y80C 出力仕様**	**AJ65SBTB1-32DTE1 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC21.6 ～ 26.4V	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.5A/1 点　60% 同時 ON	0.5A/1 点 3.6A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		2A　10ms 以下	1A　10ms 以下	×	突入電流が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.5A DC1.5V 以下 (MAX.)0.5A	DC0.5V 以下 (TYP.)0.5A DC0.8V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		ソースタイプ	ソースタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC21.6 ～ 26.4V	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	10mA(DC24V)	10mA 以下 （TYP.DC24V，1 コモンあたり） 外部負荷電流は含まず	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン （端子台形 1 線式）	△	入力，出力共通コモンになります。
仕様		**AX80Y80C**	**AJ65SBTB1-32DTE1**	**互換性**	**置換え時の留意点**
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		50 点端子台 (M3.5×7 ネジ) 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。 適合圧着端子の挿入枚数は 2 枚以内です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3.5, R2-3.5 RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	×	配線の変更が必要です。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	82mA （24V TYP. 時）	50mA 以下 （DC24V，全点 ON 時）	○	
外形寸法		170(H)×64(W)×80(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.26kg	△	

(13)AJ35PTF-28AR と AJ65SBTB2N-16A+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AR 入力仕様	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA (AC100V, 60Hz)	約 7mA (AC100V, 60Hz)	△	定格入力電流が小さくなっています。*1
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±3% 歪率 5% 以内)	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	△	仕様の範囲内で使用してください。
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 200mA 1ms 以内 (AC132V)	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 6mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		40V 以下／ 4mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	△	OFF 電流が小さくなっています。*1
入力インピーダンス		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	△	入力インピーダンスが大きくなっています。*1
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
	ON → OFF	25ms 以下 (16ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
仕様		**AJ35PTF-28AR 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧・電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	△	コモン電流に注意ください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 20 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	110mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン，3 点 1 コモン， 1 点独立接点	16 点 1 コモン (2 線式)	△	3 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AR	AJ65SBTB2N-16A	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送·ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	120mA	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D)mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.78kg	0.25kg	0.35kg	△	

＊1　AJ65SBTB2N-16A に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(14)AJ35PTF-56AR と AJ65SBTB2N-16A+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56AR 入力仕様	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16A を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA (AC100V, 60Hz)	約 7mA (AC100V, 60Hz)	△	定格入力電流が小さくなっています。*1
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±3% 歪率 5% 以内)	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	△	仕様の範囲内で使用してください。
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 200mA 1ms 以内 (AC132V)	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 6mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		40V 以下／ 4mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	△	OFF 電流が小さくなっています。*1
入力インピーダンス		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	△	入力インピーダンスが大きくなっています。*1
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
	ON → OFF	25ms 以下 (16ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
仕様		**AJ35PTF-56AR 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16R を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧・電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	△	コモン電流に注意ください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 20 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	220mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56AR	AJ65SBTB2N-16A	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×4 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送·ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）2 個	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	150mA	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		254(H)×190(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		1.2kg	0.25kg	0.35kg	△	

＊1　AJ65SBTB2N-16A に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(15)AJ35PTF-28AS と AJ65SBTB2N-16A+AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AS 入力仕様	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA (AC100V, 60Hz)	約 7mA (AC100V, 60Hz)	△	定格入力電流が小さくなっています。＊2
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±3% 歪率 5% 以内)	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	△	仕様の範囲内で使用してください。
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 200mA 1ms 以内 (AC132V)	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 6mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		40V 以下／ 4mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	△	OFF 電流が小さくなっています。＊2
入力インピーダンス		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	△	入力インピーダンスが大きくなっています。＊2
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
	ON → OFF	25ms 以下 (16ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
仕様		**AJ35PTF-28AS 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16S**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点　2.4A/1 コモン	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧･電流		AC24V 100mA, AC100V 10mA, AC240V 10mA	AC50V 100mA, AC100V 10mA, AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A　10ms 以下, 8A 100ms 以下	25A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC132V, 60Hz) 3.0mA(AC264V, 60Hz)	1.5mA (AC100V, 60Hz) 3.0mA (AC200V, 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (50 ～ 100mA) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ (0.022μF+47Ω)	CR アブソーバ (0.01μF+47Ω)	○	
ヒューズ定格		速断ヒューズ 3.2A (1 コモンに 1 個) HP-32	なし	×	ヒューズは内蔵されていません。＊3
ヒューズ断表示		あり	なし	×	
コモン方式		8 点 1 コモン 4 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	2 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AS	AJ65SBTB2N-16A	AJ65SBTB2N-16S	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	140mA	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D)mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.25kg	0.35kg	△	

＊ 1　トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

＊ 2　AJ65SBTB2N-16A に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

＊ 3　負荷短絡時の外部機器およびユニットの焼損防止用に外部端子 1 点ごとにヒューズを取り付けてください。
また，ヒューズ断表示が必要な場合は外部にて回路を構成してください。

(16)AJ35PTF-56AS と AJ65SBTB2N-16A+AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56AS 入力仕様	AJ65SBTB2N-16A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16A を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA（AC100V，60Hz）	約 7mA（AC100V，60Hz）	△	定格入力電流が小さくなっています。＊2
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V （50/60Hz±5%）	AC85 ～ 132V （50/60Hz±3% 歪率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		60% 同時 ON	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	△	仕様の範囲内で使用してください。
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 （AC132V）	最大 200mA 1ms 以内 （AC132V）	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 6mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		40V 以下／ 4mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	△	OFF 電流が小さくなっています。＊2
入力インピーダンス		約 10kΩ(60Hz)， 約 12kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz)， 約 18kΩ(50Hz)	△	入力インピーダンスが大きくなっています。＊2
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V，60Hz)	○	
	ON → OFF	35ms 以下 (16ms TYP.)	20ms 以下 (AC100V，60Hz)	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	○	
仕様		**AJ35PTF-56AS 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16S**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16S を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V，40 ～ 70Hz	AC100-240V， 50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点　2.4A/1 コモン	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧･電流		AC24V 100mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	AC50V 100mA， AC100V 10mA， AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A　10ms 以下， 8A 100ms 以下	25A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC132V，60Hz) 3.0mA(AC264V，60Hz)	1.5mA（AC100V，60Hz） 3.0mA（AC200V，60Hz）	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (50 ～ 100mA) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ （0.022μF+47Ω）	CR アブソーバ （0.01μF+47Ω）	○	
ヒューズ定格		速断ヒューズ 3.2A （1 コモンに 1 個） HP-32	なし	×	ヒューズは内蔵されていません。＊3
ヒューズ断表示		あり	なし	×	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56AS	AJ65SBTB2N-16A	AJ65SBTB2N-16S	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×4 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送·ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）2 個	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	230mA	40mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		254(H)×190(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		1.1kg	0.25kg	0.35kg	△	

＊ 1　トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

＊ 2　AJ65SBTB2N-16A に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

＊ 3　負荷短絡時の外部機器およびユニットの焼損防止用に外部端子 1 点ごとにヒューズを取り付けてください。
また，ヒューズ断表示が必要な場合は外部にて回路を構成してください。

(17)AJ35PTF-28DS と AJ65SBTB1-16D+AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DS 入力仕様	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.0mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35PTF-28DS 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16S**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点　2.4A/1 コモン	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧·電流		AC24V 100mA, AC100V 10mA, AC240V 10mA	AC50V 100mA, AC100V 10mA, AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A　10ms 以下 , 8A 100ms 以下	25A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC132V, 60Hz) 3.0mA(AC264V, 60Hz)	1.5mA(AC100V, 60Hz) 3.0mA(AC200V, 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (50 ～ 100mA) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ (0.022μF+47Ω)	CR アブソーバ (0.01μF+47Ω)	○	
ヒューズ定格		速断ヒューズ 3.2A （1 コモンに 1 個） HP-32	なし	×	ヒューズは内蔵されていません。＊2
ヒューズ断表示		あり	なし	×	
コモン方式		8 点 1 コモン 4 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	2 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DS	AJ65SBTB1-16D	AJ65SBTB2N-16S	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部： 18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部： 34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	150mA	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D) mm	54(H)×118(W) ×40(D) mm	54(H)×179(W) ×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.76kg	0.18kg	0.35kg	△	

＊ 1 トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

＊ 2 負荷短絡時の外部機器およびユニットの焼損防止用に外部端子 1 点ごとにヒューズを取り付けてください。
また，ヒューズ断表示が必要な場合は外部にて回路を構成してください。

(18)AJ35PTF-56DS と AJ65SBTB1-32D+AJ65SBTB2N-16S の仕様比較＊1

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DS 入力仕様	AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.0mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35PTF-56DS 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16S**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16S を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 50/60Hz±5%	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点　2.4A/1 コモン	0.6A/1 点　4.8A/1 コモン	○	
最小負荷電圧·電流		AC24V 100mA, AC100V 10mA, AC240V 10mA	AC50V 100mA, AC100V 10mA, AC240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下 , 8A 100ms 以下	25A 10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC132V, 60Hz) 3.0mA(AC264V, 60Hz)	1.5mA (AC100V, 60Hz) 3.0mA (AC200V, 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (50 ～ 100mA) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下（0.6A 時）	○	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	○	
	ON → OFF	0.5Hz+1ms 以下	1/2 サイクル +1ms 以下	○	
サージキラー		CR アブソーバ (0.022μF+47Ω)	CR アブソーバ (0.01μF+47Ω)	○	
ヒューズ定格		速断ヒューズ 3.2A （1 コモンに 1 個） HP-32	なし	×	ヒューズは内蔵されていません。＊2
ヒューズ断表示		あり	なし	×	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DS	AJ65SBTB1-32D	AJ65SBTB2N-16S	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×3 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送·ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）2 個	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	230mA	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		254(H)×190(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		1.16kg	0.25kg	0.35kg	△	

＊ 1　トライアックの特性上，置換え前に再度確認が必要な注意事項があります。
詳細は 5.3 節 (5) を参照し，該当する注意事項がないか確認してください。

＊ 2　負荷短絡時の外部機器およびユニットの焼損防止用に外部端子 1 点ごとにヒューズを取り付けてください。
また，ヒューズ断表示が必要な場合は外部にて回路を構成してください。

(19)AJ35PTF-28DR と AJ65SBTB1-16D+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DR 入力仕様	AJ65SBTB1-16D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.0mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35PTF-28DR 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 20 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	110mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン，3 点 1 コモン， 1 点独立接点	16 点 1 コモン (2 線式)	△	3 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DR	AJ65SBTB1-16D	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	120mA	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D)mm	54(H)×118(W) ×40(D)mm	54(H)×179(W) ×40(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.76kg	0.18kg	0.35kg	△	

(20)AJ35PTF-56DR と AJ65SBTB1-32D+AJ65SBTB2N-16R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DR 入力仕様	AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.0mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
仕様		**AJ35PTF-56DR 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-16R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	16 点	×	17 点以上使用する場合は，AJ65SBTB2N-16R を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 20 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)20 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	△	寿命が約半分になりますので，交換間隔を短くしてください。
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	220mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	16 点 1 コモン (2 線式)	△	8 点 1 コモンから 16 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DR	AJ65SBTB1-32D	AJ65SBTB2N-16R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×3 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）2 個	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	150mA	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	120mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		254(H)×190(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		1.16kg	0.25kg	0.35kg	△	

(21)AJ35PTF-28DT と AJ65SBTB1-32DT2 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DT 入力仕様	AJ65SBTB1-32DT2 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		3mA/7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	DC14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.0mA 以下	DC6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン（シンクタイプ）	プラスコモン（シンクタイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン （入力側・出力側共通）	△	入力側・出力側は同一電源にする必要があります。
仕様		**AJ35PTF-28DT 出力仕様**	**AJ65SBTB1-32DT2 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大負荷電流		0.5A/1 点　3.2A/1 コモン	0.5A ／ 1 点　3.6A ／ 1 コモン	○	
最大突入電流		4.0A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	△	突入電流の値が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.5A DC1.5V 以下 (MAX.)0.5A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A, DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	23mA (TYP.DC24V1 コモン当り)	30mA 以下（DC24V，全点 ON 時） 外部負荷電流は含まず	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		バリスタ (52 ～ 62V)	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン，4 点 1 コモン	32 点 1 コモン （入力側・出力側共通）	△	入力側・出力側は同一電源にする必要があります。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DT	AJ65SBTB1-32DT2	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	RAV1.25-3（JISC2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	110mA 以下	60mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×132(W)×41(D)mm	54(H)×179(W)×40(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.65kg	0.25kg	△	

＊1　AJ65SBTB1-32DT2 に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

(22)AJ35PTF-56DT と AJ65SBTB1-32D+AJ65SBTB1-32T1 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DT 入力仕様	AJ65SBTB1-32D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		60% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上／ 2.6mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.0mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラスコモン （シンクタイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
仕様		**AJ35PTF-56DT 出力仕様**	**AJ65SBTB1-32T1**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC26.4V を超える電圧は使用できません。
最大負荷電流		0.5A/1 点　3.2A/1 コモン	0.5A/1 点　4.8A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最大突入電流		4.0A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	△	突入電流の値が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V 以下 (TYP.)0.5A DC1.5V 以下 (MAX.)0.5A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2.0ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2.0ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	DC26.4V を超える電圧は使用できません。
	電流	23mA (TYP.DC24V 1 コモン当り)	50mA 以下 (DC24V)	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		バリスタ (52 ～ 62V)	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	32 点 1 コモン	△	8 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DT	AJ65SBTB1-32D	AJ65SBTB1-32T1	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送·ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部：36 点端子台 （M3×6 ネジ）2 個	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：34 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	160mA	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	65mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		254(H)×190(W)×41(D) mm	54(H)×179(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		1.09kg	0.25kg	0.25kg	△	

(23)AJ35TB1-16AR と AJ65SBTB2N-8A+AJ65SBTB2N-8R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16AR 入力仕様	AJ65SBTB2N-8A	互換性	置換え時の留意点
入力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		約 6mA (AC100V, 60Hz)	約 7mA (AC100V, 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±3% 歪率 5% 以内)	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON（AC110V 時） 60% 同時 ON（AC132V 時）	△	仕様の範囲内で使用してください。
突入電流		-	最大 200mA 1ms 以内 (AC132V)	○	
ON 電圧／ ON 電流		80V 以上／ 5mA 以上	80V 以上／ 5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		30V 以下／ 1mA 以下	30V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力インピーダンス		約 18kΩ(60Hz), 約 21kΩ(50Hz)	約 15kΩ(60Hz), 約 18kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (AC100V, 60Hz)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
	ON → OFF	30ms 以下 (AC100V, 60Hz)	20ms 以下 (AC100V, 60Hz)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン (2 線式)	○	
仕様				**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧･電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧･電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	－	
	電流	45mA（DC24V 全点 ON）	なし	－	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン (2 線式)	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16AR	AJ65SBTB2N-8A	AJ65SBTB2N-8R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		34 点端子台 (M3 ネジ) 伝送回路部含む	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	62mA（24V 時）	35mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.20kg	0.25kg	△	

(24)AJ35TB1-16DR と AJ65SBTB1-8D+AJ65SBTB2N-8R の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16DR 入力仕様	AJ65SBTB1-8D	互換性	置換え時の留意点
入力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.7mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35TB1-16DR 出力仕様**	**AJ65SBTB2N-8R**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧·電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 4A/1 コモン	△	1 コモン当りの最大負荷電流が異なりますので，ユニット全体での使用電流に注意してください。
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	10ms 以下	○	
	ON → OFF	12ms 以下	12ms 以下	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 10 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7)10 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35)10 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms)10 万回以上	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	なし	−	
	電流	45mA（DC24V 全点 ON）	なし	−	
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン（2 線式）	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16DR	AJ65SBTB1-8D	AJ65SBTB 2N-8R	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×2 台）		×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		34 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部： 10 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	伝送･ユニット 電源部： 7 点端子台 （M3×5.2 ネジ） I/O 部： 18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2		○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	62mA（DC24V 時）	30mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	85mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×87.3(W) ×40(D) mm	54(H)×118(W) ×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.14kg	0.25kg	△	

(25)AJ35TB1-16DT と AJ65SBTB1-16DT2 の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TB1-16DT 入力仕様	AJ65SBTB1-16DT2 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 7mA	約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6.0V 以下／ 1.7mA 以下	6.0V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.3kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラスコモン （シンクタイプ）	△	マイナスコモンとしては使用できません。
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35TB1-16DT 出力仕様**	**AJ65SBTB1-16DT2 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		8 点	8 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.3A/1 点　2.4A/1 コモン	0.5A/1 点　2.4A/1 コモン	○	
最大突入電流		3.0A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	×	突入電流の仕様が異なりますので，使用負荷の選定に注意してください。
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.3A	DC0.3V 以下 (TYP.)0.5A DC0.6V 以下 (MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2.0ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2.0ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
	電流	60mA 以下 (DC24V)	17.8mA 以下 (DC24V)	○	
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		8 点 1 コモン	8 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35TB1-16DT**	**AJ65SBTB1-16DT2**	**互換性**	**置換え時の留意点**
占有局数（占有点数）		2 局（2 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
動作表示		ON 表示 (LED)	ON 表示 (LED)	○	
外部接続方式		34 点端子台（M3 ネジ） 伝送回路部含む	伝送·ユニット電源部： 7 点端子台（M3×5.2 ネジ） I/O 部：18 点端子台 （M3×5.2 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	0.3 ～ 2mm^2	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	61mA（DC24V 時）	50mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.35kg	0.18kg	△	

(26)AJ35TC1-32DT と AJ65SBTCF1-32DT の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TC1-32DT 入力仕様	AJ65SBTCF1-32DT 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC24V	DC24V	○	
定格入力電流		約 5mA	約 5mA	○	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大同時入力点数		100% 同時 ON	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		17.5V 以上／ 3.5mA 以上	14V 以上／ 3.5mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.7mA 以下	6V 以下／ 1.7mA 以下	○	
入力抵抗		約 4.7kΩ	約 4.7kΩ	○	
入力形式		プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	プラス·マイナスコモン 共用タイプ （シンク·ソース共用タイプ）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
	ON → OFF	10ms 以下（DC24V 時）	1.5ms 以下（DC24V 時）	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	
仕様		**AJ35TC1-32DT 出力仕様**	**AJ65SBTCF1-32DT 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC19.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	○	
最大負荷電流		0.1A/1 点　1.6A/1 コモン	0.1A/1 点　1.6A/1 コモン	○	
最大突入電流		0.4A　10ms 以下	1.0A　10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC1.5V 以下 (MAX.)0.1A	DC0.085V 以下 (TYP.)0.1A DC0.2V 以下 (MAX.)0.1A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2.0ms 以下	0.5ms 以下	○	
	ON → OFF	2.0ms 以下（抵抗負荷）	1.5ms 以下（抵抗負荷）	○	
外部供給電源	電圧	なし	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
	電流	なし	30mA 以下 (DC24V)	×	出力回路駆動用の電源の配線が必要となります。
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		16 点 1 コモン	16 点 1 コモン	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35TC1-32DT	AJ65SBTCF1-32DT	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
動作表示		ON 表示（LED）	ON 表示（LED）	○	
外部接続方式		伝送回路部： 8 点端子台（M3 ネジ）	伝送･ユニット電源部： 7 点端子台 M3×5.2 ネジ	×	配線の変更が必要です。
		I/O 部：40 ピンコネクタ	I/O 部：40 ピンコネクタ	○	既設コネクタをそのまま装着できます。
適合電線サイズ		端子台：0.75 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ：0.3mm^2	端子台：0.3 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ：0.3mm^2 以下 （A6CON1,A6CON4 の場合） 0.2 ～ 0.08mm^2(A6CON2 の場合） 0.08mm^2 より線，φ0.25mm （A6CON3 の場合）	○	
付属品		外部配線用コネクタ 1 個	なし	×	外部配線用 40 ピンコネクタは別売ですので，別途手配が必要です。
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	RAV1.25-3 （JIS C 2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子）， TGV2-3N（ニチフ）	△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V （ピーク電圧 DC31.2V）	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	137mA（DC24V 時）	50mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	○	
外形寸法		55(H)×166(W)×50(D) mm	54(H)×118(W)×40(D) mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		0.25kg	0.15kg	△	

(27)AJ35PTF-128DT と AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-128DT 入力仕様	AJ65SBTCF1-32D 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		64 点	32 点	×	33 点以上使用する場合は，AJ65SBTCF1-32D を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC24V	△	DC12V は使用できません。
定格入力電流		4mA/ 約 9mA	約 5mA	△	定格入力電流が小さくなっています。*1
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 26.4V（リップル率 5% 以内）	DC19.2 ～ 26.4V（リップル率 5%以内）	△	DC12V は使用できません。
最大同時入力点数		100% 同時 ON（64 点を 4 分割で I/O リフレシュする）	100% 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		8V 以上／ 2.3mA 以上	DC14V 以上／ 3.5mA 以上	△	DC12V は使用できません。
OFF 電圧／ OFF 電流		4V 以下／ 0.5mA 以下	DC6V 以下／ 1.7mA 以下	△	DC12V は使用できません。
入力抵抗		約 2.4kΩ	約 4.7kΩ	△	入力インピーダンスが大きくなっています。*1
入力形式		プラスコモン（シンクタイプ） ダイナミックスキャン方式（64 点を 4 分割で I/O リフレッシュする）	プラス・マイナス共用タイプ（シンク・ソース共用タイプ）	△	I/O リフレッシュ方式が異なります。
応答時間	OFF → ON	107ms 以下*2	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	I/O リフレッシュ方式が異なるため，応答時間が変わります。
	ON → OFF	107ms 以下*2	1.5ms 以下（DC24V 時）	△	
コモン方式		16 点 1 コモン（コモンピン：1A17，1B17，2A17，2B17）	32 点 1 コモン（40 ピンコネクタ形 1 線式）	△	16 点 1 コモンから 32 点 1 コモンになりますので，コモンごとに異なる電圧での配線はできません。
仕様		**AJ35PTF-128DT 出力仕様**	**AJ65SBTCF1-32T 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		64 点	32 点	×	33 点以上使用する場合は，AJ65SBTCF1-32T を 2 台使用してください。
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V（リップル率 5%以内）	△	DC26.4V を超える電圧は使用できません。
最大負荷電流		0.1A ／ 1 点，2A ／ 1 コモン	0.1A ／ 1 点，32A ／ 1 コモン	○	
最大突入電流		0.4A，100ms 以下	1.0A，10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC2.5V 100mA DC1.75V 5mA DC1.7V 1mA	DC0.1V 以下 (TYP.)0.1A, DC0.2V 以下 (MAX.)0.1A	○	
出力形式		シンクタイプのスタティック方式	シンクタイプ	△	I/O リフレッシュ方式が異なります。
応答時間	OFF → ON	(2 ＋ I/O リフレッシュタイム ×5) ms 以下*2	0.5ms 以下	△	I/O リフレッシュ方式が異なるため，応答時間が変わります。
	ON → OFF	(2 ＋ I/O リフレッシュタイム ×5) ms 以下*2	1.5ms 以下（抵抗負荷）	△	
外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 26.4V（リップル率 5%以内）	△	DC26.4V を超える電圧は使用できません。
	電流	4 0mA 以下（TYP.DC24V，1 コモン ON）	50mA 以下（TYP.DC24V，1 コモン当たり）外部負荷電流は含まず	○	
サージキラー		クランプダイオード	ツェナーダイオード	○	
コモン方式		32 点 1 コモン（コモンピン：TB5，TB7）	32 点 1 コモン（40 ピンコネクタ形 1 線式）	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-128DT	AJ65SBTCF1 -32D	AJ65SBTCF1 -32T1	互換性	置換え時の留意点
占有局数（占有点数）		4 局 （必要入出力点数 128 点）	1 局（1 局 ×32 点 ×4 台）		○	ユニット数は変わりますが，占有点数は同一になります。
動作表示		ON 表示 (LED) SW による 32 点切換え表示	ON 表示 (LED)		○	
外部接続方式		伝送･ユニット電源部： 8 点端子台 I/O 部： 40 ピンコネクタ（ハンダ付）4 個	通信部，ユニット電源部： 7 点 2 ピース端子台 M3×5.2 ネジ 入出力電源部，入出力部： 40 ピンコネクタ		×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ		端子台：0.75 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ：0.3mm^2	端子台：0.3 ～ 2mm^2 40 ピンコネクタ： 0.3mm^2 以下 （A6CON1,A6CON4 の場合） 0.2 ～ 0.08mm^2 （A6CON2 の場合） 0.08mm^2 より線，φ0.25mm （A6CON3 の場合）		○	
伝送／通信部・ユニット電源部 適合圧着端子		R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	RAV1.25-3（JISC2805 に準拠） V2-MS3（日本圧着端子製造）， RAP2-3SL（日本端子） TGV2-3N（株式会社ニチフ）		△	圧着端子の変更が必要な場合があります。
I/O ユニット電源	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC20.4 ～ 26.4V （リップル率 5% 以内）		△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	200mA	45mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	60mA 以下 （DC24V 全点 ON 時）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外形寸法		250(H)×190(W)×41(D)mm	54(H)×118(W)×40(D)mm		×	形状・ユニット台数が異なります。 取付け寸法に注意してください。
質量		1.05kg	0.15kg		△	

＊1　AJ65SBTCF1-32D に接続するセンサやスイッチの仕様を確認してください。

＊2　応答時間の詳細は，MELSECNET/MINI-S3 マスタユニットユーザーズマニュアルを参照してください。

5.3 入出力ユニット置換え時の留意点

(1) 配線について

(a) 電線や圧着端子のサイズ

CC-Link はユニット，端子台が小形になっているため，端子台に使用できる電線や圧着端子は MELSECNET/MINI-S3, A2C(I/O) とサイズが異なります。
このため，CC-Link に置き換える場合は，CC-Link の仕様に合った電線･圧着端子を使用してください。

(b) 入力形式について

5.2 節に示す入力ユニット／入出力ユニットの仕様説明において，表中の「入力形式」欄の内容について示します。

プラスコモン（シンクタイプ） ： コモン端子に DC 電源＋を接続して使用することを示します。
マイナスコモン（ソースタイプ）： コモン端子に DC 電源－を接続して使用することを示します。
プラス･マイナスコモン共用タイプ（シンク･ソース共用タイプ）：
コモン端子に DC 電源＋または DC 電源－を接続して使用することを示します。

(c) 配線変換アダプタを使用する場合

CC-Link リモート I/O ユニット (AJ65BTB1-16D, AJ65BTB2-16D, AJ65BTB1-16T) に MELSECNET/MINI-S3 － CC-Link ユニット配線変換アダプタを装着すると，高さ (H)：5.1mm, 奥行 (D)：28.5mm，外形が大きくなります。
接続するケーブルの長さに余裕がないと，CC-Link リモート I/O ユニットへの配線ができなくなる場合があります。

(2) 外部配線用コネクタについて

(a) 外部配線用コネクタの手配

CC-Link の 32 点コネクタタイプ入出力ユニットでは外部配線用コネクタは製品に同梱されていません。外部配線用コネクタ（A6CON □）は別途必要個数を手配してください。

(3) ユニット取付けネジ，端子台ネジの締付けについて

ユニット取付けネジ，端子台ネジなどの締付けは下記の範囲で行ってください。
ネジを締め過ぎると，ユニットのケースが破損する恐れがあります。
詳細につきましては，製品マニュアルを参照してください。

(a) CC-Link システム小形タイプリモート I/O ユニット

（端子台タイプ，ワンタッチコネクタタイプ，40 ピンコネクタタイプリモート I/O ユニットの場合）

ネジの箇所	締付けトルク範囲
ユニット取付けネジ（平座金みがき丸付 M4 ネジ）	78 ～ 108N · cm
端子台ネジ（M3 ネジ）	59 ～ 88N · cm
端子台取付けネジ（M3.5 ネジ）	68 ～ 98N · cm

(b) CC-Link システムリモート I/O ユニット（A2C 形状）

ネジの箇所	締付けトルク範囲
ユニット取付けネジ（平座金みがき丸付 M4 ネジ）	78 ～ 108N · cm
端子台ネジ（M3.5 ネジ）	68 ～ 92N · cm
端子台取付けネジ（M4 ネジ）	102 ～ 138N · cm

(c) CC-Link システムリモート I/O ユニット

ネジの箇所	締付けトルク範囲
ユニット取付けネジ（M4 ネジ）	78 ～ 118N・cm
端子台ネジ（M3.5 ネジ）	59 ～ 88N・cm
端子台取付けネジ（M4 ネジ）	78 ～ 118N・cm

(d) 配線変換アダプタ

ネジの箇所	締付けトルク範囲
アダプタ，端子台取付けネジ（M4 ネジ）	78 ～ 118N・cm
CTL ＋端子ネジ（M3 ネジ）	49 ～ 78.4N・cm

(4) 入力ユニットの留意点

(a) 定格入力電流の仕様変更

CC-Link では，MELSECNET/MINI-S3, A2C(I/O) に比べ定格入力電流が小さくなっているユニットがあります。接続するセンサやスイッチの仕様を確認の上使用してください。

(b) 定格電圧値の仕様変更

CC-Link の DC 入力ユニットは，DC24V 専用になっています。
接続するセンサやスイッチの仕様を確認の上使用してください。

(c) コモン方式の仕様変更

CC-Link と MELSECNET/MINI-S3, A2C(I/O) ではコモン方式が異なる場合がありますので，コモンごとに異なる電圧を使用するときは注意してください。

(5) 出力ユニットの留意点

(a) 出力電流値の仕様変更

CC-Link では，MELSECNET/MINI-S3, A2C(I/O) に比べ出力電流が小さくなっている出力ユニットがあります。CC-Link で出力電流が小さくなっている出力ユニットを使用する場合は，負荷側の仕様を確認してください。
また，三菱電機エンジニアリング株式会社製インタフェースターミナルユニットの使用を検討願います。

(b) コモン方式の仕様変更

CC-Link と MELSECNET/MINI-S3, A2C(I/O) ではコモン方式が異なる場合がありますので，コモンごとに異なる電圧を使用するときは注意してください。

(c) コモンの最大負荷電流の仕様変更

CC-Link と MELSECNET/MINI-S3, A2C(I/O) では 1 コモン当りの最大負荷電流が異なる場合がありますので，1 コモンあたりの最大負荷電流を確認の上使用してください。

(d) トライアック出力ユニット使用時の注意事項

トライアック出力ユニットに使用されているトライアックは，部品の特性上電圧および電流に急変が生じると動作が安定しない場合があります。
電圧および電流変動による問題は，部品の個体差により顕在化する可能性がありますので，下記のマニュアルを参照し注意事項に該当事項がないか，確認してください。
• CC-Link システムリモート I/O ユニットユーザーズマニュアル（詳細編）

6 アナログ入出力ユニットの置換え

6.1 アナログ入出力ユニット置換え機種一覧

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
アナログ入力ユニット	A68ADC	AJ65BT-64AD	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：4CH ／ユニット ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
		AJ65SBT2B-64AD AJ65SBT-64AD	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：4CH ／ユニット，マイナス電流の変換不可 ⑤機能仕様の変更：AJ65SBT-64AD の平均処理機能は移動平均処理のみ ⑥盤取付け寸法の変更：あり
		AJ65VBTCU-68ADVN	①外部配線の変更：端子台とコネクタの相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：電圧入力のみ ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
		AJ65VBTCU-68ADIN	①外部配線の変更：端子台とコネクタの相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：電流入力のみ ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
アナログ出力ユニット	A64DAVC	AJ65SBT2B-64DA AJ65BT-64DAV	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：分解能の変更 ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
		AJ65SBT-62DA	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：分解能の変更 ⑤機能仕様の変更：2CH ／ユニット ⑥盤取付け寸法の変更：あり
		AJ65VBTCU-68DAVN	①外部配線の変更：端子台とコネクタの相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：8CH ／ユニット ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
	A64DAIC	AJ65SBT2B-64DA AJ65BT-64DAI	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：上位互換 ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
		AJ65SBT-62DA	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：あり（2 台必要） ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：分解能の変更 ⑤機能仕様の変更：2CH ／ユニット ⑥盤取付け寸法の変更：あり
温度入力ユニット	A64RD3C	AJ65SBT2B-64RD3 AJ65BT-64RD3	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：温度検出用出力電流の変更，許容導線抵抗値の変更 ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
	A64RD4C	AJ65BT-64RD4	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：温度検出用出力電流の変更，許容導線抵抗値の変更 ⑤機能仕様の変更：断線検出機能の内容変更 ⑥盤取付け寸法の変更：あり

6.2 アナログ入出力ユニット比較

6.2.1 アナログ入力ユニット比較

(1) A68ADC と AJ65BT-64AD の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A68ADC	AJ65BT-64AD	互換性	置換え時の留意点
アナログ入力	電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V （入力抵抗 30KΩ） 電流：DC+4 ～ +20mA （入力抵抗 250Ω） 入力端子により選択使用 ＊電流入力は -20 ～ 0 ～ +20mA としても使用可能	電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V （入力抵抗 1MΩ） 電流：DC-20 ～ 0 ～ +20mA （入力抵抗 250Ω） （入力端子により選択）	○	
ディジタル出力	16 ビット符号付バイナリ （データ部 11 ビット） -2048 ～ 2047	16 ビット符号付バイナリ （ データ部 12 ビット ）	○	
入出力特性	アナログ入力 / ディジタル出力 +10V / +2000 +5V または +20mA / +1000 0V または +4mA / ±0 -5V または -12mA / -1000 -10V / -2000	アナログ入力値 / ディジタル出力値 -10 ～ 10V または -20 ～ 20mA / 0 ～ 4000 または -2000 ～ 2000 0 ～ 10V または 0 ～ 20mA / 0 ～ 4000 または -2000 ～ 2000 0 ～ 5V または 0 ～ 20mA / 0 ～ 4000 または -2000 ～ 2000 1 ～ 5V または 4 ～ 20mA / 0 ～ 4000 または -2000 ～ 2000	△	ゲイン値の考え方が異なります。
最大分解能	電圧 5mV(1/2000) 電流 20μA(1/1000)	アナログ入力値 / 分解能 -10 ～ 10V または -20 ～ 20mA / 5mV または 20μA 0 ～ 10V または 0 ～ 20mA / 2.5mV または 10μA 0 ～ 5V または 0 ～ 20mA / 1.25mV または 5μA 1 ～ 5V または 4 ～ 20mA / 1mV または 4μA	○	
総合精度	±1%(±20) 以内 （最大値に対する精度）	±1%(±40)	○	
最大変換速度	最大 2.5ms/1 チャンネル	1ms/1 チャンネル	○	
絶対最大入力	電圧 ±15V, 電流 ±30mA		○	
アナログ入力点数	8 チャンネル /1 ユニット	4 チャンネル /1 ユニット	×	AJ65BT-64AD を複数台使用して置き換えることを検討してください。
絶縁方式	入力端子－シーケンサ電源間 フォトカプラ絶縁 （チャンネル間は非絶縁）	電源・通信系－アナログ入力間 フォトカプラ絶縁 （チャンネル間は非絶縁）	○	
入出力占有局数（点数）	4 局（4 局 ×8 点）	2 局（2 局 ×32 点） （RX/RY 各 32 点 , RWr/RWw 各 8 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
接続端子	47 点端子台	27 点端子台	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ	0.75 ～ 2mm^2（適合締付けトルク 7kg・cm）		○	
適合圧着端子	V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	×	
DC24V 内部消費電流	0.3A	0.12A	○	
質量	1.01kg	0.35kg	△	
外形寸法	170(H)×100(W)×80(D)mm	65(H)×151.9(W)×63(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A68ADC	AJ65BT-64AD	互換性	置換え時の留意点
平均処理 A/D 変換方式	シーケンサ CPU より平均処理指定されたチャンネルの A/D 変換を設定回数または設定時間行い，最大値と最小値を除いた合計値を平均しバッファメモリに格納します。	チャンネルごとに A/D 変換を設定回数または設定時間行い，その間の A/D 変換データを平均処理して平均値をディジタル出力値としてリモートレジスタに格納します。	○	
使用チャンネル指定	A68ADC は 8 チャンネルの A/D 変換回路を持っていますが，チャンネルごとに A/D 変換を実行する，しないを指定することができます。 シーケンサ CPU よりバッファメモリのアドレス 0（使用チャンネル指定）に A/D 変換を実行するチャンネルを指定します。	チャンネルごとに A/D 変換を許可（する）／禁止（しない）の指定を行います。（デフォルト … 全チャンネル禁止） 使用しないチャンネルを変換禁止にすることにより，サンプリング時間を短縮することができます。	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を変更できます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC				AJ65BT-64AD			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0	CH1 A/D 変換完了フラグ	RYn0	オフセット･ゲイン値選択
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号*1	RXn1	CH2 A/D 変換完了フラグ	RYn1	電圧／電流選択
X(n+5)	A68ADC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RXn2	CH3 A/D 変換完了フラグ	RYn2 ～ RY(n+1)7	使用禁止
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RXn3	CH4 A/D 変換完了フラグ		
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号*1	RXn4 ～ RX(n+1)7	使用禁止		
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
				RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
X(n+18)	A/D 変換 READY			RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止			RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
				RX(n+1)C ～ RX(n+1)F	使用禁止		

＊1　バージョン B の A68ADC とバージョン B の A2CCPU 組合せ時は信号内容が異なります。

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC			AJ65BT-64AD		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	使用チャンネル指定	R/W	RWwm	平均処理指定	W
1	平均処理指定		RWwm+1	CH1　平均時間，回数	
2	CH1　平均時間，回数		RWwm+2	CH2　平均時間，回数	
3	CH2　平均時間，回数		RWwm+3	CH3　平均時間，回数	
4	CH3　平均時間，回数		RWwm+4	CH4　平均時間，回数	
5	CH4　平均時間，回数		RWwm+5	データ形式	
6	CH5　平均時間，回数		RWwm+6	A/D 変換許可・禁止指定	
7	CH6　平均時間，回数		RWwm+7	使用禁止	－
8	CH7　平均時間，回数		RWrn	CH1　ディジタル出力値	R
9	CH8　平均時間，回数		RWrn+1	CH2　ディジタル出力値	
10	CH1　ディジタル出力値	R	RWrn+2	CH3　ディジタル出力値	
11	CH2　ディジタル出力値		RWrn+3	CH4　ディジタル出力値	
12	CH3　ディジタル出力値		RWrn+4	エラーコード	
13	CH4　ディジタル出力値		RWrn+5	使用禁止	－
14	CH5　ディジタル出力値		RWrn+6		
15	CH6　ディジタル出力値		RWrn+7		
16	CH7　ディジタル出力値				
17	CH8　ディジタル出力値				
18	書き込みデータエラーコード	R/W			
19	A/D 変換完了フラグ	R			

(2) A68ADC と AJ65SBT-64AD の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり △：一部変更あり ×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A68ADC</th><th>AJ65SBT-64AD</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>アナログ入力</td><td>電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V
（入力抵抗 30KΩ）
電流：DC+4 ～ +20mA
（入力抵抗 250Ω）
入力端子により選択使用
＊電流入力は -20 ～ 0 ～ +20mA
としても使用可能</td><td>電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V
（入力抵抗 1MΩ）
電流：DC 0 ～ +20mA
（入力抵抗 250Ω）</td><td>△</td><td>マイナス電流を変換することはできません。</td></tr>
<tr><td>ディジタル出力</td><td>16 ビット符号付バイナリ
（データ部 11 ビット）
-2048 ～ 2047</td><td>16 ビット符号付バイナリ
(-4096 ～ +4095)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th>アナログ入力</th><th>ディジタル出力</th></tr><tr><td>+10V</td><td>+2000</td></tr><tr><td>+5V または +20mA</td><td>+1000</td></tr><tr><td>0V または +4mA</td><td>±0</td></tr><tr><td>-5V または -12mA</td><td>-1000</td></tr><tr><td>-10V</td><td>-2000</td></tr></table></td><td><table><tr><th></th><th>アナログ入力レンジ</th><th>ディジタル出力</th><th>精度 周囲温度 0 ～ 55 ℃</th><th>精度 周囲温度 25±5 ℃</th><th>最大分解能</th></tr><tr><td rowspan="5">電圧</td><td>-10 ～ +10V</td><td rowspan="2">-4000～ +4000</td><td rowspan="5">±0.4%
（±16digit ＊）</td><td rowspan="5">±0.2%
（±8digit ＊）</td><td>2.5mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1
(-10 ～ +10V)</td><td rowspan="3">1.25mV
1.0mV</td></tr><tr><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="3">0 ～ 4000</td></tr><tr><td>1 ～ 5V</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 2
(0 ～ 5V)</td></tr><tr><td rowspan="3">電流</td><td>0 ～ 20mA</td><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td>5μA</td></tr><tr><td>4 ～ 20mA</td><td rowspan="2">4μA</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 3
(0 ～ 20mA)</td></tr></table>＊ digit ディジタル値です。
工場出荷時は -10 ～ +10V に設定されています。</td><td>△</td><td>ゲイン値の考え方が異なります。</td></tr>
<tr><td>最大分解能</td><td>電圧 5mV(1/2000)
電流 20μA(1/1000)</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>総合精度</td><td>±1%(±20) 以内
（最大値に対する精度）</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>最大 2.5ms/1 チャンネル</td><td>1ms/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶対最大入力</td><td colspan="2">電圧 ±15V, 電流 ±30mA</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ入力点数</td><td>8 チャンネル／1 ユニット</td><td>4 チャンネル／1 ユニット</td><td>×</td><td>AJ65SBT-64AD を複数台使用して置き換えることを検討してください。</td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>入力端子－シーケンサ電源間
フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>通信系－アナログ入力一括：フォトカプラ絶縁
電源系－アナログ入力一括：フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td>1 局（1 局 ×32 点）
（RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台（M3 ネジ）
入出力部：18 点直付け端子台（M3 ネジ）</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm^2
（適合締付けトルク 7kg・cm）</td><td>0.3 ～ 0.75mm^2</td><td>×</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td><td>・RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠）
[適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2]
・V2-MS3（日本圧着端子製造），
RAP2-3SL （日本端子），
TGV2-3N（ニチフ）
[適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]</td><td>×</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.3A</td><td>0.09A</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.20kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>50(H)×118(W)×40(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A68ADC	AJ65SBT-64AD	互換性	置換え時の留意点
平均処理 A/D 変換方式	シーケンサ CPU より平均処理指定されたチャンネルの A/D 変換を設定回数または設定時間行い，最大値と最小値を除いた合計値を平均しバッファメモリに格納します。	サンプリング時間ごとに測定した指定回数分のディジタル出力値を平均処理します。	△	AJ65SBT-64AD の平均処理は移動平均処理になります。
使用チャンネル指定	A68ADC は 8 チャンネルの A/D 変換回路を持っていますが，チャンネルごとに A/D 変換を実行する，しないを指定することができます。 シーケンサ CPU よりバッファメモリのアドレス 0（使用チャンネル指定）に A/D 変換を実行するチャンネルを指定します。	チャンネルごとに A/D 変換を許可（する）／禁止（しない）の指定を行います。 使用しないチャンネルを変換禁止にすることにより，サンプリング周期を短くできます。	○	
入力レンジ切換え機能	—	チャンネルごとにアナログ入力レンジの設定ができ，入出力変換特性を変更することができます。出力レンジ設定は以下の 8 種類から選択します。 入力レンジ / 設定値 -10 ～ +10V / 0_H 0 ～ 5V / 1_H 1 ～ 5V / 2_H 0 ～ 20mA / 3_H 4 ～ 20mA / 4_H ユーザレンジ設定 1（-10 ～ +10V） / 5_H ユーザレンジ設定 2（0 ～ 5V） / 6_H ユーザレンジ設定 3（0 ～ 20mA） / 7_H	−	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を変更できます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC				AJ65SBT-64AD			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0	CH1 A/D 変換完了フラグ	RYn0	CH1 移動平均 処理指定フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出 リセット信号＊1	RXn1	CH2 A/D 変換完了フラグ	RYn1	CH2 移動平均 処理指定フラグ
X(n+5)	A68ADC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグ リセット信号	RXn2	CH3 A/D 変換完了フラグ	RYn2	CH3 移動平均 処理指定フラグ
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RXn3	CH4 A/D 変換完了フラグ	RYn3	CH4 移動平均 処理指定フラグ
				RXn4	CH1 レンジ エラーフラグ	RYn4 ～ RY(n+1)7	使用禁止
				RXn5	CH2 レンジ エラーフラグ		
				RXn6	CH3 レンジ エラーフラグ		
				RXn7	CH4 レンジ エラーフラグ		
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号 ＊1	RXn8 ～ RXnB	使用禁止		
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RXnC	E^2PROM 書込み エラーフラグ		
				RXnD	使用禁止		
X(n+18)	A/D 変換 READY			RxnE			
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止			RXnF	テストモード フラグ		
				RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7	使用禁止		
				RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
				RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
				RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
				RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
				RX(n+1)C ～ RX(n+1)F	使用禁止		

＊1　バージョン B の A68ADC とバージョン B の A2CCPU 組合せ時は信号内容が異なります。

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC			AJ65SBT-64AD		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	使用チャンネル指定	R/W	RWwm	A/D 変換許可・禁止指定	W
1	平均処理指定		RWwm+1	入力レンジ設定	
2	CH1　平均時間，回数		RWwm+2	移動平均処理回数設定	
3	CH2　平均時間，回数		RWwm+3	使用禁止	—
4	CH3　平均時間，回数		RWrn	CH1　ディジタル出力値	R
5	CH4　平均時間，回数		RWrn+1	CH2　ディジタル出力値	
6	CH5　平均時間，回数		RWrn+2	CH3　ディジタル出力値	
7	CH6　平均時間，回数		RWrn+3	CH4　ディジタル出力値	
8	CH7　平均時間，回数				
9	CH8　平均時間，回数				
10	CH1　ディジタル出力値	R			
11	CH2　ディジタル出力値				
12	CH3　ディジタル出力値				
13	CH4　ディジタル出力値				
14	CH5　ディジタル出力値				
15	CH6　ディジタル出力値				
16	CH7　ディジタル出力値				
17	CH8　ディジタル出力値				
18	書き込みデータエラーコード	R/W			
19	A/D 変換完了フラグ	R			

(3) A68ADC と AJ65SBT2B-64AD の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A68ADC</th><th>AJ65SBT2B-64AD</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>アナログ入力</td><td>電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V
（入力抵抗 30KΩ）
電流：DC+4 ～ +20mA
（入力抵抗 250Ω）
入力端子により選択使用
*電流入力は -20 ～ 0 ～ +20mA
としても使用可能</td><td>電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V
（入力抵抗 1MΩ）
電流：DC 0 ～ +20mA
（入力抵抗 250Ω）</td><td>△</td><td>マイナス電流を変換することはできません。</td></tr>
<tr><td>ディジタル出力</td><td>16 ビット符号付バイナリ
（データ部 11 ビット）
-2048 ～ 2047</td><td>16 ビット符号付バイナリ
(-16384 ～ 16383)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th>アナログ入力</th><th>ディジタル出力</th></tr><tr><td>+10V</td><td>+2000</td></tr><tr><td>+5V または +20mA</td><td>+1000</td></tr><tr><td>0V または +4mA</td><td>±0</td></tr><tr><td>-5V または -12mA</td><td>-1000</td></tr><tr><td>-10V</td><td>-2000</td></tr></table></td><td><table><tr><th></th><th>アナログ入力レンジ</th><th>ディジタル出力</th><th>精度
周囲温度 0 ～ 55 ℃</th><th>最大分解能</th></tr><tr><td rowspan="5">電圧</td><td>-10 ～ +10V</td><td rowspan="3">-16000 ～ +16000</td><td rowspan="5">±0.2%
（±32digit）</td><td>0.625mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1
(-10 ～ +10V)</td><td>0.5mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 2
(-5 ～ 5V)</td><td>0.25mV</td></tr><tr><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="2">0 ～ 16000</td><td>0.3125mV</td></tr><tr><td>1 ～ 5V</td><td>0.25mV</td></tr><tr><td rowspan="3">電流</td><td>0 ～ 20mA</td><td>0 ～ 16000</td><td>1.25μA</td></tr><tr><td>4 ～ 20mA</td><td rowspan="2">-16000 ～ +16000</td><td rowspan="2">1μA</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 2</td></tr></table></td><td>△</td><td>ゲイン値の考え方が異なります。</td></tr>
<tr><td>最大分解能</td><td>電圧 5mV(1/2000)
電流 20μA(1/1000)</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>総合精度</td><td>±1%(±20) 以内
（最大値に対する精度）</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>最大 2.5ms/1 チャンネル</td><td>200μs/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶対最大入力</td><td colspan="2">電圧 ±15V, 電流 ±30mA</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ入力点数</td><td>8 チャンネル／ 1 ユニット</td><td>4 チャンネル／ 1 ユニット</td><td>×</td><td>AJ65SBT2B-64AD を複数台使用して置き換えることを検討してください。</td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>入力端子－シーケンサ電源間
フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>通信系－アナログ入力一括：フォトカプラ絶縁
電源系－アナログ入力一括：トランス絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td>1 局（1 局 ×32 点）
（RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台（M3 ネジ）
入出力部：18 点 2 ピース端子台（M3 ネジ）</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm^2
（適合締付けトルク 7kg・cm）</td><td>0.3 ～ 2.0mm^2</td><td>○</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td><td>・RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠）
[適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2]
・V2-MS3（日本圧着端子製造），
RAP2-3SL （日本端子），
TGV2-3N（ニチフ）
[適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]</td><td>○</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.3A</td><td>0.12A</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.25kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>50(H)×122(W)×54(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A68ADC	AJ65SBT2B-64AD	互換性	置換え時の留意点
平均処理 A/D 変換方式	シーケンサ CPU より平均処理指定されたチャンネルの A/D 変換を設定回数または設定時間行い，最大値と最小値を除いた合計値を平均しバッファメモリに格納します。	チャンネルごとにサンプリング処理または平均処理（回数平均／時間平均／移動平均）の指定ができます。	○	
使用チャンネル指定	A68ADC は 8 チャンネルの A/D 変換回路を持っていますが，チャンネルごとに A/D 変換を実行する，しないを指定することができます。 シーケンサ CPU よりバッファメモリのアドレス 0（使用チャンネル指定）に A/D 変換を実行するチャンネルを指定します。	チャンネルごとに A/D 変換を許可するか，禁止するかを設定します。 使用しないチャンネルを A/D 変換禁止にすることにより，変換周期を短縮できます。	○	
入力レンジ設定機能	—	使用するアナログ入力レンジを，工場出荷レンジ（4～20mA，0～20mA，1～5V，0～5V，-10～10V）とユーザレンジ（ユーザレンジ設定）から設定でき，入力変換特性を変更することができます。	−	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	ディジタル出力値の誤差を補正できます。	○	
伝送速度自動追従機能	—	伝送速度は，AJ65SBT2B-64AD の電源 ON 時に，マスタユニットの設定に合わせて自動で設定されます。	−	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC				AJ65SBT2B-64AD			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0	CH1 A/D 変換完了フラグ	RYn0	CH1 A/D 変換許可 / 禁止設定
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号＊1	RXn1	CH2 A/D 変換完了フラグ	RYn1	CH2 A/D 変換許可 / 禁止設定
X(n+5)	A68ADC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RXn2	CH3 A/D 変換完了フラグ	RYn2	CH3 A/D 変換許可 / 禁止設定
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RXn3	CH4 A/D 変換完了フラグ	RYn3	CH4 A/D 変換許可 / 禁止設定
				RXn4 ～ RXn9	使用禁止	RYn4	CH1 入力レンジ設定 bit0
						RYn5	CH1 入力レンジ設定 bit1
						RYn6	CH1 入力レンジ設定 bit2
						RYn7	CH2 入力レンジ設定 bit0
						RYn8	CH2 入力レンジ設定 bit1
				RXnA	ハードウェアエラーフラグ	RYn9	CH2 入力レンジ設定 bit2
						RYnA	CH3 入力レンジ設定 bit0
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号＊1	RXnB	ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB	CH3 入力レンジ設定 bit1
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RXnC	フラッシュメモリ書込みエラーフラグ	RYnC	CH3 入力レンジ設定 bit2
				RXnD	オフセット・ゲイン設定回数超過フラグ	RYnD	CH4 入力レンジ設定 bit0
X(n+18)	A/D 変換 READY			RxnE	使用禁止	RYnE	CH4 入力レンジ設定 bit1
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止			RXnF	テストモードフラグ	RYnF	CH4 入力レンジ設定 bit2
				RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7	使用禁止	RY(n+1)0 ～ RY(n+1)7	使用禁止
				RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
				RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
				RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
				RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
				RX(n+1)C ～ RX(n+1)F	使用禁止		

＊1　バージョン B の A68ADC とバージョン B の A2CCPU 組合せ時は信号内容が異なります。

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC			AJ65SBT2B-64AD		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	使用チャンネル指定	R/W	RWwm	CH1　平均処理設定	W
1	平均処理指定		RWwm+1	CH2　平均処理設定	
2	CH1　平均時間，回数		RWwm+2	CH3　平均処理設定	
3	CH2　平均時間，回数		RWwm+3	CH4　平均処理設定	
4	CH3　平均時間，回数		RWrn	CH1　ディジタル出力値	R
5	CH4　平均時間，回数		RWrn+1	CH2　ディジタル出力値	
6	CH5　平均時間，回数		RWrn+2	CH3　ディジタル出力値	
7	CH6　平均時間，回数		RWrn+3	CH4　ディジタル出力値	
8	CH7　平均時間，回数				
9	CH8　平均時間，回数				
10	CH1　ディジタル出力値	R			
11	CH2　ディジタル出力値				
12	CH3　ディジタル出力値				
13	CH4　ディジタル出力値				
14	CH5　ディジタル出力値				
15	CH6　ディジタル出力値				
16	CH7　ディジタル出力値				
17	CH8　ディジタル出力値				
18	書き込みデータエラーコード	R/W			
19	A/D 変換完了フラグ	R			

m, n：局番設定により，マスタ局に割り付けられたアドレス

(4) A68ADC と AJ65VBTCU-68ADVN/AJ65VBTCU-68ADIN の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A68ADC</th><th>AJ65VBTCU-68ADVN</th><th>AJ65VBTCU-68ADIN</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>アナログ入力</td><td>電圧：DC-10 ～ 0 ～ +10V
（入力抵抗 30KΩ）
電流：DC+4 ～ +20mA
（入力抵抗 250Ω）

入力端子により選択使用
*電流入力は -20 ～ 0 ～ +20mA
としても使用可能</td><td>電圧：
DC-10 ～ +10V
（入力抵抗 1MΩ）</td><td>電流：
DC 0 ～ 20mA
（入力抵抗 250Ω）</td><td>△</td><td>電圧と電流の混在およびマイナス電流の変換はできません。</td></tr>
<tr><td>ディジタル出力</td><td>16 ビット符号付バイナリ
（データ部 11 ビット）
-2048 ～ 2047</td><td>16 ビット符号付
バイナリ
（-4096 ～ +4095）</td><td>16 ビット符号付バイナリ
（-96 ～ +4095）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td>
<table>
<tr><th>アナログ入力</th><th>ディジタル出力</th></tr>
<tr><td>+10V</td><td>+2000</td></tr>
<tr><td>+5V または +20mA</td><td>+1000</td></tr>
<tr><td>0V または +4mA</td><td>±0</td></tr>
<tr><td>-5V または -12mA</td><td>-1000</td></tr>
<tr><td>-10V</td><td>-2000</td></tr>
</table>
</td><td colspan="2">
<table>
<tr><th></th><th>アナログ入力レンジ</th><th>ディジタル出力</th><th colspan="2">精度</th><th>最大分解能</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>周囲温度 0 ～ 55 ℃</td><td>周囲温度 25±5 ℃</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">AJ65VBTCU-68ADV 電圧</td><td>-10 ～ +10V</td><td rowspan="2">-4000～+4000</td><td rowspan="5">±0.3%（±12digit *）</td><td rowspan="5">±0.2%（±8digit *）</td><td>2.5mV</td></tr>
<tr><td>ユーザレンジ設定 1（-10 ～ +10V）</td><td>1.25mV</td></tr>
<tr><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td rowspan="2">1.0mV</td></tr>
<tr><td>1 ～ 5V</td></tr>
<tr><td>ユーザレンジ設定 2（0 ～ 5V）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">AJ65VBTCU-68ADI 電流</td><td>0 ～ 20mA</td><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td>5μA</td></tr>
<tr><td>4 ～ 20mA</td><td rowspan="2">4μA</td></tr>
<tr><td>ユーザレンジ設定 3（0 ～ 20mA）</td></tr>
</table>
* digit はディジタル値です。
</td><td>△</td><td>ゲイン値の考え方が異なります。</td></tr>
<tr><td>最大分解能</td><td>電圧 5mV(1/2000)
電流 20μA(1/1000)</td><td colspan="2"></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>総合精度</td><td>±1%(±20) 以内
（最大値に対する精度）</td><td colspan="2"></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>最大 2.5ms/1 チャンネル</td><td colspan="2">1ms/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶対最大入力</td><td colspan="3">電圧 ±15V, 電流 ±30mA</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ入力点数</td><td colspan="3">8 チャンネル /1 ユニット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>入力端子－シーケンサ電源間
フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td colspan="2">
<table>
<tr><th>絶縁箇所</th><th>絶縁方式</th><th>絶縁耐圧</th><th>絶縁抵抗</th></tr>
<tr><td>通信系アナログ入力一括</td><td>フォトカプラ絶縁</td><td rowspan="2">AC500V1 分間</td><td rowspan="2">DC500V 絶縁抵抗計にて 5MΩ 以上</td></tr>
<tr><td>電源系アナログ入力一括</td><td>トランス絶縁</td></tr>
<tr><td>チャンネル間</td><td>非絶縁</td><td>－</td><td>－</td></tr>
</table>
</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td colspan="2">Ver.1 リモートデバイス局
（Ver.1 対応子局）設定の場合：3 局（3 局 ×32 点）
（RX/RY 各 32 点 , RWr/RWw 各 12 点）
Ver.2 リモートデバイス局
（Ver.2 対応子局）設定の場合：1 局（1 局 ×32 点）
（拡張サイクリック設定：4 倍）
（RX/RY 各 32 点 , RWr/RWw 各 16 点）</td><td>×</td><td>Ver.1 リモートデバイス局設定の場合，占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。</td></tr>
</table>

項目	A68ADC	AJ65VBTCU-68ADVN / AJ65VBTCU-68ADIN		互換性	置換え時の留意点
接続端子	47 点端子台				
適合電線サイズ	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 7kg・cm）				
適合圧着端子	V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	通信用 ワンタッチコネクタ	通信ライン :Ver.1.10 対応 CC-Link 専用ケーブル 0.5mm^2(AWG20) [φ2.2 ～ 3.0], シールド電線 0.5mm^2(AWG20)	×	配線の変更が必要です。
		電源・FG 用 ワンタッチコネクタ	0.66 ～ 0.98mm^2(AWG18) [φ2.2 ～ 3.0] 素線径 0.16mm 以上		
		アナログ入出力用 ワンタッチコネクタ	φ1.0 ～ 1.4(A6CON-P214), φ1.4 ～ 2.0(A6CON-P220) [適合電線サイズ：0.14 ～ 0.2mm^2] φ1.0 ～ 1.4(A6CON-P514), φ1.4 ～ 2.0(A6CON-P520) [適合電線サイズ：0.3 ～ 0.5mm^2]		
DC24V 内部 消費電流	0.3A	0.1A		○	
質量	1.01kg	0.17kg		△	
外形寸法	170(H)×100(W)×80(D)mm	115(H)×41(W)×67(D)mm		×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A68ADC	AJ65VBTCU-68ADVN/ AJ65VBTCU-68ADIN	互換性	置換え時の留意点
平均処理 A/D 変換方式	シーケンサ CPU より平均処理指定されたチャンネルの A/D 変換を設定回数または設定時間行い，最大値と最小値を除いた合計値を平均しバッファメモリに格納します。	平均処理指定されたチャンネルの A/D 変換を設定回数または設定時間行い，リモートレジスタに格納します。	○	
使用チャンネル指定	A68ADC は 8 チャンネルの A/D 変換回路を持っていますが，チャンネルごとに A/D 変換を実行する，しないを指定することができます。 シーケンサ CPU よりバッファメモリのアドレス 0（使用チャンネル指定）に A/D 変換を実行するチャンネルを指定します。	チャンネルごとに A/D 変換を許可（する）／禁止（しない）の指定を行います。使用しないチャンネルを変換禁止にすることにより，サンプリング周期を短くすることができます。	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。		○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

<table>
<tr><th colspan="4">A68ADC</th><th colspan="4">AJ65VBTCU-68ADVN/AJ65VBTCU-68ADIN</th></tr>
<tr><th>デバイス No.</th><th>内容</th><th>デバイス No.</th><th>内容</th><th>デバイス No.</th><th>内容</th><th>デバイス No.</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>X(n+0) ～ X(n+3)</td><td>使用禁止</td><td>Y(n+0) ～ Y(n+3)</td><td>使用禁止</td><td>RXn0</td><td>CH1 A/D 変換完了フラグ</td><td rowspan="14">RYn0 ～ RY(n+1)7</td><td rowspan="14">使用禁止</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>RXn1</td><td>CH2 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">X(n+4)</td><td rowspan="3">FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ</td><td rowspan="3">Y(n+4)</td><td rowspan="3">エラー検出リセット信号＊1</td><td>RXn2</td><td>CH3 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td>RXn3</td><td>CH4 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td>RXn4</td><td>CH5 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">X(n+5)</td><td rowspan="2">A68ADC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ</td><td rowspan="2">Y(n+5)</td><td rowspan="2">リセットスイッチ ON 検出フラグ リセット信号</td><td>RXn5</td><td>CH6 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td>RXn6</td><td>CH7 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td>X(n+6)</td><td>使用禁止</td><td>Y(n+6)</td><td>使用禁止</td><td>RXn7</td><td>CH8 A/D 変換完了フラグ</td></tr>
<tr><td>X(n+7)</td><td>交信完了応答信号待ちフラグ</td><td>Y(n+7)</td><td>交信リセット信号＊1</td><td>RXn8 ～ RXnB</td><td>使用禁止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">X(n+8) ～ X(n+17)</td><td rowspan="2">使用禁止</td><td rowspan="6">Y(n+8) ～ Y(n+1F)</td><td rowspan="6">使用禁止</td><td>RXnC</td><td>E^2PROM 書込みエラーフラグ</td></tr>
<tr><td>RXnD ～ RX(n+1)7</td><td>使用禁止</td></tr>
<tr><td>X(n+18)</td><td>A/D 変換 READY</td><td>RX(n+1)8</td><td>イニシャルデータ処理要求フラグ</td><td>RY(n+1)8</td><td>イニシャルデータ処理完了フラグ</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>RX(n+1)9</td><td>イニシャルデータ設定完了フラグ</td><td>RY(n+1)9</td><td>イニシャルデータ設定要求フラグ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">X(n+19) ～ X(n+1F)</td><td rowspan="3">使用禁止</td><td>RX(n+1)A</td><td>エラー状態フラグ</td><td>RY(n+1)A</td><td>エラーリセット要求フラグ</td></tr>
<tr><td>RX(n+1)B</td><td>リモート READY</td><td rowspan="2">RY(n+1)B ～ RY(n+5)F</td><td rowspan="2">使用禁止</td></tr>
<tr><td>RX(n+1)C ～ RX(n+5)F</td><td>使用禁止</td></tr>
</table>

＊1　バージョン B の A68ADC とバージョン B の A2CCPU 組合せ時は信号内容が異なります。

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A68ADC			AJ65VBTCU-68ADVN/AJ65VBTCU-68ADIN		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	使用チャンネル指定	R/W	RWwm+0	A/D 変換許可・禁止指定	W
1	平均処理指定		RWwm+1	CH1 ～ 4 入力レンジ設定	
2	CH1　平均時間，回数		RWwm+2	CH5 ～ 8 入力レンジ設定	
3	CH2　平均時間，回数		RWwm+3	平均処理指定	
4	CH3　平均時間，回数		RWwm+4	CH1　平均時間，回数	
5	CH4　平均時間，回数		RWwm+5	CH2　平均時間，回数	
6	CH5　平均時間，回数		RWwm+6	CH3　平均時間，回数	
7	CH6　平均時間，回数		RWwm+7	CH4　平均時間，回数	
8	CH7　平均時間，回数		RWwm+8	CH5　平均時間，回数	
9	CH8　平均時間，回数		RWwm+9	CH6　平均時間，回数	
10	CH1　ディジタル出力値	R	RWwm+A	CH7　平均時間，回数	
11	CH2　ディジタル出力値		RWwm+B	CH8　平均時間，回数	
12	CH3　ディジタル出力値		RWrn+0	CH1　ディジタル出力値	R
13	CH4　ディジタル出力値		RWrn+1	CH2　ディジタル出力値	
14	CH5　ディジタル出力値		RWrn+2	CH3　ディジタル出力値	
15	CH6　ディジタル出力値		RWrn+3	CH4　ディジタル出力値	
16	CH7　ディジタル出力値		RWrn+4	CH5　ディジタル出力値	
17	CH8　ディジタル出力値		RWrn+5	CH6　ディジタル出力値	
18	書き込みデータエラーコード	R/W	RWrn+6	CH7　ディジタル出力値	
19	A/D 変換完了フラグ	R	RWrn+7	CH8　ディジタル出力値	
			RWrn+8	エラーコード	
			RWrn+9 ～ RWrn+B	使用禁止	—

6.2.2 アナログ出力ユニット比較

(1) A64DAVC と AJ65BT-64DAV の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAVC</th><th>AJ65BT-64DAV</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1)16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>-4000 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>-8000 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>-12000 ～ 12000</td></tr></table></td><td>16 ビット符号付バイナリ
（有効ビット：12 ビット）
-2048 ～ +2047</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>DC -10 ～ 0 ～ 10V
（外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ）</td><td>電圧：DC-10 ～ +10V
（外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th>アナログ出力値＊</th></tr><tr><th></th><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th><th></th></tr><tr><td rowspan="5">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+10V</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+5V</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0V</td></tr><tr><td>-2000</td><td>-4000</td><td>-6000</td><td>-5V</td></tr><tr><td>-4000</td><td>-8000</td><td>-12000</td><td>-10V</td></tr></table>＊オフセット値 0V, ゲイン値 10V 設定の場合</td><td><table><tr><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ変換値</th></tr><tr><td>+2000</td><td>+10V</td></tr><tr><td>+1000</td><td>+5V</td></tr><tr><td>0</td><td>±0V</td></tr><tr><td>-1000</td><td>-5V</td></tr><tr><td>-2000</td><td>-10V</td></tr></table></td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>0.83mV（1/12000）</td><td>5mV（1/2000）</td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度
（最大値に対する精度）</td><td colspan="2">±1.0%(±100mV)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内 /4 チャンネル
（1 チャンネルも同一時間）</td><td>最大 1ms/1 チャンネル
（4ms/4 チャンネル）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td colspan="2">4 チャンネル /1 ユニット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>出力チャンネル間：非絶縁
外部供給電源とアナログ出力間：トランス絶縁</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td>2 局（2 局 ×32 点）
（RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 8 点）</td><td>×</td><td>占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>27 点端子台</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td colspan="2">0.75 ～ 2mm^2（適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm）</td><td>○</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td><td>RAV1.25-3.5(JIS C2805 による），
RAV2-3.5</td><td>×</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.12A</td><td>0.18A</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.4kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>65(H)×151.9(W)×63(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAVC	AJ65BT-64DAV	互換性	置換え時の留意点
アナログ出力許可信号	D/A 変換されたアナログ値を出力するか，オフセット値を出力するかをチャンネルごとにアナログ出力許可信号 (Yn+18 ～ Yn+1B) で設定します。	各チャンネルの D/A 変換値を出力するか，オフセット値を出力するかを，シーケンスプログラムにてアナログ出力許可信号を ON/OFF することにより 1 チャンネル単位で設定できます。 ただし，アナログ出力許可信号の設定にかかわらず D/A 変換時間（変換速度）は一定です。	○	
アナログ出力許可／禁止設定	アナログ出力を禁止 (0V/0mA) したいチャンネルを A64DAVC のバッファメモリに指定します。	アナログ値の外部への出力を許可するか禁止するかをシーケンスプログラムにてリモートレジスタのアドレスに「0」または「1」を書き込むことにより 1 チャンネル単位で指定できます。	○	
HOLD/CLEAR 設定	シーケンサ CPU を STOP 状態にしたとき，またはエラー状態になったとき，STOP 前またはエラー発生前のアナログ値を HOLD するか CLEAR(オフセット値または 0V/0mA) するかを HOLD/CLEAR 端子で設定します。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65BT-64DAV がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前にユニットの各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するか，クリア（オフセット値を出力）するかをユニット前面の HLD/CLR 端子により全チャンネル一括で設定できます。 （リンク交信断時も含む）	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	細かな入出力変換特性が必要な場合は，テストモード端子を短絡することによりテストモードに入り，チャンネルごとのオフセット･ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更することができます。また，必要でない場合は，マスタ局に対する入出力信号 RYn4（オフセット･ゲイン選択）を ON することで工場設定のオフセット･ゲイン値を使用することができます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC				AJ65BT-64DAV			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0 ～ RXnF	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可信号
						RYn1	CH2 アナログ出力許可信号
						RYn2	CH3 アナログ出力許可信号
						RYn3	CH4 アナログ出力許可信号
						RYn4	オフセット・ゲイン値選択
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号			RYn5 ～ RYnF	使用禁止
				RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7		RY(n+1)0 ～ RY(n+1)7	
X(n+5)	A64DAVC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号	RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+17)	使用禁止	RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B	使用禁止
X(n+18)	D/A 変換 READY	Y(n+18)	チャンネル 1 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)C	使用禁止	RY(n+1)C	
		Y(n+19)	チャンネル 2 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)D		RY(n+1)D	
		Y(n+1A)	チャンネル 3 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)E		RY(n+1)E	
		Y(n+1B)	チャンネル 4 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)F		RY(n+1)F	
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止	Y(n+1C) ～ Y(n+1F)	使用禁止				

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC			AJ65BT-64DAV		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm	CH1 ディジタル値設定エリア	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル値設定エリア	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	CH3 ディジタル値設定エリア	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	CH4 ディジタル値設定エリア	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+4	アナログ出力許可／禁止エリア	
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+5	使用禁止	—
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+6		
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+7		
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア		RWrn	CH1 設定値チェックコード	R
9	エラーコード格納エリア		RWrn+1	CH2 設定値チェックコード	
			RWrn+2	CH3 設定値チェックコード	
			RWrn+3	CH4 設定値チェックコード	
			RWrn+4	エラーコード	
			RWrn+5	使用禁止	—
			RWrn+6		
			RWrn+7		

(2) A64DAVC と AJ65SBT2B-64DA（電圧出力）の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAVC</th><th>AJ65SBT2B-64DA</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1) 16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>-4000 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>-8000 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>-12000 ～ 12000</td></tr></table></td><td>電圧：16 ビット符号付バイナリ
(-12288 ～ 12287，-16384 ～ 16383，
-288 ～ 12287)
電流：16 ビット符号付バイナリ
(-288 ～ 12287)</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>電圧：DC-10 ～ 10V
(外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ)</td><td>電圧：DC-10 ～ 10V
(外部負荷抵抗：1kΩ ～ 1MΩ)
電流：DC0 ～ 20mA
(外部負荷抵抗：0 ～ 600Ω)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th rowspan="2">アナログ出力値*</th></tr><tr><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th></tr><tr><td rowspan="5">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+10V</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+5V</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0V</td></tr><tr><td>-2000</td><td>-4000</td><td>-6000</td><td>-5V</td></tr><tr><td>-4000</td><td>-8000</td><td>-12000</td><td>-10V</td></tr></table>*オフセット値 0V，ゲイン値 10V 設定の場合</td><td><table><tr><th></th><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ出力レンジ</th><th colspan="2">精度</th><th>最大分解能</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>周囲温度 0 ～ 3℃</th><th>周囲温度 25 ～ ±5℃</th><th></th></tr><tr><td rowspan="4">電圧</td><td>-16000 ～ 16000</td><td>-10 ～ 10V</td><td>±0.3%
(±30mV)</td><td>±0.2%
(±20mV)</td><td>0.625mV</td></tr><tr><td rowspan="2">0 ～ 12000</td><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="2">±0.3%
(±15mV)</td><td rowspan="2">±0.2%
(±10mV)</td><td>0.416mV</td></tr><tr><td>1 ～ 5V</td><td>0.333mV</td></tr><tr><td>-12000 ～ 12000</td><td>ユーザレンジ設定 2
(-10 ～ 10V)</td><td>±0.3%
(±30mV)</td><td>±0.2%
(±20mV)</td><td>0.333mV</td></tr><tr><td rowspan="3">電流</td><td rowspan="3">0 ～ 12000</td><td>0 ～ 20mA</td><td rowspan="3">±0.3%
(±60μA)</td><td rowspan="3">±0.2%
(±40μA)</td><td>1.66μA</td></tr><tr><td>4 ～ 20mA</td><td>1.33μA</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1
(0 ～ 20mA)</td><td>0.95μA</td></tr></table>工場出荷時は -10 ～ 10V に設定されています。</td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>0.83mV（1/12000）</td><td></td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度
(最大値に対する精度)</td><td>±1.0%(±100mV)</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内 /4 チャンネル
(1 チャンネルも同一時間)</td><td>200μs/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>出力保護機能</td><td>-</td><td>あり</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td colspan="2">4 チャンネル /1 ユニット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：
フォトカプラ絶縁
(チャンネル間は非絶縁)</td><td>通信系 - アナログ出力一括：フォトカプラ絶縁
電源系 - アナログ出力一括：トランス絶縁
チャンネル間：非絶縁</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数
(点数)</td><td>4 局 (4 局 ×8 点)</td><td>1 局 (1 局 ×32 点)
(RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台 (M3 ネジ)
入出力部：18 点 2 ピース端子台 (M3 ネジ)</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm^2
(適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm)</td><td>0.3 ～ 2mm^2</td><td>○</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3，V1.25-YS3A，
V2-S3，V2-YS3A</td><td>• RAV1.25-3(JISC2805 に準処)
[適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2]
• V2-MS3（日本圧着端子製造)，
RAP2-3SL（日本端子)，TGV2-3N（ニチフ）
[適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]</td><td>○</td></tr>
<tr><td>外部供給電源</td><td>DC24V（DC20.4V ～ DC28.8V）
消費電流：0.12A</td><td>DC24V（DC20.4V ～ DC28.8V）
消費電流：0.24A(DC24V 時)
突入電流：2.6A，3.2ms 以下</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.25kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>50(H)×122(W)×54(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAVC	AJ65SBT2B-64DA	互換性	置換え時の留意点
アナログ出力許可／禁止設定	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。 ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	○	
アナログ変換許可／禁止機能	−	チャンネルごとに D/A 変換を許可するか，禁止するかの設定を行います。 使用しないチャンネルを D/A 変換禁止にすることにより，変換速度を短くすることが可能です。	−	
出力レンジ切換え機能	−	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ，入出力変換特性を変更することが可能です。	−	
HOLD/CLEAR 設定	シーケンサ CPU の RUN 時，STOP 時，エラー発生時のアナログ出力状態は，D/A 変換値の出力，オフセット値の出力，0V/0mA の出力を任意に改定できます。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65SBT2B-64DA がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア（オフセット値を出力）するかの指定をチャンネルごとに行います。	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更することが可能です。	○	
伝送速度自動追従機能	−	伝送速度の設定は，AJ65SBT2B-64DA の電源投入時に，マスタユニットの設定に合わせて自動で行われます。	−	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC				AJ65SBT2B-64DA			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0 ～ RXn9	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号			RYn1	CH2 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn2	CH3 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+5)	A64DAVC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号			RYn3	CH4 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn4	CH1 レンジ設定 bit0
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止			RYn5	CH1 レンジ設定 bit1
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号			RYn6	CH1 レンジ設定 bit2
						RYn7	CH2 レンジ設定 bit0
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+17)	使用禁止			RYn8	CH2 レンジ設定 bit1
						RYn9	CH2 レンジ設定 bit2
				RXnA	フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA	CH3 レンジ設定 bit0
				RXnB	ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB	CH3 レンジ設定 bit1
				RXnC	フラッシュメモリ書込みエラーフラグ	RYnC	CH3 レンジ設定 bit2
				RXnD ・ RXnE	使用禁止	RYnD	CH4 レンジ設定 bit0
						RYnE	CH4 レンジ設定 bit1
				RXnF	テストモードフラグ	RYnF	CH4 レンジ設定 bit2
				RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7	使用禁止	RY(n+1)0	CH1 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)1	CH2 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)2	CH3 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)3	CH4 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)4	CH1 変換許可／禁止設定
						RY(n+1)5	CH2 変換許可／禁止設定
						RY(n+1)6	CH3 変換許可／禁止設定
						RY(n+1)7	CH4 変換許可／禁止設定
X(n+18)	D/A 変換 READY	Y(n+18)	チャンネル 1 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止	Y(n+19)	チャンネル 2 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
		Y(n+1A)	チャンネル 3 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
		Y(n+1B)	チャンネル 4 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
		Y(n+1C) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RX(n+1)C ～ RX(n+1)F	使用禁止		

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC			AJ65SBT2B-64DA		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm	CH1 ディジタル入力値設定	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル入力値設定	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	CH3 ディジタル入力値設定	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	CH4 ディジタル入力値設定	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn	CH1, 2 チェックコード	R
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+1	CH3, 4 チェックコード	
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+2	エラーコード	
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+3	使用禁止	
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア				
9	エラーコード格納エリア				

m, n：局番設定により，マスタ局に割り付けられたアドレス

(3) A64DAVC と AJ65SBT-62DA の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAVC</th><th>AJ65SBT-62DA</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1)16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>-4000 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>-8000 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>-12000 ～ 12000</td></tr></table></td><td>電圧：16 ビット符号付バイナリ
（-4096 ～ +4095）
電流：16 ビット符号付バイナリ
（0 ～ 4095）</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>DC -10 ～ 0 ～ 10V
（外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ）</td><td>電圧：DC-10 ～ +10V
（外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ）
電流：DC0 ～ 20mA
（外部負荷抵抗：0 ～ 600Ω）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th>アナログ出力値*</th></tr><tr><th></th><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th><th></th></tr><tr><td rowspan="5">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+10V</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+5V</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0V</td></tr><tr><td>-2000</td><td>-4000</td><td>-6000</td><td>-5V</td></tr><tr><td>-4000</td><td>-8000</td><td>-12000</td><td>-10V</td></tr></table>*オフセット値 0V, ゲイン値 10V 設定の場合</td><td><table><tr><th></th><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ出力レンジ</th><th colspan="2">精度</th><th>最大分解能</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>周囲温度 0 ～ 55 ℃</th><th>周囲温度 25±5 ℃</th><th></th></tr><tr><td rowspan="5">電圧</td><td rowspan="2">-4000 ～ +4000</td><td>-10 ～ +10V</td><td rowspan="2">±0.4%（±40mV）</td><td rowspan="2">±0.2%（±20mV）</td><td rowspan="2">2.5mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1（-10 ～ +10V）</td></tr><tr><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="3">±0.4%（±20mV）</td><td rowspan="3">±0.2%（±10mV）</td><td>1.25mV</td></tr><tr><td>1 ～ 5V</td><td rowspan="2">1.0mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 2（0 ～ 5V）</td></tr><tr><td rowspan="3">電流</td><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td>0 ～ 20mA</td><td rowspan="3">±0.4%（±80μA）</td><td rowspan="3">±0.2%（±40μA）</td><td>5μA</td></tr><tr><td>4 ～ 20mA</td><td rowspan="2">4μA</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定設定 3（0 ～ 20mA）</td></tr></table>工場出荷時は -10 ～ +10V に設定されています。</td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>0.83mV(1/12000)</td><td></td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度（最大値に対する精度）</td><td>±1.0%(±100mV)</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内 /4 チャンネル
(1 チャンネルも同一時間)</td><td>1ms/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶対最大出力</td><td>—</td><td>電圧：±12V　電流：+21mA</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td>4 チャンネル /1 ユニット</td><td>2 チャンネル /1 ユニット</td><td>×</td><td>AJ65SBT-62DA を複数台使用して置き換えることを検討してください。</td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：
フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>通信系—アナログ出力一括：フォトカプラ絶縁
電源系—アナログ出力一括：フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td>1 局（1 局 ×32 点）
（RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台（M3 ネジ）
入出力部：18 点直付け端子台（M3 ネジ）</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm^2
（適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm）</td><td>0.3 ～ 2mm^2</td><td>○</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td><td>・RAV1.25-3(JIS C 2805 に準処)
[適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2]
・V2-MS3（日本圧着端子製造），
RAV2-3SL（日本端子）
TGV2-3N（ニチフ）
[適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]</td><td>○</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.12A</td><td>0.16A</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.20kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>50(H)×118(W)×40(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAVC	AJ65SBT-62DA	互換性	置換え時の留意点
D/A 出力 許可／禁止機能	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。 ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	○	
D/A 変換 許可／禁止機能	—	チャンネルごとに D/A 変換を許可するか禁止するかの設定を行います。 使用しないチャンネルを D/A 変換禁止にすることにより，サンプリング周期を短くすることができます。	−	
出力レンジ 切換え機能	—	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ，入出力変換特性を変更することが可能です。 出力レンジ設定は以下の 8 種類から選択します。 出力レンジ：設定値 -10 ～ +10V：0_H 0 ～ 5V：1_H 1 ～ 5V：2_H 0 ～ 20mA：3_H 4 ～ 20mA：4_H ユーザレンジ設定 1（-10 ～ +10V）：5_H ユーザレンジ設定 2(0 ～ 5V)：6_H ユーザレンジ設定 3（0 ～ 20mA）：7_H	−	
HOLD/ CLEAR 設定	シーケンサ CPU の RUN 時，STOP 時，エラー発生時のアナログ出力状態は，D/A 変換値の出力，オフセット値の出力，0V/0mA の出力を任意に改定できます。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65SBT-62DA がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア（オフセット値を出力）するかの指定をチャンネルごとに行います。	○	
オフセット・ ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット･ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更できます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

<table>
<tr><th colspan="4">A64DAVC</th><th colspan="4">AJ65SBT-62DA</th></tr>
<tr><th>デバイス No.</th><th>内容</th><th>デバイス No.</th><th>内容</th><th>デバイス No.</th><th>内容</th><th>デバイス No.</th><th>内容</th></tr>
<tr><td rowspan="5">X(n+0) ～ X(n+3)</td><td rowspan="5">使用禁止</td><td rowspan="5">Y(n+0) ～ Y(n+3)</td><td rowspan="5">使用禁止</td><td>RXn0 ～ RXnB</td><td>使用禁止</td><td>RYn0</td><td>CH1 アナログ出力許可／禁止フラグ</td></tr>
<tr><td>RXnC</td><td>E²PROM 書込みエラーフラグ</td><td>RYn1</td><td>CH2 アナログ出力許可／禁止フラグ</td></tr>
<tr><td>RXnD</td><td rowspan="2">使用禁止</td><td rowspan="4">RYn2 ～ RY(n+1)7</td><td rowspan="4">使用禁止</td></tr>
<tr><td>RxnE</td></tr>
<tr><td>RXnF</td><td>テストモードフラグ</td></tr>
<tr><td>X(n+4)</td><td>FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ</td><td>Y(n+4)</td><td>エラー検出リセット信号</td><td>RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7</td><td>使用禁止</td></tr>
<tr><td>X(n+5)</td><td>A64DAVC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ</td><td>Y(n+5)</td><td>リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号</td><td>RX(n+1)8</td><td>イニシャルデータ処理要求フラグ</td><td>RY(n+1)8</td><td>イニシャルデータ処理完了フラグ</td></tr>
<tr><td>X(n+6)</td><td>使用禁止</td><td>Y(n+6)</td><td>使用禁止</td><td>RX(n+1)9</td><td>イニシャルデータ設定完了フラグ</td><td>RY(n+1)9</td><td>イニシャルデータ設定要求フラグ</td></tr>
<tr><td>X(n+7)</td><td>交信完了応答信号待ちフラグ</td><td>Y(n+7)</td><td>交信リセット信号</td><td>RX(n+1)A</td><td>エラー状態フラグ</td><td>RY(n+1)A</td><td>エラーリセット要求フラグ</td></tr>
<tr><td>X(n+8) ～ X(n+17)</td><td>使用禁止</td><td>Y(n+8) ～ Y(n+17)</td><td>使用禁止</td><td>RX(n+1)B</td><td>リモート READY</td><td rowspan="6">RY(n+1)B ～ RY(n+1)F</td><td rowspan="6">使用禁止</td></tr>
<tr><td rowspan="5">X(n+18)</td><td rowspan="5">D/A 変換 READY</td><td>Y(n+18)</td><td>チャンネル 1 のアナログ出力許可信号</td><td rowspan="5">RX(n+1)C ～ RX(n+1)F</td><td rowspan="5">使用禁止</td></tr>
<tr><td>Y(n+19)</td><td>チャンネル 2 のアナログ出力許可信号</td></tr>
<tr><td>Y(n+1A)</td><td>チャンネル 3 のアナログ出力許可信号</td></tr>
<tr><td>Y(n+1B)</td><td>チャンネル 4 のアナログ出力許可信号</td></tr>
<tr><td>X(n+19) ～ X(n+1F)</td><td>使用禁止</td><td>Y(n+1C) ～ Y(n+1F)</td><td>使用禁止</td></tr>
</table>

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC			AJ65SBT-62DA		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm	CH1 ディジタル値設定	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル値設定	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	アナログ出力許可／禁止設定	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	出力レンジ／ HOLD/CLEAR 設定	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn	CH1 チェックコード	R
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+1	CH2 チェックコード	
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+2	エラーコード	
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+3	使用禁止	
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア				
9	エラーコード格納エリア				

(4) A64DAVC と AJ65VBTCU-68DAVN の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAVC</th><th>AJ65VBTCU-68DAVN</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1)16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>-4000 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>-8000 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>-12000 ～ 12000</td></tr></table></td><td>16 ビット符号付バイナリ
(-4096 ～ +4095)</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>DC -10 ～ 0 ～ 10V
(外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ)</td><td>DC-10 ～ +10V
(外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th rowspan="2">アナログ出力値*</th></tr><tr><th></th><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th></tr><tr><td rowspan="5">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+10V</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+5V</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0V</td></tr><tr><td>-2000</td><td>-4000</td><td>-6000</td><td>-5V</td></tr><tr><td>-4000</td><td>-8000</td><td>-12000</td><td>-10V</td></tr></table>*オフセット値 0V, ゲイン値 10V 設定の場合</td><td><table><tr><th></th><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ出力レンジ</th><th colspan="2">精度</th><th>最大分解能</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>周囲温度 0 ～ 55 ℃</th><th>周囲温度 25±5 ℃</th><th></th></tr><tr><td rowspan="6">電圧</td><td rowspan="3">-4000 ～ +4000</td><td>-10 ～ +10V</td><td rowspan="3">±0.3%
(±30mV)</td><td rowspan="3">±0.2%
(±20mV)</td><td rowspan="3">2.5mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1
(-10 ～ +10V)</td></tr><tr><td>0 ～ 5V</td></tr><tr><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td>1 ～ 5V</td><td rowspan="2">±0.3%
(±15mV)</td><td rowspan="2">±0.2%
(±10mV)</td><td>1.25mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 2
(0 ～ 5V)</td><td>1.0mV</td></tr></table></td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>0.83mV(1/12000)</td><td></td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度
(最大値に対する精度)</td><td>±1.0%(±100mV)</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内／ 4 チャンネル
(1 チャンネルも同一時間)</td><td>1ms ／ 1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶対最大出力</td><td>—</td><td>±12V</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td>4 チャンネル／ 1 ユニット</td><td>8 チャンネル／ 1 ユニット</td><td>△</td><td>チャネル数が増えています。</td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：
フォトカプラ絶縁
(チャンネル間は非絶縁)</td><td><table><tr><th>絶縁箇所</th><th>絶縁方式</th><th>絶縁耐圧</th><th>絶縁抵抗</th></tr><tr><td>通信系－アナログ出力一括</td><td>フォトカプラ絶縁</td><td rowspan="2">AC500V 1 分間</td><td rowspan="2">DC500V 絶縁抵抗計にて 5MΩ 以上</td></tr><tr><td>電源系－アナログ出力一括</td><td>トランス絶縁</td></tr><tr><td>チャンネル間</td><td>非絶縁</td><td>－</td><td>－</td></tr></table></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数(点数)</td><td>4 局 (4 局 ×8 点)</td><td>Ver.1 リモートデバイス局
(Ver.1 対応子局) 設定の場合 :3 局 (3 局 ×32 点)
(RX/RY 各 32 点 , RWr/RWw 各 12 点)
Ver.2 リモートデバイス局
(Ver.2 対応子局) 設定の場合 : 1 局 (1 局 ×32 点)
(拡張サイクリック設定 : 4 倍)
(RX/RY 各 32 点 , RWr/RWw 各 16 点)</td><td>×</td><td>Ver.1 リモートデバイス局設定の場合，占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td rowspan="3"><table><tr><td>通信用ワンタッチコネクタ</td><td>通信ライン : Ver.1.10 対応 CC-Link 専用ケーブル 0.5mm² (AWG20) [φ2.2 ～ 3.0] , シールド電線 0.5mm² (AWG20)</td></tr><tr><td>電源・FG 用ワンタッチコネクタ</td><td>0.66 ～ 0.98mm²(AWG18)
[φ2.2 ～ 3.0] 素線径 0.16mm 以上</td></tr><tr><td>アナログ入出力用ワンタッチコネクタ</td><td>• φ1.0 ～ 1.4(A6CON-P214),
φ1.4 ～ 2.0 (A6CON-P220)
[適合電線サイズ : 0.14 ～ 0.2mm²]
• φ1.0 ～ 1.4(A6CON-P214),
φ1.4 ～ 2.0 (A6CON-P220)
[適合電線サイズ : 0.14 ～ 0.2mm²]</td></tr></table></td><td rowspan="3">×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm²
(適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm)</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.12A</td><td>0.15A</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.16kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>115(H)×41(W)×67(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAVC	AJ65VBTCU-68DAVN	互換性	置換え時の留意点
D/A 出力 許可／禁止機能	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。 ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	○	
D/A 変換 許可／禁止機能	—	チャンネルごとに D/A 変換を許可するか禁止するかの設定を行います。 使用しないチャンネルを D/A 変換禁止にすることにより，サンプリング周期を短くすることができます。	−	
出力レンジ 切換え機能	—	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ，入出力変換特性を変更できます。 出力レンジ設定は以下の 5 種類から選択します。 出力レンジ：設定値 -10 ～ +10V：0_H 0 ～ 5V：1_H 1 ～ 5V：2_H ユーザレンジ設定 1 (-10 ～ +10V)：3_H ユーザレンジ設定 2 (0 ～ 5V)：4_H	−	
HOLD/ CLEAR 設定	シーケンサ CPU の RUN 時，STOP 時，エラー発生時のアナログ出力状態は，D/A 変換値の出力，オフセット値の出力，0V/0mA の出力を任意に改定することができます。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65VBTCU-68DAVN がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア（オフセット値を出力）するかの指定をチャンネルごとに行います。	○	
オフセット・ ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット･ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更できます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC				AJ65VBTCU-68DAVN			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0 ～ RXnB	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn1	CH2 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号			RYn2	CH3 アナログ出力許可／禁止フラグ
				RXnC	E^2PROM 書込みエラーフラグ	RYn3	CH4 アナログ出力許可／禁止フラグ
				RXnD ～ RX(n+1)7	使用禁止	RYn4	CH5 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+5)	A64DAVC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグ リセット信号			RYn5	CH6 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn6	CH7 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn7	CH8 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止			RYn8 ～ RY(n+1)7	使用禁止
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号				
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+17)	使用禁止	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+18)	A/D 変換 READY	Y(n+18)	チャンネル 1 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
		Y(n+19)	チャンネル 2 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
		Y(n+1A)	チャンネル 3 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+5)F	使用禁止
		Y(n+1B)	チャンネル 4 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)C ～ RX(n+5)F	使用禁止		
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止	Y(n+1C) ～ Y(n+1F)	使用禁止				

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAVC			AJ65VBTCU-68DAVN		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm+0	CH1 ディジタル値設定	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル値設定	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	CH3 ディジタル値設定	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	CH4 ディジタル値設定	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+4	CH5 ディジタル値設定	
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+5	CH6 ディジタル値設定	
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+6	CH7 ディジタル値設定	
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+7	CH8 ディジタル値設定	
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア		RWwm+8	アナログ出力許可／禁止設定	
9	エラーコード格納エリア		RWwm+9	CH1 ～ 4 出力レンジ設定	
			RWwm+A	CH5 ～ 8 出力レンジ設定	
			RWwm+B	HOLD/CLEAR 設定	
			RWrn+0	CH1 チェックコード	R
			RWrn+1	CH2 チェックコード	
			RWrn+2	CH3 チェックコード	
			RWrn+3	CH4 チェックコード	
			RWrn+4	CH5 チェックコード	
			RWrn+5	CH6 チェックコード	
			RWrn+6	CH7 チェックコード	
			RWrn+7	CH8 チェックコード	
			RWrn+8	エラーコード	
			RWrn+9 ～ RWrn+B	使用禁止	—

(5) A64DAIC と AJ65BT-64DAI の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAIC</th><th>AJ65BT-64DAI</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1)16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>0 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>0 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>0 ～ 12000</td></tr></table></td><td>16 ビット符号付バイナリ
（有効ビット：12 ビット）
0 ～ 4095</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>DC 0 ～ 20mA
（外部負荷抵抗：0Ω ～ 600Ω）</td><td>電流：DC+4 ～ 20mA
（外部負荷抵抗：0 ～ 600Ω）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th>アナログ出力値＊</th></tr><tr><th></th><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th><th></th></tr><tr><td rowspan="3">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+20mA</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+12mA</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>+4mA</td></tr></table>＊オフセット値 4mA, ゲイン値 20mA 設定の場合</td><td><table><tr><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ変換値</th></tr><tr><td>4000</td><td>+20mA</td></tr><tr><td>2000</td><td>+12mA</td></tr><tr><td>0</td><td>+4mA</td></tr></table></td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>1.3μA(1/12000)</td><td>4μA(1/4000)</td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度（最大値に対する精度）</td><td colspan="2">±1.0%(±200μA)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内 /4 チャンネル
（1 チャンネルも同一時間）</td><td>最大 1ms/1 チャンネル
（4ms/4 チャンネル ）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td colspan="2">4 チャンネル /1 ユニット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：フォトカプラ絶縁
（チャンネル間は非絶縁）</td><td>出力チャンネル間：非絶縁
（外部供給電源とアナログ出力間：トランス絶縁）</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td>2 局（2 局 ×32 点）
（RX/RY 各 32 点 RWr/RWw 各 8 点）</td><td>×</td><td>占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>27 点端子台</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td colspan="2">0.75 ～ 2mm^2（適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm）</td><td>○</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td><td>RAV1.25-3.5
(JIS C 2805 による),
RAV2-3.5</td><td>×</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.15A</td><td>0.27A</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.4kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>65(H)×151.9(W)×63(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAIC	AJ65BT-64DAI	互換性	置換え時の留意点
アナログ出力許可信号	D/A 変換されたアナログ値を出力するか，オフセット値を出力するかをチャンネルごとにアナログ出力許可信号 (Yn+18 ～ Yn+1B) で設定します。	各チャンネルの D/A 変換値を出力するか，オフセット値を出力するかを，シーケンスプログラムにてアナログ出力許可信号を ON/OFF することにより 1 チャンネル単位で設定できます。 ただし，アナログ出力許可信号の設定にかかわらず D/A 変換時間（変換速度）は一定です。	○	
アナログ出力許可／禁止設定	アナログ出力を禁止 (0V/0mA) したいチャンネルを A64DAIC のバッファメモリに指定します。	アナログ値の外部への出力を許可するか禁止するかをシーケンスプログラムにてリモートレジスタのアドレスに「0」または「1」を書き込むことにより 1 チャンネル単位で指定できます。	○	
HOLD/CLEAR 設定	シーケンサ CPU を STOP 状態にしたとき，またはエラー状態になったとき，STOP 前またはエラー発生前のアナログ値を HOLD するか CLEAR(オフセット値または 0V/0mA) するかを HOLD/CLEAR 端子で設定します。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65BT-64DAI がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前にユニットの各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア（オフセット値を出力）するかをユニット前面の HLD/CLR 端子により全チャンネル一括で設定できます。（リンク交信断時も含む）	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	細かな入出力変換特性が必要な場合は，テストモード端子を短絡することによりテストモードに入り，チャンネルごとのオフセット･ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更することができます。また，必要でない場合は，マスタ局に対する入出力信号 RYn4（オフセット･ゲイン選択）を ON することで工場設定のオフセット･ゲイン値を使用することができます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAIC				AJ65BT-64DAI			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0 ～ RXnF	使用禁止	RYn0	CH1 のアナログ出力許可信号
						RYn1	CH2 のアナログ出力許可信号
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号			RYn2	CH3 のアナログ出力許可信号
						RYn3	CH4 のアナログ出力許可信号
						RYn4	オフセット・ゲイン値選択
						RYn5 ～ RYnF	使用禁止
X(n+5)	A64DAIC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7		RY(n+1)0 ～ RY(n+1)7	
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号	RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+17)	使用禁止	RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
X(n+18)	D/A 変換 READY	Y(n+18)	チャンネル 1 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B	使用禁止
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止	Y(n+19)	チャンネル 2 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)C	使用禁止	RY(n+1)C	
		Y(n+1A)	チャンネル 3 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)D		RY(n+1)D	
		Y(n+1B)	チャンネル 4 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)E		RY(n+1)E	
		Y(n+1C) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RX(n+1)F		RY(n+1)F	

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAIC			AJ65BT-64DAI		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm	CH1 ディジタル値設定エリア	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル値設定エリア	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	CH3 ディジタル値設定エリア	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	CH4 ディジタル値設定エリア	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+4	アナログ出力許可／禁止エリア	
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+5	使用禁止	—
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+6		
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWwm+7		
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア		RWrn	CH1 設定値チェックコード	R
9	エラーコード格納エリア		RWrn+1	CH2 設定値チェックコード	
			RWrn+2	CH3 設定値チェックコード	
			RWrn+3	CH4 設定値チェックコード	
			RWrn+4	エラーコード	
			RWrn+5	使用禁止	—
			RWrn+6		
			RWrn+7		

(6) A64DAIC と AJ65SBT2B-64DA（電流出力）の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAIC</th><th>AJ65SBT2B-64DA</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1)16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>0 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>0 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>0 ～ 12000</td></tr></table></td><td>電圧：16 ビット符号付バイナリ
(-12288 ～ 12287，-16384 ～ 16383，
-288 ～ 12287)
電流：16 ビット符号付バイナリ
(-288 ～ 12287)</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>DC 0 ～ 20mA
(外部負荷抵抗：0Ω ～ 600Ω)</td><td>電圧：DC-10 ～ 10V
(外部負荷抵抗：1kΩ ～ 1MΩ)
電流：DC0 ～ 20mA
(外部負荷抵抗：0 ～ 600Ω)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th>アナログ出力値*</th></tr><tr><th></th><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th><th></th></tr><tr><td rowspan="3">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+20mA</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+12mA</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>+4mA</td></tr></table>*オフセット値 4mA，ゲイン値 20mA 設定の場合</td><td><table><tr><th></th><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ出力レンジ</th><th colspan="2">精度</th><th>最大分解能</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>周囲温度 0 ～ 55 ℃</th><th>周囲温度 25±5 ℃</th><th></th></tr><tr><td rowspan="4">電圧</td><td>-16000 ～ 16000</td><td>-10 ～ 10V</td><td>±0.3%
(±30mV)</td><td>±0.2%
(±20mV)</td><td>0.625mV</td></tr><tr><td rowspan="2">0 ～ 12000</td><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="2">±0.3%
(±15mV)</td><td rowspan="2">±0.2%
(±10mV)</td><td>0.416mV</td></tr><tr><td>1 ～ 5V</td><td>0.333mV</td></tr><tr><td>-12000 ～ 12000</td><td>ユーザレンジ設定 2
(-10 ～ 10V)</td><td>±0.3%
(±30mV)</td><td>±0.2%
(±20mV)</td><td>0.333mV</td></tr><tr><td rowspan="3">電流</td><td rowspan="3">0 ～ 12000</td><td>0 ～ 20mA</td><td rowspan="3">±0.3%
(±60μA)</td><td rowspan="3">±0.2%
(±40μA)</td><td>1.66μA</td></tr><tr><td>4 ～ 20mA</td><td>1.33μA</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1
(0 ～ 20mA)</td><td>0.95μA</td></tr></table>工場出荷時は -10 ～ 10V に設定されています。</td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>1.3μA(1/12000)</td><td></td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度
(最大値に対する精度)</td><td>±1.0%(±200μA)</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内 /4 チャンネル
(1 チャンネルも同一時間)</td><td>200μs/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>出力保護機能</td><td>—</td><td>あり</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td colspan="2">4 チャンネル /1 ユニット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：
フォトカプラ絶縁
(チャンネル間は非絶縁)</td><td>通信系 - アナログ出力一括：フォトカプラ絶縁
電源系 - アナログ出力一括：トランス絶縁
チャンネル間：非絶縁</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数(点数)</td><td>4 局 (4 局 ×8 点)</td><td>1 局 (1 局 ×32 点)
(RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台 (M3 ネジ)
入出力部：18 点 2 ピース端子台 (M3 ネジ)</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm^2
(適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm)</td><td>0.3 ～ 2mm^2</td><td>○</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3，V1.25-YS3A，
V2-S3，V2-YS3A</td><td>• RAV1.25-3 (JISC2805 に準処)
[適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2]
• V2-MS3 (日本圧着端子製造)，RAP2-3SL (日本端子)，TGV2-3N (ニチフ)
[適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]</td><td>○</td></tr>
<tr><td>外部供給電源</td><td>DC24V(DC20.4V ～ DC28.8V)
消費電流：0.15A</td><td>DC24V(DC20.4V ～ DC28.8V)
消費電流：0.24A (DC24V 時)
突入電流：2.6A，3.2ms 以下</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.25kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D)mm</td><td>50(H)×122(W)×54(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAIC	AJ65SBT2B-64DA	互換性	置換え時の留意点
アナログ出力許可／禁止設定	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。 ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	○	
アナログ 変換許可／禁止機能	—	チャンネルごとに D/A 変換を許可するか，禁止するかの設定を行います。 使用しないチャンネルを D/A 変換禁止にすることにより，変換速度を短くすることが可能です。	—	
出力レンジ切換え機能	—	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ，入出力変換特性を変更することが可能です。	—	
HOLD/CLEAR 設定	シーケンサ CPU の RUN 時，STOP 時，エラー発生時のアナログ出力状態は．D/A 変換値の出力，オフセット値の出力，0V/0mA の出力を任意に改定することができます。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65SBT2B-64DA がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア（オフセット値を出力）するかの指定をチャンネルごとに行います。	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更することが可能です。	○	
伝送速度自動追従機能	—	伝送速度の設定は，AJ65SBT2B-64DA の電源投入時に，マスタユニットの設定に合わせて自動で行われます。	—	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAIC				AJ65SBT2B-64DA			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0 ～ RXn9	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号			RYn1	CH2 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn2	CH3 アナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+5)	A64DAIC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号			RYn3	CH4 アナログ出力許可／禁止フラグ
						RYn4	CH1 レンジ設定 bit0
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止			RYn5	CH1 レンジ設定 bit1
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号			RYn6	CH1 レンジ設定 bit2
						RYn7	CH2 レンジ設定 bit0
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+17)	使用禁止			RYn8	CH2 レンジ設定 bit1
						RYn9	CH2 レンジ設定 bit2
				RXnA	フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA	CH3 レンジ設定 bit0
				RXnB	ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB	CH3 レンジ設定 bit1
				RXnC	フラッシュメモリ書込みエラーフラグ	RYnC	CH3 レンジ設定 bit2
				RXnD ・ RXnE	使用禁止	RYnD	CH4 レンジ設定 bit0
						RYnE	CH4 レンジ設定 bit1
				RXnF	テストモードフラグ	RYnF	CH4 レンジ設定 bit2
				RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7	使用禁止	RY(n+1)0	CH1 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)1	CH2 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)2	CH3 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)3	CH4 HOLD/CLEAR 設定
						RY(n+1)4	CH1 変換許可／禁止設定
						RY(n+1)5	CH2 変換許可／禁止設定
						RY(n+1)6	CH3 変換許可／禁止設定
						RY(n+1)7	CH4 変換許可／禁止設定
X(n+18)	D/A 変換 READY	Y(n+18)	チャンネル 1 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止	Y(n+19)	チャンネル 2 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
		Y(n+1A)	チャンネル 3 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
		Y(n+1B)	チャンネル 4 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
		Y(n+1C) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RX(n+1)C ～ RX(n+1)F	使用禁止		

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAIC			AJ65SBT2B-64DA		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm	CH1 ディジタル入力値設定	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル入力値設定	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	CH3 ディジタル入力値設定	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	CH4 ディジタル入力値設定	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn	CH1, 2 チェックコード	R
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+1	CH3, 4 チェックコード	
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+2	エラーコード	
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+3	使用禁止	
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア				
9	エラーコード格納エリア				

m, n：局番設定により，マスタ局に割り付けられたアドレス

(7) A64DAIC と AJ65SBT-62DA の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th>項目</th><th>A64DAIC</th><th>AJ65SBT-62DA</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td>ディジタル入力</td><td>(1)16 ビット符号付バイナリ値
(2) 設定範囲：
<table><tr><th>設定分解能</th><th>設定範囲</th></tr><tr><td>1/4000</td><td>0 ～ 4000</td></tr><tr><td>1/8000</td><td>0 ～ 8000</td></tr><tr><td>1/12000</td><td>0 ～ 12000</td></tr></table></td><td>電圧：16 ビット符号付バイナリ
(-4096 ～ +4095)
電流：16 ビット符号付バイナリ
(0 ～ 4095)</td><td>×</td><td>設定範囲が変更になっています。</td></tr>
<tr><td>アナログ出力</td><td>DC 0 ～ 20mA
(外部負荷抵抗：0Ω ～ 600Ω)</td><td>電圧：DC-10 ～ +10V
(外部負荷抵抗：2kΩ ～ 1MΩ)
DC0 ～ 20mA
(外部負荷抵抗：0 ～ 600Ω)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力特性</td><td><table><tr><th></th><th colspan="3">ディジタル値分解能</th><th>アナログ出力値＊</th></tr><tr><th></th><th>1/4000</th><th>1/8000</th><th>1/12000</th><th></th></tr><tr><td rowspan="3">ディジタル入力値</td><td>4000</td><td>8000</td><td>12000</td><td>+20mA</td></tr><tr><td>2000</td><td>4000</td><td>6000</td><td>+10mA</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>+4mA</td></tr></table>＊オフセット値 4mA, ゲイン値 20mA 設定の場合</td><td rowspan="4"><table><tr><th></th><th>ディジタル入力値</th><th>アナログ出力レンジ</th><th colspan="2">精度</th><th>最大分解能</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>周囲温度 0 ～ 55 ℃</th><th>周囲温度 25±5 ℃</th><th></th></tr><tr><td rowspan="4">電圧</td><td rowspan="2">-4000 ～ +4000</td><td>-10 ～ +10V</td><td rowspan="2">±0.4%
(±40mV)</td><td rowspan="2">±0.2%
(±20mV)</td><td rowspan="2">2.5mV</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 1
(-10 ～ +10V)</td></tr><tr><td rowspan="2">0 ～ 4000</td><td>0 ～ 5V</td><td rowspan="2">±0.4%
(±20mV)</td><td rowspan="2">±0.2%
(±10mV)</td><td>1.25mV</td></tr><tr><td>1 ～ 5V
ユーザレンジ設定 2
(0 ～ 5V)</td><td>1.0mV</td></tr><tr><td rowspan="3">電流</td><td rowspan="3">0 ～ 4000</td><td>0 ～ 20mA</td><td rowspan="3">±0.4%
(±80μA)</td><td rowspan="3">±0.2%
(±40μA)</td><td>5μA</td></tr><tr><td>4 ～ 20mA</td><td rowspan="2">4μA</td></tr><tr><td>ユーザレンジ設定 3
(0 ～ 20mA)</td></tr></table>工場出荷時は -10 ～ +10V に設定されています。</td><td>△</td><td>ディジタル入力の範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>ディジタル値の最大分解能</td><td>1.3μA(1/12000)</td><td>×</td><td>最大分解能が異なります。</td></tr>
<tr><td>総合精度
(最大値に対する精度)</td><td>±1.0%(±200μA)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最大変換速度</td><td>25ms 以内 /4 チャンネル
(1 チャンネルも同一時間)</td><td>1ms/1 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>アナログ出力点数</td><td>4 チャンネル /1 ユニット</td><td>2 チャンネル /1 ユニット</td><td>×</td><td>AJ65SBT-62DA を複数台使用して置き換えることを検討してください。</td></tr>
<tr><td>絶縁方式</td><td>出力端子とシーケンサ電源間：
フォトカプラ絶縁
(チャンネル間は非絶縁)</td><td>通信系―アナログ出力一括：
フォトカプラ絶縁
電源系―アナログ出力一括：
フォトカプラ絶縁
(チャンネル間は非絶縁)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>入出力占有局数（点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td>1 局（1 局 ×32 点）
(RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>接続端子</td><td>47 点端子台</td><td>通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台
(M3 ネジ)
入出力部：18 点直付け端子台（M3 ネジ）</td><td>×</td><td rowspan="3">配線の変更が必要です。</td></tr>
<tr><td>適合電線サイズ</td><td>0.75 ～ 2mm^2
(適合締付けトルク 39 ～ 59N・cm)</td><td>0.3 ～ 0.75mm^2</td><td>×</td></tr>
<tr><td>適合圧着端子</td><td>V1.25-3, V1.25-YS3A,
V2-S3, V2-YS3A</td><td>・RAV1.25-3（JIS C 2805 に準拠）
[適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2]
・V2-MS3（日本圧着端子製造），
RAP2-3SL （日本端子），
TGV2-3N（ニチフ）
[適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]</td><td>×</td></tr>
<tr><td>DC24V 内部消費電流</td><td>0.15A</td><td>0.16A</td><td>△</td><td>消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td>質量</td><td>1.01kg</td><td>0.20kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td>170(H)×100(W)×80(D) mm</td><td>50(H)×118(W)×40(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64DAIC	AJ65SBT-62DA	互換性	置換え時の留意点
D/A 出力許可／禁止機能	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	チャンネルごとに D/A 変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定を行います。ただし出力許可／禁止の設定にかかわらず変換速度は一定です。	○	
D/A 変換許可／禁止機能	—	チャンネルごとに D/A 変換を許可するか禁止するかの設定を行います。 使用しないチャンネルを D/A 変換禁止にすることにより，サンプリング周期を短くすることができます。	–	
出力レンジ切換え機能	—	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ，入出力変換特性を変更することができます。 出力レンジ設定は以下の 8 種類から選択します。 出力レンジ / 設定値 -10 ～ +10V / 0_H 0 ～ 5V / 1_H 1 ～ 5V / 2_H 0 ～ 20mA / 3_H 4 ～ 20mA / 4_H ユーザレンジ設定 1（-10 ～ +10V） / 5_H ユーザレンジ設定 2（0 ～ 5V） / 6_H ユーザレンジ設定 3（0 ～ 20mA） / 7_H	–	
HOLD/CLEAR 設定	シーケンサ CPU の RUN 時，STOP 時，エラー発生時のアナログ出力状態は，D/A 変換値の出力，オフセット値の出力，0V/0mA の出力を任意に改定することができます。	シーケンサ CPU が STOP 状態になったとき，または AJ65SBT-62DA がエラー発生により D/A 変換を停止したとき，直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア（オフセット値を出力）するかの指定をチャンネルごとに行います。	○	
オフセット・ゲイン設定	入出力変換特性を変更することができます。	チャンネルごとにオフセット･ゲイン設定をボリュームレスで行うことができ，入出力変換特性を自由に変更できます。	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAIC				AJ65SBT-62DA			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0 ～ RXnB	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可／禁止フラグ
				RXnC	E2PROM 書込みエラーフラグ	RYn1	CH2 のアナログ出力許可／禁止フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令の実行により交信異常が発生した場合の交信異常検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号	RXnD	使用禁止	RYn2 ～ RY(n+1)7	使用禁止
				RXnE			
				RXnF	テストモードフラグ		
				RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7	使用禁止		
X(n+5)	A64DAIC 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号	RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+17)	使用禁止	RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
X(n+18)	D/A 変換 READY	Y(n+18)	チャンネル 1 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)C	使用禁止		
		Y(n+19)	チャンネル 2 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)D			
		Y(n+1A)	チャンネル 3 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)E			
		Y(n+1B)	チャンネル 4 のアナログ出力許可信号	RX(n+1)F			
X(n+19) ～ X(n+1F)	使用禁止	Y(n+1C) ～ Y(n+1F)	使用禁止				

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64DAIC			AJ65SBT-62DA		
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	CH1 ディジタル値設定エリア	R/W	RWwm	CH1 ディジタル値設定	W
1	CH2 ディジタル値設定エリア		RWwm+1	CH2 ディジタル値設定	
2	CH3 ディジタル値設定エリア		RWwm+2	アナログ出力許可／禁止設定	
3	CH4 ディジタル値設定エリア		RWwm+3	出力レンジ／ HOLD/CLEAR 設定	
4	CH1 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn	CH1 チェックコード	R
5	CH2 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+1	CH2 チェックコード	
6	CH3 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+2	エラーコード	
7	CH4 アナログ出力禁止／許可設定エリア		RWrn+3	使用禁止	—
8	ディジタル値の分解能倍率設定エリア				
9	エラーコード格納エリア				

6.2.3 温度入力ユニット比較

(1) A64RD3C と AJ65BT-64RD3 の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64RD3C	AJ65BT-64RD3	互換性	置換え時の留意点
測定方法	3 線式		○	
接続可能白金測温抵抗体	Pt100(JIS C 1604-1989, DIN43760-1980)	Pt100，JPt100	○	
	JPt100(JIS C 1604-1981)		○	
温度入力範囲	Pt100:-180[℃] ～ +600[℃] (27.08Ω ～ 313.59Ω)	-180 ～ 600 ℃	○	
	JPt100:-180[℃] ～ +600[℃] (25.8Ω ～ 317.28Ω)		○	
温度検出値	16 ビット符号付バイナリ -1800 ～ +6000 （小数点第一位までの値 ×10 倍）		○	
	32 ビット符号付バイナリ -180000 ～ +600000 （小数点第三位までの値 ×1000 倍）		○	
分解能	0.025 ℃		○	
総合精度	±1% （フルスケールに対する精度）	周囲温度 (25±5 ℃)：±0.1% （最大値に対する精度） 周囲温度（20 ℃以下，30 ℃以上）：±0.25% （最大値に対する精度）	○	
変換速度	40ms/1CH		○	
温度入力点数	4 チャンネル／ 1 ユニット		○	
温度検出用出力電流	4.2mA(MIN.),4.7mA(MAX.)	1mA	×	温度検出用出力電流が変更になっています。
絶縁方式	入力端子とシーケンサ間： フォトカプラ絶縁 （チャンネル間は非絶縁）	白金測温抵抗体入力 ― CC-Link 伝送系間：フォトカプラ絶縁 （チャンネル間は非絶縁）	○	
占有局数（占有点数）	4 局（4 局 ×8 点）	4 局（4 局 ×32 点） （RX/RY 各 128 点，RWw/RWr 各 16 点）	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
接続端子台	47 点端子台	27 点端子台	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ	0.75 ～ 2.00mm^2		○	
適合圧着端子	V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	RAV 1.25-3.5，RAV 2-3.5 （JIS C 2805 に準拠）	×	
DC24V 内部消費電流	0.2A	0.17A	○	
質量	0.81kg	0.38kg	△	
外形寸法	170(H)×100(W)×80(D) mm	65(H)×151.9(W)×63(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64RD3C	AJ65BT-64RD3	互換性	置換え時の留意点
チャンネルごとの変換許可／禁止指定	チャンネルごとに温度の検出を許可／禁止します。		○	
サンプリング／平均処理の指定	検出した温度を指定した処理方式により処理を行いバッファメモリに格納します。 処理方式として，下記に示す３種類があります。 ・サンプリング処理 ・時間平均処理 ・回数平均処理	チャンネルごとにサンプリング処理または移動平均処理の指定を行います。 （デフォルト･･･サンプリング処理）	△	平均処理は移動平均になります。
温度検出値の格納	小数点第一位までの値と小数点第三位までの値がバッファメモリに格納されます。 ・小数点第一位までの値（16 ビット符号付バイナリ） 例）53.8(℃) → 538 ・小数点第三位までの値（32 ビット符号付バイナリ） 例）216.025(℃) → 216025	小数点第一位までの値と小数点第三位までの値をリモートレジスタに格納します。	○	
断線検出	接続された Pt100 またはケーブルの断線を検出します。 チャンネルごとの断線を検出し，各チャンネルに対応する断線検出フラグ (X19 ～ X1A) を ON します。	接続された白金測温抵抗体の断線をチャンネルごとに検出します。	○	
白金測温抵抗体のタイプ指定	使用する白金測温抵抗体のタイプを指定します。 使用できる白金測温抵抗体は，下記に示す 2 種類があります。 ・Pt100･･･ 新 JIS・DIN タイプ （JIS C 1604-1989，DIN43760-1980 対応） ・JPtl00･･･ 旧 JIS タイプ （JIS C 1604-1981 対応）	使用する白金測温抵抗体のタイプを指定します。 使用できる白金測温抵抗体は，下記に示す 2 種類があります。 ・Pt100 ･････新 JIS,IEC タイプ （JIS C 1604-1997,IEC 751 1983 対応） ・JPt100 ････旧 JIS タイプ （JIS C 1604-1981 対応）	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64RD3C				AJ65BT-64RD3			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0	CH1 変換完了フラグ	RYn0	CH1 変換許可フラグ
				RXn1	CH2 変換完了フラグ	RYn1	CH2 変換許可フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令エラー検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号	RXn2	CH3 変換完了フラグ	RYn2	CH3 変換許可フラグ
				RXn3	CH4 変換完了フラグ	RYn3	CH4 変換許可フラグ
				RXn4	CH1 断線検出フラグ	RYn4	CH1 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
X(n+5)	A64RD3C 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RXn5	CH2 断線検出フラグ	RYn5	CH2 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
				RXn6	CH3 断線検出フラグ	RYn6	CH3 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RXn7	CH4 断線検出フラグ	RYn7	CH4 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号	RXn8	E^2PROM 異常フラグ	RYn8 ～ RY(n+7)6	使用禁止
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RXn9	テストモードフラグ		
X(n+18)	READY フラグ			RXnA ～ RX(n+7)7	使用禁止	RY(n+7)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ
X(n+19)	CH1 断線検出フラグ			RX(n+7)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+1A)	CH2 断線検出フラグ			RX(n+7)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+7)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
X(n+1B)	CH3 断線検出フラグ			RX(n+7)A	エラー状態フラグ	RY(n+7)A	エラーリセット要求フラグ
X(n+1C)	CH4 断線検出フラグ			RX(n+7)B	リモート READY	RY(n+7)B ～ RY(n+7)F	使用禁止
X(n+1D) ～ X(n+1F)	使用禁止			RX(n+7)C ～ RX(n+7)F	使用禁止		

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64RD3C				AJ65BT-64RD3		
アドレス	名称		読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	変換許可禁止指定		R/W	RWwm ～ RWwm+15	使用禁止	—
1	平均処理指定					
2	CH1　平均時間，回数					
3	CH2　平均時間，回数					
4	CH3　平均時間，回数					
5	CH4　平均時間，回数					
6	CH1　温度検出値		R	RWrn	CH1　温度検出値（16 ビット）	R
7	CH2　温度検出値			RWrn+1	CH2　温度検出値（16 ビット）	
8	CH3　温度検出値			RWrn+2	CH3　温度検出値（16 ビット）	
9	CH4　温度検出値			RWrn+3	CH4　温度検出値（16 ビット）	
10	CH1　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+4	CH1　温度検出値（32 ビット）	
11		(H)		RWrn+5		
12	CH2　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+6	CH2　温度検出値（32 ビット）	
13		(H)		RWrn+7		
14	CH3　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+8	CH3　温度検出値（32 ビット）	
15		(H)		RWrn+9		
16	CH4　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+10	CH4　温度検出値（32 ビット）	
17		(H)		RWrn+11		
18	書き込みデータエラーコード		R/W	RWrn+12 ～ RWrn+15	使用禁止	—
19	変換完了フラグ		R			
20	白金測温抵抗体のタイプ指定		R/W			

(2) A64RD3C と AJ65SBT2B-64RD3 の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64RD3C	AJ65SBT2B-64RD3	互換性	置換え時の留意点
測定方法	3 線式		○	
接続可能測温抵抗体	Pt100(JIS C 1604-1989, DIN43760-1980) JPt100(JIS C 1604-1981)	Pt100(JIS C 1604-1997), JPt100(JIS C 1604-1981), Ni100(DIN 43760 1987)	○	
温度入力範囲	Pt100:-180[℃] ～ +600[℃] (27.08Ω ～ 313.59Ω) JPt100:-180[℃] ～ +600[℃] (25.8Ω ～ 317.28Ω)	Pt100 : -200 ～ 850 ℃ JPt100 : -180 ～ 600 ℃ Ni100 : -60 ～ 180 ℃	○	
温度検出値	16 ビット符号付バイナリ -1800 ～ +6000 （小数点第一位までの値 ×10 倍）	16 ビット符号付バイナリ -2000 ～ 8500 （小数点第一位までの値 ×10 倍）	○	
	32 ビット符号付バイナリ -180000 ～ +600000 （小数点第三位までの値 ×1000 倍）	—	×	32 ビット出力はありません
分解能	0.025 ℃	0.1 ℃	△	最大分解能が異なります。
総合精度	±1% （フルスケールに対する精度）	＊1	○	
変換速度	40ms/1CH		○	
温度入力点数	4 点／1 ユニット		○	
温度検出用出力電流	4.2mA(MIN.),4.7mA(MAX.)	1mA	×	温度検出用出力電流が変更になっています。
絶縁方式	入力端子とシーケンサ間： フォトカプラ絶縁 （チャンネル間は非絶縁）	通信系と測温抵抗体入力一括間：フォトカプラ絶縁 電源系と測温抵抗体入力一括間：トランス絶縁 チャンネル間：非絶縁	○	
占有局数（占有点数）	4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 32 点） （RX/RY 各 32 点，RWr/RWw 各 4 点）	○	
接続端子台	47 点端子台	通信部，ユニット通信部：7 点 2 ピース端子台（M3 ネジ） 入出力部：18 点 2 ピース端子台（M3 ネジ）	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ	0.75 ～ 2.0mm^2	0.3 ～ 2.0mm^2	○	
適合圧着端子	V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	• RAV1.25-3（JISC2805 に準拠） [適合電線サイズ：0.3 ～ 1.25mm^2] • V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ：1.25 ～ 2.0mm^2]	○	
DC24V 内部消費電流	0.2A	0.14A	○	
質量	0.81kg	0.25kg	△	
外形寸法	170(H)×100(W)×80(D) mm	50(H)×122(W)×54(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。

＊1　AJ65SBT2B-64RD3 の精度は，測温抵抗体ごとに次のようになります。

変換精度		仕様
Pt100	-200 ～ 850 ℃	±0.5 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±1.4 ℃（周囲温度：0±55 ℃）
	-20 ～ 120 ℃	±0.2 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±0.6 ℃（周囲温度：0±55 ℃）
	0 ～ 200 ℃	±0.2 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±0.6 ℃（周囲温度：0±55 ℃）
JPt100	-18 ～ 600 ℃	±0.4 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±1.0 ℃（周囲温度：0±55 ℃）
	-20 ～ 120 ℃	±0.2 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±0.6 ℃（周囲温度：0±55 ℃）
	0 ～ 200 ℃	±0.2 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±0.6 ℃（周囲温度：0±55 ℃）
Ni100	-60 ～ 180 ℃	±0.2 ℃（周囲温度：25±5 ℃），±0.5 ℃（周囲温度：0±55 ℃）

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64RD3C	AJ65SBT2B-64RD3	互換性	置換え時の留意点
チャンネルごとの変換許可／禁止指定	チャンネルごとに温度の検出を許可／禁止します。		○	
サンプリング／平均処理の指定	検出した温度を指定した処理方式により処理を行いバッファメモリに格納します。 処理方式として，下記に示す3種類があります。 ・サンプリング処理 ・時間平均処理 ・回数平均処理	チャンネルごとに，サンプリング処理または平均処理（回数平均 / 時間平均 / 移動平均）の指定します。	○	
温度検出値の格納	小数点第一位までの値と小数点第三位までの値がバッファメモリに格納されます。 ・小数点第一位までの値（16 ビット符号付バイナリ） 例）53.8(℃) → 538 ・小数点第三位までの値（32 ビット符号付バイナリ） 例）216.025(℃) → 216025	小数点第一位までの値（16 ビット符号付きバイナリ）が，リモートレジスタに格納されます。	△	小数点第一位までの値（16 ビット符号付バイナリ）のみ格納されます。
断線検出	接続された Pt100 またはケーブルの断線を検出します。 チャンネルごとの断線を検出し，各チャンネルに対応する断線検出フラグ (X19 ～ X1A) を ON します。	接続された測温抵抗体の断線をチャンネルごとに検出します。	○	
温度抵抗体種類選択	使用する白金測温抵抗体のタイプを指定します。 使用できる白金測温抵抗体は，下記に示す 2 種類があります。 ・Pt100… 新 JIS・DIN タイプ （JIS C 1604-1989，DIN43760-1980 対応） ・JPtl00… 旧 JIS タイプ （JIS C 1604-1981 対応）	使用する測温抵抗体の種類をチャンネルごとに指定します。 使用できる測温抵抗体は，下記に示す 3 種類があります。 ・Pt100(JIS C 1604-1997) ・JPt100(JIS C 1604-1981) ・Ni100(DIN 43760 1987)	○	
オフセット・ゲイン設定による誤差補正	—	オフセット値，ゲイン値を設定することにより，誤差補正ができます。	—	
伝送速度自動追従機能	—	伝送速度の設定をマスタユニットの設定に合わせて自動で行います。	—	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64RD3C				AJ65SBT2B-64RD3			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0	CH1 変換完了フラグ	RYn0	CH1 変換許可フラグ
				RXn1	CH2 変換完了フラグ	RYn1	CH2 変換許可フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令エラー検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号	RXn2	CH3 変換完了フラグ	RYn2	CH3 変換許可フラグ
				RXn3	CH4 変換完了フラグ	RYn3	CH4 変換許可フラグ
				RXn4	CH1 断線検出フラグ	RYn4 ～ RYn7	使用禁止
X(n+5)	A64RD3C 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RXn5	CH2 断線検出フラグ	RYn8	CH1 測定レンジ bit0
						RYn9	CH1 測定レンジ bit1
						RYnA	CH1 測定レンジ bit2
						RYnB	CH2 測定レンジ bit0
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RXn6	CH3 断線検出フラグ	RYnC	CH2 測定レンジ bit1
						RYnD	CH2 測定レンジ bit2
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号	RXn7	CH4 断線検出フラグ	RYnE	CH3 測定レンジ bit0
						RYnF	CH3 測定レンジ bit1
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RXn8	使用禁止	RY(n+1)0	CH3 測定レンジ bit2
				RXn9		RY(n+1)1	CH4 測定レンジ bit0
				RXnA	フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RY(n+1)2	CH4 測定レンジ bit1
						RY(n+1)3	CH4 測定レンジ bit2
				RXnB	ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RY(n+1)4	断線検出上下限フラグ（全 CH 一括）
				RXnC	フラッシュメモリ書込みエラーフラグ		
				RXnD	使用禁止	RY(n+1)5	使用禁止
				RXnE		RY(n+1)6	
				RXnF	テストモードフラグ	RY(n+1)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ
X(n+18)	READY フラグ			RX(n+1)0 ～ RX(n+1)7	使用禁止		
X(n+19)	CH1 断線検出フラグ			RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+1A)	CH2 断線検出フラグ			RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
X(n+1B)	CH3 断線検出フラグ			RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ
X(n+1C)	CH4 断線検出フラグ			RX(n+1)B	リモート READY	RY(n+1)B ～ RY(n+1)F	使用禁止
X(n+1D) ～ X(n+1F)	使用禁止			RX(n+1)C ～ RX(n+1)F	使用禁止		

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64RD3C				AJ65SBT2B-64RD3		
アドレス	名称		読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	変換許可禁止指定		R/W	RWwm	CH1　平均処理設定	R/W
1	平均処理指定			RWwm+1	CH2　平均処理設定	
2	CH1　平均時間，回数			RWwm+2	CH3　平均処理設定	
3	CH2　平均時間，回数			RWwm+3	CH4　平均処理設定	
4	CH3　平均時間，回数			RWrn	CH1　温度検出値（16 ビット）	R
5	CH4　平均時間，回数					
6	CH1　温度検出値		R	RWrn+1	CH2　温度検出値（16 ビット）	
7	CH2　温度検出値					
8	CH3　温度検出値			RWrn+2	CH3　温度検出値（16 ビット）	
9	CH4　温度検出値					
10	CH1　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+3	CH4　温度検出値（16 ビット）	
11		(H)				
12	CH2　温度検出値（32 ビット）	(L)				
13		(H)				
14	CH3　温度検出値（32 ビット）	(L)				
15		(H)				
16	CH4　温度検出値（32 ビット）	(L)				
17		(H)				
18	書き込みデータエラーコード		R/W			
19	変換完了フラグ		R			
20	白金測温抵抗体のタイプ指定		R/W			

m, n：局番設定により，マスタ局に割り付けられたアドレス。

(3) A64RD4C と AJ65BT-64RD4 の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64RD4C	AJ65BT-64RD4	互換性	置換え時の留意点
測定方法	4 線式		○	
接続可能白金測温抵抗体	Pt100 (JIS C 1604-1989,DIN43760-1980)	Pt100,JPt100	○	
	JPt100(JIS C 1604-1981)		○	
温度入力範囲	Pt100:-180[℃] ～ +600[℃] (27.08Ω ～ 313.59Ω)	-180 ～ 600 ℃	○	
	JPt100:-180[℃] ～ +600[℃] (25.8Ω ～ 317.28Ω)		○	
温度検出値	16 ビット符号付バイナリ -1800 ～ +6000 (小数点第一位までの値 ×10 倍)		○	
	32 ビット符号付バイナリ -180000 ～ +600000 (小数点第三位までの値 ×1000 倍)		○	
分解能	0.025 ℃		○	
総合精度	±1％ (フルスケールに対する精度)	周囲温度 (25±5 ℃) : ±0.1％(最大値に対する精度) 周囲温度 (20 ℃以下，30 ℃以上) : ±0.25％(最大値に対する精度)	○	
変換速度	40ms/1CH		○	
温度入力点数	4 チャンネル／ 1 ユニット		○	
温度検出用出力電流	4.2mA(MIN.),4.7mA(MAX.)	1mA	×	温度検出用出力電流が変更になっています。
絶縁方式	入力端子とシーケンサ間 : フォトカプラ絶縁 (チャンネル間は非絶縁)	白金測温抵抗体入力 ―CC-Link 伝送系間 : フォトカプラ絶縁 (チャンネル間は非絶縁)	○	
占有局数 (占有点数)	4 局 (4 局 ×8 点)	4 局 (4 局 ×32 点) (RX/RY 各 128 点 , RWw/RWr 各 16 点)	×	占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。
接続端子台	47 点端子台	27 点端子台	×	配線の変更が必要です。
適合電線サイズ	0.75 ～ 2.00mm^2		○	
適合圧着端子	V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	RAV 1.25-3.5，RAV 2-3.5 (JIS C 2805 に準拠)	×	
DC24V 内部消費電流	0.15A	0.17A	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
質量	0.81kg	0.38kg	△	
外形寸法	170(H)×100(W)×80(D) mm	65(H)×151.9(W)×63(D)mm	×	外形が異なります。 取付け寸法に注意してください。

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	A64RD4C	AJ65BT-64RD4	互換性	置換え時の留意点
チャンネルごとの変換許可／禁止指定	チャンネルごとに温度の検出を許可／禁止します。		○	
サンプリング／平均処理の指定	検出した温度を指定した処理方式により処理を行いバッファメモリに格納します。 処理方式として，下記に示す３種類があります。 ・サンプリング処理 ・時間平均処理 ・回数平均処理	チャンネルごとにサンプリング処理または移動平均処理の指定を行います。 （デフォルト･･･サンプリング処理）	△	平均処理は移動平均になります。
温度検出値の格納	小数点第一位までの値と小数点第三位までの値がバッファメモリに格納されます。 ・小数点第一位までの値 （16 ビット符号付バイナリ） 例）53.8(℃) → 538 ・小数点第三位までの値 （32 ビット符号付バイナリ） 例）216.025(℃) → 216025	小数点第一位までの値と小数点第三位までの値をリモートレジスタに格納します。	○	
断線検出	接続された Pt100 またはケーブルの断線を検出します。 いずれかのチャンネルが断線すると検出され，Σ 断線検出フラグ (X19) を ON します。	接続された白金測温抵抗体の断線をチャンネルごとに検出します。	○	
白金測温抵抗体のタイプ指定	使用する白金測温抵抗体のタイプを指定します。 使用できる白金測温抵抗体は，下記に示す 2 種類があります。 ・Pt100･･･ 新 JIS・DIN タイプ （JIS C 1604-1989，DIN43760-1980 対応） ・JPtl00･･･ 旧 JIS タイプ （JIS C 1604-1981 対応）	使用する白金測温抵抗体のタイプを指定します。 使用できる白金測温抵抗体は，下記に示す 2 種類があります。 ・Pt100 ･････新 JIS,IEC タイプ （JIS C 1604-1997,IEC 751 1983 対応） ・JPt100 ････旧 JIS タイプ （JIS C 1604-1981 対応）	○	

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64RD4C				AJ65BT-64RD4			
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.	内容
X(n+0) ～ X(n+3)	使用禁止	Y(n+0) ～ Y(n+3)	使用禁止	RXn0	CH1 変換完了フラグ	RYn0	CH1 変換許可フラグ
				RXn1	CH2 変換完了フラグ	RYn1	CH2 変換許可フラグ
X(n+4)	FROM，TO 命令エラー検出フラグ	Y(n+4)	エラー検出リセット信号	RXn2	CH3 変換完了フラグ	RYn2	CH3 変換許可フラグ
				RXn3	CH4 変換完了フラグ	RYn3	CH4 変換許可フラグ
				RXn4	CH1 断線検出フラグ	RYn4	CH1 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
X(n+5)	A64RD4C 本体のリセットスイッチ ON 検出フラグ	Y(n+5)	リセットスイッチ ON 検出フラグリセット信号	RXn5	CH2 断線検出フラグ	RYn5	CH2 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
				RXn6	CH3 断線検出フラグ	RYn6	CH3 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
X(n+6)	使用禁止	Y(n+6)	使用禁止	RXn7	CH4 断線検出フラグ	RYn7	CH4 サンプリング処理／移動平均処理指定フラグ
X(n+7)	交信完了応答信号待ちフラグ	Y(n+7)	交信リセット信号	RXn8	E^2PROM 異常フラグ	RYn8 ～ RY(n+7)6	使用禁止
X(n+8) ～ X(n+17)	使用禁止	Y(n+8) ～ Y(n+1F)	使用禁止	RXn9	テストモードフラグ		
X(n+18)	READY フラグ			RXnA ～ RX(n+7)7	使用禁止	RY(n+7)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ
X(n+19)	Σ 断線検出フラグ			RX(n+7)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
X(n+1A) ～ X(n+1F)	使用禁止			RX(n+7)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+7)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
				RX(n+7)A	エラー状態フラグ	RY(n+7)A	エラーリセット要求フラグ
				RX(n+7)B	リモート READY	RY(n+7)B ～ RY(n+7)F	使用禁止
				RX(n+7)C ～ RX(n+7)F	使用禁止		

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

A64RD4C				AJ65BT-64RD4		
アドレス	名称		読出 / 書込	アドレス	名称	読出 / 書込
0	変換許可禁止指定		R/W	RWwm ～ RWwm+15	使用禁止	—
1	平均処理指定					
2	CH1　平均時間，回数					
3	CH2　平均時間，回数					
4	CH3　平均時間，回数					
5	CH4　平均時間，回数					
6	CH1　温度検出値		R	RWrn	CH1　温度検出値（16 ビット）	R
7	CH2　温度検出値			RWrn+1	CH2　温度検出値（16 ビット）	
8	CH3　温度検出値			RWrn+2	CH3　温度検出値（16 ビット）	
9	CH4　温度検出値			RWrn+3	CH4　温度検出値（16 ビット）	
10	CH1　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+4	CH1　温度検出値（32 ビット）	
11		(H)		RWrn+5		
12	CH2　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+6	CH2　温度検出値（32 ビット）	
13		(H)		RWrn+7		
14	CH3　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+8	CH3　温度検出値（32 ビット）	
15		(H)		RWrn+9		
16	CH4　温度検出値（32 ビット）	(L)		RWrn+10	CH4　温度検出値（32 ビット）	
17		(H)		RWrn+11		
18	書き込みデータエラーコード		R/W	RWrn+12 ～ RWrn+15	使用禁止	—
19	変換完了フラグ		R			
20	白金測温抵抗体のタイプ指定		R/W			

7 高速カウンタユニットの置換え

7.1 高速カウンタユニット置換え機種一覧

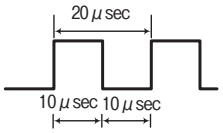
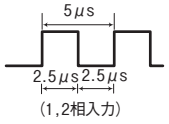
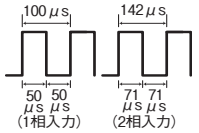
MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
高速カウンタユニット	AD61C	AJ65BT-D62	①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：一致出力のインターフェース仕様の変更 ⑤機能仕様の変更：なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり
	AD62C		①外部配線の変更：端子台の相違による配線の変更，通信ケーブルの CC-Link 専用ケーブルへの変更，信号線の適合電線サイズの変更 ②ユニット数の変更：なし ③プログラムの変更：CC-Link 用プログラムへの変更 ④性能仕様の変更：計数範囲の変更，外部出力の仕様の変更 ⑤機能仕様の変更：リミットスイッチ出力機能なし ⑥盤取付け寸法の変更：あり

7.2 高速カウンタユニット比較

(1) AD61C と AJ65BT-D62 の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="3">項目</th><th rowspan="3">AD61C</th><th colspan="3">AJ65BT-D62</th><th rowspan="3">互換性</th><th rowspan="3">置換え時の留意点</th></tr>
<tr><th colspan="3">計数速度切換設定スイッチ</th></tr>
<tr><th colspan="2">HIGH 側</th><th>LOW 側</th></tr>
<tr><td colspan="3">占有局数（占有点数）</td><td>4 局（4 局 ×8 点）</td><td colspan="3">4 局（4 局 ×32 点）
（RX/RY 各 128 点，RWw/RWr 各 16 点）</td><td>×</td><td>占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">チャンネル数</td><td colspan="5">2 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="13">1チャンネルあたりの性能仕様</td><td rowspan="3">カウント入力信号</td><td>相</td><td colspan="5">1 相入力，2 相入力</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>信号レベル（φA，φB）</td><td colspan="5">DC5V
DC12V
DC24V　2 ～ 5mA</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>計数速度（最高）</td><td>1 相入力</td><td>50KPPS</td><td>200KPPS</td><td colspan="2">10KPPS</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="7">カウンタ</td><td>2 相入力</td><td>50KPPS</td><td>200KPPS</td><td colspan="2">7KPPS</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>計数範囲</td><td colspan="5">0 ～ 16，777，215（10 進表記）：バイナリ形式（2 進数）24 ビット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>方式</td><td colspan="2">加算／減算プリセットカウンタ
＋リングカウンタ機能</td><td colspan="3">UP/DOWN プリセットカウンタ
＋リングカウンタ機能</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">最小カウントパルス幅（1,2 相入力）</td><td colspan="2">  </td><td colspan="2">  </td><td>  </td><td>○</td><td>入力，</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力の立上がり，立下がり時間は
5μs 以下にしてください。
デューティ比 50%</td><td colspan="2">入力の立上がり，立下がり時間は
2μs 以下にしてください。
デューティ比 50%</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">大小比較</td><td>比較範囲</td><td colspan="4">バイナリ形式（2 進数）24 ビット</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>比較結果</td><td colspan="2">設定値＜カウント値
設定値＝カウント値
設定値＞カウント値</td><td colspan="2">設定値＜カウント値
設定値＝カウント値
設定値＞カウント値</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">外部入力</td><td>プリセット</td><td colspan="2">DC12/24V 3/6mA
DC5V 5mA</td><td colspan="3">DC5/12/24V　2 ～ 5mA</td><td rowspan="3">△</td><td rowspan="4">AJ65BT-D62 では外部入力，出力の仕様が異なりますので，外部機器の仕様を確認してください。</td></tr>
<tr><td>カウントディセーブル</td><td colspan="2">DC12/24V 3/6mA
DC5V 5mA</td><td colspan="3">—</td></tr>
<tr><td>ファンクションスタート</td><td colspan="2">—</td><td colspan="3">DC5/12/24V　2 ～ 5mA</td></tr>
<tr><td>外部出力</td><td>一致出力</td><td colspan="2">トランジスタ
（オープンコレクタ）出力
DC12/24V 0.3A</td><td colspan="3">DC12/24V 2A/1 コモン</td><td>△</td></tr>
<tr><td colspan="3">DC24V 内部消費電流</td><td colspan="2">0.15A</td><td colspan="3">0.07A</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">質量</td><td colspan="2">1.0kg</td><td colspan="3">0.41kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">外形寸法</td><td colspan="2">170(H)×100(W)×80(D) mm</td><td colspan="3">65(H)×151.9(W)×63(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目	AD61C	AJ65BT-D62	互換性	置換え時の留意点
1 相／2 相パルス入力時のカウント機能	• パルス発生機器より 1 相または 2 相のパルス取り込み，パルスの立上がりと立下がりでそれぞれカウントします。 1 相入力 …1 パルスで 2 カウントします。 2 相入力 …A 相，B 相各 1 パルスで 4 カウントします。 • 加算，減算のカウントは 1 相入力時はバッファメモリに指定します。 2 相入力時は，A 相パルスが B 相パルスより早い場合は加算，B 相パルスが A 相パルスより早い場合は減算を自動判定します。	• パルス発生機器より 1 相または 2 相のパルス取り込み，パルスの立上がりと立下がりでそれぞれカウントします。 1 相入力 …1 パルスで 2 カウントします。 2 相入力 …A 相，B 相各 1 パルスで 4 カウントします。 • 加算，減算のカウントは 1 相入力時は RY に指定します。 2 相入力時は，A 相パルスが B 相パルスより早い場合は加算，B 相パルスが A 相パルスより早い場合は減算を自動判定します。	○	
カウンタ値の比較信号出力機能	• カウンタ値と設定値を比較して大小（>，<），一致（＝）の信号をシーケンサ CPU へ出力します。 • 一致信号の外部出力は，シーケンスプログラムによりあらかじめバッファメモリの一致信号出力イネーブル（許可）フラグを ON しておくことにより，カウント値と設定値が一致すると外部（EQU）端子へ出力します。	任意のチャンネルの出力状態をあらかじめ設定しておき，現在値と比較して ON/OFF 信号を出力します。	○	
プリセット機能	• カウンタの現在値を指定した値に変更します。 • プリセットの実行はシーケンスプログラムまたは外部プリセット入力により行います。		○	
リングカウンタ機能	• リングカウンタスイッチONすることによりカウンタ値と設定値が一致すると一致信号を出し，同時に現在値をプリセット値に自動的に設定します。	リングカウンタ指令により，設定したプリセット値とリングカウンタ値の間で繰り返しカウントを行います。	○	
外部入力によるカウント開始停止機能	• 外部ディセーブル(DIS)端子をOFF/ONすることによりカウントの開始／停止を行います。	-	△	ファンクションスタート端子で行います。
ハードウェアリセット機能	• AD61C 正面のリセットスイッチにより，AD61C の入出力信号，バッファメモリの初期化（データのクリア，デフォルト値セット）を行います。	-	×	本機能はありません。
エラー検出機能	• シーケンサ CPU から AD61C のバッファメモリへ交信（FROM/TO 命令）を行った場合，データに誤りがあると最初に検出したエラー内容をバッファメモリに格納します。	-	×	本機能はありません。

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては，ユーザーズマニュアルを参照してください。

AD61C						AJ65BT-D62					
デバイス No.		内容	デバイス No.		内容	デバイス No.		内容	デバイス No.		内容
CH1	CH2		CH1	CH2		CH1	CH2		CH1	CH2	
X00 ～ X03		使用禁止	Y00 ～ Y03		使用禁止	RXn0	RXn4	カウンタ値大（ポイント No.1）	RYn0 ～ RYnF		使用禁止
X04 *1		交信エラー検出	Y04 *1		交信エラー検出リセット	RXn1	RXn5	カウンタ値一致（ポイント No.1）	RY (n+1)0	RY (n+1)7	ポイント No.1 一致信号リセット指令
X05		リセット状態の検出	Y05		リセット状態の検出リセット	RXn2	RXn6	カウンタ値小（ポイント No.1）	RY (n+1)1	RY (n+1)8	プリセット指令
X06		使用禁止	Y06		使用禁止	RXn3	RXn7	外部プリセット指令検出	RY (n+1)2	RY (n+1)9	一致信号イネーブル
X07 *2		交信完了待ちフラグ	Y07 *2		交信完了待ちフラグリセット	RXn8	RXnB	カウンタ値大（ポイント No.2）	RY (n+1)3	RY (n+1)A	減算カウント指令
X08 ～ X17		使用禁止	Y08 ～ Y17		使用禁止	RXn9	RXnC	カウンタ値一致（ポイント No.2）	RY (n+1)4	RY (n+1)B	カウントイネーブル
X18	X1C	CH1/CH2 カウンタ値小・大	Y18	Y1C	CH1/CH2 一致信号リセット指令	RXnA	RXnD	カウンタ値小（ポイント No.2）	RY (n+1)5	RY (n+1)C	使用禁止
X19	X1D	CH1/CH2 カウンタ値一致	Y19	Y1D	CH1/CH2 プリセット指令	RXnE	RXnF	使用禁止	RY (n+1)6	RY (n+1)D	カウンタ機能選択開始指令
X1A	X1E	CH1/CH2 外部プリセット要求検出	Y1A	Y1E	CH1/CH2 カウントイネーブル	RX (n+1)0	RX (n+1)2	プリセット完了	RY(n+1)E ～ RY(n+1)F		使用禁止
X1B	X1F	CH1/CH2 プリセット完了	Y1B	Y1F	CHI/CH2 外部プリセット要求検出リセット	RX (n+1)1	RX (n+1)3	カウンタ機能検出	RY (n+2)0	RY (n+2)2	外部プリセット検出リセット指令
						RX(n+1)4 ～ RX(n+7)7		使用禁止	RY (n+2)1	RY (n+2)3	ポイント No.2 一致信号リセット指令
									RY(n+2)4 ～ RY(n+7)7		使用禁止
						RX(n+7)8		イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+7)8		イニシャルデータ処理完了フラグ
						RX(n+7)9 ～ RX(n+7)A		使用禁止	RY(n+7)9 ～ RY(n+7)F		使用禁止
						RX(n+7)B		リモート READY			
						RX(n+7)C ～ RX(n+7)F		使用禁止			

＊1，＊2：A2CCPU 側で使用している入力信号。

(d) バッファメモリアドレス比較

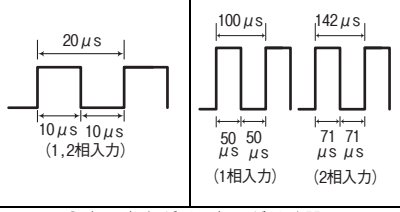
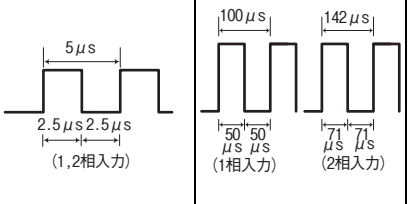
バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

AD61C			AJ65BT-D62				
アドレス	名称	読出 / 書込	アドレス CH1	アドレス CH2	名称		読出 / 書込
0	CH1 モードレジスタ	R/W	RWwm	RWwm+8	プリセット値設定エリア	(L)	W
1	CH1 減算カウント指定	W	RWwm+1	RWwm+9		(H)	
2	CH1 一致信号出力イネーブルフラグ		RWwm+2	RWwm+A	パルス入力モード／機能選択レジスタ／外部出力ホールド･クリア設定エリア		
3	CH1 設定値	R/W	RWwm+3	RWwm+B	一致出力ポイント No.1 設定エリア	(L)	
4			RWwm+4	RWwm+C		(H)	
5	CH1 プリセット値	W	RWwm+5	RWwm+D	サンプリング／周期時間設定エリア		
6			RWwm+6	RWwm+E	一致出力ポイント No.2 設定エリア	(L)	
7	CH2 モードレジスタ	R/W	RWwm+7	RWwm+F		(H)	
8	CH2 減算カウント指定	W	RWrn	RWrn+8	現在値格納エリア	(L)	R
9	CH2 一致信号出力イネーブルフラグ		RWrn+1	RWrn+9		(H)	
10	CH2 設定値	R/W	RWrn+2	RWrn+A	ラッチカウント値／サンプリングカウント値／周期パルスカウント前回値格納エリア	(L)	
11			RWrn+3	RWrn+B		(H)	
12	CH2 プリセット値	W	RWrn+4	RWrn+C	周期パルスカウント今回値格納エリア	(L)	
13			RWrn+5	RWrn+D		(H)	
14	CH1 現在値	R	RWrn+6		サンプリング / 周期カウンタフラグ格納エリア（CH1, CH2 兼用）		
15			RWrn+7 RWrn+E RWrn+F		使用禁止		—
16	CH2 現在値						
17							
18	エラーコード						

(2) AD62C と AJ65BT-D62 の比較

(a) 性能仕様比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="3">AD62C</th><th colspan="2">AJ65BT-D62</th><th>互換性</th><th>置換え時の留意点</th></tr>
<tr><td colspan="2">計数速度切換設定</td><td colspan="2">50k pulse/s
（シルク図：50kPPS）
設定時</td><td>10k pulse/s
（シルク図：10kPPS）
設定時</td><td colspan="2">計数速度切換設定スイッチ
HIGH 側 / LOW 側</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">占有局数（占有点数）</td><td colspan="3">4 局（4 局 ×8 点）</td><td colspan="2">4 局（4 局 ×32 点）
（RX/RY 各 128 点，RWw/RWr 各 16 点）</td><td>×</td><td>占有点数が増加するため，システム全体の割付け見直しが必要です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">チャンネル数</td><td colspan="3">1 チャンネル</td><td colspan="2">2 チャンネル</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">入力信号カウント</td><td>相</td><td colspan="5">1 相入力，2 相入力</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>信号レベル（φA，φB）</td><td colspan="5">DC5V
DC12V
DC24V　2～5mA</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">カウンタ</td><td rowspan="2">計数速度＊（最高）</td><td>1 相入力</td><td>50k pulse/s</td><td colspan="2">10k pulse/s</td><td>200kPPS</td><td>10kPPS</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>2 相入力</td><td>50k pulse/s</td><td colspan="2">7k pulse/s</td><td>200kPPS</td><td>7kPPS</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>計数範囲</td><td colspan="3">32 ビット符号付バイナリ
-2147483648～2147483647</td><td colspan="2">0～16,777,215（10 進表記）：
バイナリ形式（2 進数）24 ビット</td><td>×</td><td>計数範囲が異なります。</td></tr>
<tr><td>型式</td><td colspan="5">UP/DOWN プリセットカウンタ＋リングカウンタ機能</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>最小カウントパルス幅</td><td colspan="3"> 
</td><td colspan="2"> 
</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">入力の立上がり，立下がり時間は 5μs 以下にしてください。
デューティ比 50%</td><td colspan="2">入力の立上がり，立下がり時間は 2μs 以下にしてください。
デューティ比 50%</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">出力リミットスイッチ</td><td>比較範囲</td><td colspan="3">32 ビット符号付バイナリ</td><td colspan="2">—</td><td>×</td><td rowspan="2">リミットスイッチ出力はありません。</td></tr>
<tr><td>比較結果</td><td colspan="3">a 接点動作：
ドグ ON アドレス≦カウント値≦ドグ OFF アドレス
b 接点動作：
ドグ OFF アドレス≦カウント値≦ドグ ON アドレス</td><td colspan="2">—</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外部入力</td><td>プリセット
ファンクション
スタート</td><td colspan="3">DC12/24V 3/6mA DC5V 5mA</td><td colspan="2">DC5/12/24V　2～5mA</td><td>△</td><td rowspan="2">AJ65BT-D62 では外部入力，出力の仕様が異なりますので，外部機器の仕様を確認してください。</td></tr>
<tr><td>外部出力</td><td>比較出力</td><td colspan="3">トランジスタ（オープンコレクタ）出力
DC12/24V 0.1A/1 点 0.8A/1 コモン</td><td colspan="2">DC12/24V 2A/1 コモン</td><td>△</td></tr>
<tr><td colspan="2">DC24V
内部消費電流</td><td colspan="3">0.15A</td><td colspan="2">0.07A</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td colspan="3">0.86kg</td><td colspan="2">0.41 kg</td><td>△</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td colspan="3">170(H)×100(W)×80(D) mm</td><td colspan="2">65(H)×151.9(W)×63(D)mm</td><td>×</td><td>外形が異なります。
取付け寸法に注意してください。</td></tr>
</table>

(b) 機能比較

○：互換性あり　△：一部変更あり　×：互換性なし

項目		AD62C	AJ65BT-D62	互換性	置換え時の留意点
プリセット機能		カウンタの現在値を任意の数値に書き換えます。 プリセットの実行は，シーケンスプログラムまたは外部プリセット入力により行います。		○	
リングカウンタ機能		リングカウンタ指令により，設定したプリセット値とリングカウンタ値の間で，繰り返しカウントを行います。		○	
リミットスイッチ出力機能		任意のチャンネルの出力状態をあらかじめ設定しておき，リミットスイッチ出力指令カウンタの現在値と比較して ON/OFF 信号を出力します。	—	×	リミットスイッチ出力機能はありません。
カウンタ機能選択*	ラッチカウンタ機能	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されたときのカウンタの現在値をバッファメモリに格納します。	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されたときのカウンタの現在値をリモートレジスタに格納します。	○	
	サンプリングカウンタ機能	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されてから，あらかじめ設定したサンプリング時間の間，入力されたパルスをカウントしバッファメモリに格納します。	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されてから，あらかじめ設定したサンプリング時間の間，入力されたパルスをカウントしリモートレジスタに格納します。	○	
	周期パルスカウンタ機能	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されている間，入力されたパルス数をあらかじめ設定した周期時間ごとに，バッファメモリに格納します。	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されている間，入力されたパルス数をあらかじめ設定した周期時間ごとにリモートレジスタに格納します。	○	
	カウントディセーブル機能	カウントイネーブル指令 ON 中にパルスのカウントを停止させます。		○	

*カウンタ機能選択は，4 つの機能のうち 1 つの機能のみ選択使用できます。

(c) シーケンサ CPU に対する入出力信号比較

入出力信号が異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

AD62C				AJ65BT-D62					
デバイス No.	内容	デバイス No.	内容	デバイス No.		内容	デバイス No.		内容
				CH1	CH2		CH1	CH2	
X00 ～ X03	使用禁止	Y00 ～ Y03	使用禁止	RXn0	RXn4	カウンタ値大（ポイント No.1）	RYn0 ～ RYnF		—
X04 *1	交信エラー検出	Y04 *1	交信エラー検出リセット	RXn1	RXn5	カウンタ値一致（ポイント No.1）	RY (n+1)0	RY (n+1)7	ポイント No.1 一致信号リセット指令
X05	リセット状態の検出	Y05	リセット状態の検出リセット	RXn2	RXn6	カウンタ値小（ポイント No.1）	RY (n+1)1	RY (n+1)8	プリセット指令
X06	使用禁止	Y06	使用禁止	RXn3	RXn7	外部プリセット指令検出	RY (n+1)2	RY (n+1)9	一致信号イネーブル
X07 *2	交信完了待ちフラグ	Y07 *2	交信完了フラグリセット	RXn8	RXnB	カウンタ値大（ポイント No.2）	RY (n+1)3	RY (n+1)A	減算カウント指令
X08 ～ X1A	使用禁止	Y08 ～ Y17	使用禁止	RXn9	RXnC	カウンタ値一致（ポイント No.2）	RY (n+1)4	RY (n+1)B	カウントイネーブル
		Y18	カウントイネーブル指令	RXnA	RXnD	カウンタ値小（ポイント No.2）	RY (n+1)5	RY (n+1)C	—
		Y19	減算カウント指令	RXnE	RXnF	—	RY (n+1)6	RY (n+1)D	カウンタ機能選択開始指令
		Y1A	プリセット指令				RY(n+1)E ～ RY(n+1)F		—
X1B	ヒューズ断検出	Y1B	リングカウンタ指令	RX (n+1)0	RX (n+1)2	プリセット完了	RY (n+2)0	RY (n+2)2	外部プリセット検出リセット指令
X1C	サンプリング／周期カウンタ ON/OFF フラグ	Y1C	カウンタ機能選択開始指令	RX (n+1)1	RX (n+1)3	カウンタ機能検出	RY (n+2)1	RY (n+2)3	ポイント No.2 一致信号リセット指令
				RX(n+1)4 ～ RX(n+7)7		—	RY(n+2)4 ～ RY(n+7)7		—
X1D	リミットスイッチ出力 READY フラグ	Y1D	リミットスイッチ出力指令	RX(n+7)8		イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+7)8		イニシャルデータ処理完了フラグ
X1E	外部プリセット要求検出	Y1E	外部プリセット要求検出のリセット指令	RX(n+7)9 ～ RX(n+7)A		—	RY(n+7)9 ～ RY(n+7)F		—
X1F	マルチドク設定エラー検出	Y1F	マルチドグ設定エラー検出リセット	RX(n+7)B		リモート READY			
				RX(n+7)C ～ RX(n+7)F		—			

＊1，＊2：A2CCPU 側で使用している入力信号。

(d) バッファメモリアドレス比較

バッファメモリの割付けが異なりますので，シーケンスプログラムの変更が必要です。
バッファメモリおよびシーケンスプログラムの詳細につきましては , ユーザーズマニュアルを参照してください。

AD62C				AJ65BT-D62			
アドレス	名称		読出 / 書込	アドレス CH1	アドレス CH2	名称	読出 / 書込
0	現在値	(L)	R	RWwm	RWwm+8	プリセット値設定エリア (L)	W
1		(H)		RWwm+1	RWwm+9	(H)	
2	カウンタ機能選択カウント値	(L)		RWwm+2	RWwm+A	パルス入力モード／機能選択レジスタ／外部出力ホールド･クリア設定エリア	
3		(H)		RWwm+3	RWwm+B	一致出力ポイント No.1 設定エリア (L)	
4	リミットスイッチ出力状態フラグ（CHl ～ CH8）			RWwm+4	RWwm+C	(H)	
5	パルス入力モード設定		R/W	RWwm+5	RWwm+D	サンプリング／周期時間設定エリア	
6	カウンタ機能選択設定			RWwm+6	RWwm+E	一致出力ポイント No.2 設定エリア (L)	
7	プリセット値設定	(L)		RWwm+7	RWwm+F	(H)	
8		(H)		RWrn	RWrn+8	現在値格納エリア (L)	R
9	リングカウンタ値設定	(L)		RWrn+1	RWrn+9	(H)	
10		(H)		RWrn+2	RWrn+A	ラッチカウント値／サンプリングカウント値／周期パルスカウント前回値格納エリア (L)	
11	サンプリング／周期時間設定			RWrn+3	RWrn+B	(H)	
12	交信エラーコード			RWrn+4	RWrn+C	周期パルスカウント今回値格納エリア (L)	
13	マルチドグ設定エラーコード			RWrn+5	RWrn+D	(H)	
14 ～ 30	CH1 リミットスイッチ出力データ設定		R/W	RWrn+6		サンプリング／周期カウンタフラグ格納エリア（CH1, CH2 兼用）	
31 ～ 47	CH2 リミットスイッチ出力データ設定			RWrn+7 RWrn+E RWrn+F		使用禁止	—
48 ～ 64	CH3 リミットスイッチ出力データ設定						
65 ～ 81	CH4 リミットスイッチ出力データ設定						
82 ～ 98	CH5 リミットスイッチ出力データ設定						
99 ～ 115	CH6 リミットスイッチ出力データ設定						
116 ～ 132	CH7 リミットスイッチ出力データ設定						
133 ～ 149	CH8 リミットスイッチ出力データ設定						

8 情報ユニットの置換え

8.1 情報ユニット置換え機種一覧

MELSECNET/MINI-S3, A2C 生産中止機種		CC-Link への置換え機種	
品名	形名	形名	備考（制約事項）
RS-232 インタフェースユニット	AJ35PTF-R2	AJ65BT-R2N	① RS-232C ケーブルの変更（25 ピン → 9 ピン） ②汎用入出力仕様の変更（電源電圧範囲，点数） ③プログラムに互換性はありませんので変更が必要です。
ポータブルタイプ操作箱	AJ35T-OPB-P1-S3	なし	GOT への変更を検討してください。
	AJ35PT-OPB-M1-S3	なし	
操作箱接続ケーブル	AC30MINI	なし	
リレー形ジョイントボックス	AJ35T-JB-S3	なし	
伝送変換器	AJ35PTC-CNV	AJ65SBT-RPS	ケーブルの種類が異なりますので，新規敷設が必要です。

8.2 RS-232 インタフェースユニット比較

(1) AJ35PTF-R2 と AJ65BT-R2N の比較

(a) 性能仕様比較

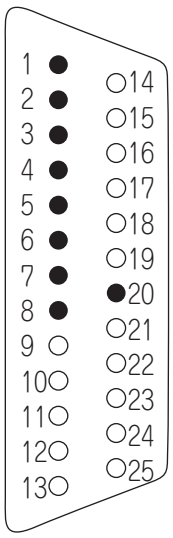
○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

項目		仕様		互換性	置換え時の留意点
		AJ35PTF-R2	AJ65BT-R2N		
インタフェース仕様		RS-232C 準拠（25 ピン）× 1 チャンネル	RS-232C 準拠（9 ピン）× 1 チャンネル	△	RS-232C インタフェース仕様の差異については 1) を参照してください。
伝送方式		全二重通信方式（無手順）	全二重通信方式（無手順）	○	
同期方式		調歩同期方式	調歩同期方式	○	
伝送速度		300，600，1200，2400，4800，9600，19200bps	300，600，1200，2400，4800，9600，19200，38400，57600，115200bps	○	
データ形式	スタートビット	1	1	○	
	データビット	7 または 8	7 または 8	○	
	パリティビット	1 または 0（なし）	1 または 0（なし）	○	
	ストップビット	1 または 2	1 または 2	○	
エラー検出		パリティチェック（偶数または奇数）	パリティチェック（偶数または奇数）	○	
通信制御		DTR/DSR(ER/DR) 制御	DTR/DSR(ER/DR) 制御	○	
		XON/XOFF(DC1/DC3) 制御	DC1/DC3 制御	○	
伝送距離		15m	最大 15m	○	
OS 受信バッファ		2048 バイト	5120 バイト	○	
汎用入出力	入力	DC12/24V（シンクタイプ）×4 点	DC24V（シンクタイプ）×2 点	△	汎用入出力仕様の差異については 2)，3) を参照してください。
	出力	トランジスタ出力（シンクタイプ）DC12/24V ×4 点	トランジスタ出力（シンクタイプ）DC12/24V ×2 点		
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	1 局（1 局 ×32 点）	○	
電源電圧		DC15.6 ～ 31.2V	DC24V	○	
消費電流		130mA(24V)	110mA(24V)	○	
質量		0.71kg	0.40kg	△	
送・受信バッファ最大サイズ		送・受信各 1000 バイト（送・受信合計 1000 バイト）	送・受信合計 1536 ワード	○	
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)[mm]	80(H)×170(W)×47(D)[mm]	×	外形寸法が異なります。取付け寸法に注意してください。

1) RS-232C インタフェース仕様比較

AJ35PTF-R2 と AJ65BT-R2N は，RS-232C インタフェース仕様が異なりますので，RS-232C ケーブルを変更してください。

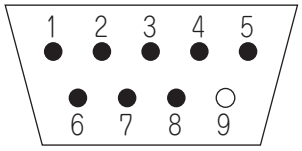
【AJ35PTF-R2】



ピン番号	名称	信号略称	信号方向 AJ35PTF-R2 ↔ 外部機器
1	フレームグランド	FG	←→
2	送信データ	SD(TXD)	→
3	受信データ	RD(RXD)	←
4	送信要求	RS(RTS)	→
5	送信可	CS(CTS)	←
6	データセットレディ	DSR(DR)	←
7	信号グランド	SG	←
8	受信キャリア検出	CD	←
20	データターミナルレディ	DTR(ER)	→

25ピンDサブ（メス）ネジ止めタイプ
第一電子工業製17LE-13250-22-D2AC相当品

【AJ65BT-R2N】



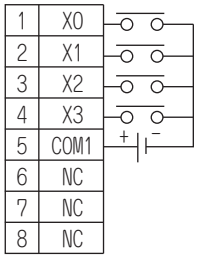
AJ65BT-R2N側への接続ケーブルのコネクタは，下記形名のものを使用してください。
・第一電子工業株式会社
プラグ，シェル形名：
17JE-23090-02(D8A)(-CG)

ピン番号	名称	信号略称	信号方向 AJ65BT-R2N ↔ 外部機器
1	データチャンネル 受信キャリア検出	CD(DCD)	←
2	受信データ	RD(RXD)	←
3	送信データ	SD(TXD)	→
4	データターミナルレディ	ER(DTR)	→
5	信号グランド	SG	←
6	データセットレディ	DR(DSR)	←
7	送信要求	RS(RTS)	→
8	送信可	CS(CTS)	←
9	—	未使用	—

2) 汎用入力仕様比較

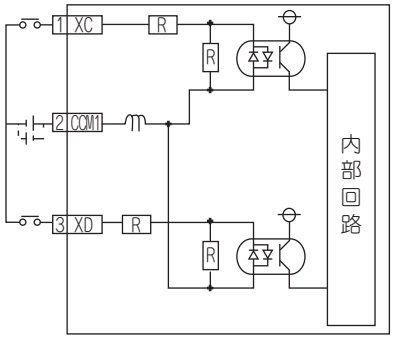
【AJ35PTF-R2】

項目		DC 入力（シンクタイプ）	
		AJ35PTF-R2	端子配列
入力点数		4 点	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧		DC12V / DC24V	
定格入力電流		3mA / 7mA	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V（リップル率 5%以内）	
最大同時入力点数		100%（4 点）同時 ON	
ON 電圧／ ON 電流		9.5V 以上　2.6mA 以上	
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下　1.0mA 以下	
入力抵抗		約 3.4K Ω	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	
	ON → OFF	10ms 以下	
コモン方式		4 点 1 コモン（コモン端子：TB5）	
動作表示		ON 表示（LED）	
外線接続方式		8 点端子台コネクタ（M3×6 ネジ）	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 7kg・cm）	
適合圧着端子		1.25-3 1.25-YS3A 2-S3　2-YS3A V1.25-3 V1.25-YS3A V2-S3 V2-YS3A 1.25-3 1.25-YS3A 2-S3 2-YS3A V1.25-3 V1.25-YS3A V2-S3 V2-YS3A	



【 AJ65BT-R2N】

項目		DC 入力（プラスコモン／マイナスコモン共用タイプ）	
		AJ65BT-R2N	外部接続
入力点数		2 点	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧		DC24V	
定格入力電流		約 7mA	
使用電圧範囲		DC19.2 ～ 28.8V（リップル率 5%以内）	
最大同時入力点数		100%	
ON 電圧／ ON 電流		14V 以上／ 3.5mA 以上	
OFF 電圧／ OFF 電流		6V 以下／ 1.7mA 以下	
入力抵抗		約 3.3K Ω	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	
	ON → OFF	10ms 以下	
コモン方式		2 点 1 コモン（COM1） プラスコモン／マイナスコモン共用タイプ	
外部接続方式		7 点端子台（M3.5 ネジ）	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	
適合圧着端子		RAV1.25-3.5，RAV2-3.5 （JIS C 2805 に準拠）	

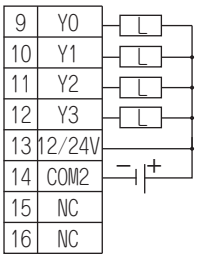


端子番号	信号名	端子番号	信号名
TB1	XC	TB3	XD
TB2	COM1	−	−

3) 汎用出力仕様比較

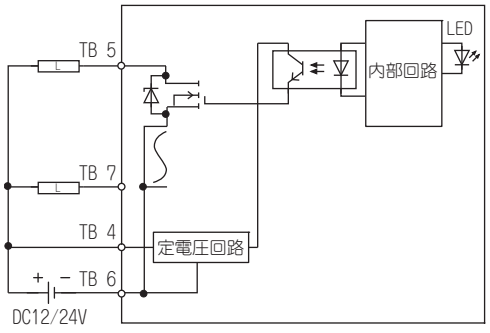
【AJ35PTF-R2】

項目		トランジスタ出力（シンクタイプ） AJ35PTF-R2	端子配列
出力点数		4 点	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	
定格負荷電圧		DC 12/24V	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	
最大負荷電流		0.1 A /1 点 ,0.4 A /1 コモン	
最大突入電流		0.4 A 100ms 以下	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	
ON 時最大電圧降下		2.5V(0.1A), 1.75V(5mA), 1.7V(1mA)	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	
サージキラー		クランプダイオード	
コモン方式		4 点 1 コモン（コモン端子：TB14）	
動作表示		ON 表示（LED）	
外線接続方式		8 点端子台コネクタ（M3×6 ネジ）	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 7kg・cm）	
適合圧着端子		1.25-3 1.25-YS3A 2-S3 2-YS3A V1.25-3 V1.25-YS3A V2-S3 V2-YS3A	
出力外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 31.2V	
	電流	15mA (TYP.DC24V)	



【AJ65BT-R2N】

項目		トランジスタ出力（シンクタイプ） AJ65BT-R2N	外部接続
出力点数		2 点	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	
定格負荷電圧		DC12-24V(+20/-15%)	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 28.8V（リップル率 5% 以内）	
最大負荷電流		0.1A/1 点 0.2A/1 コモン	
最大突入電流		0.7A 10ms 以下	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	
ON 時最大電圧降下		DC0.1V(TYP.)0.1A, DC0.2V(MAX.)0.1A	
出力方式		シンクタイプ	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	
	ON → OFF	1ms 以下（抵抗負荷）	
出力部外部供給電源	電圧	DC10.2 ～ 28.8V（リップル率 5% 以内）	
	電流	10mA（DC24V 時）（MAX 全点 ON）	
サージキラー		ツェナーダイオード	
コモン方式		2 点 1 コモン (COM2)	
外部接続方式		7 点端子台（M3.5 ネジ）	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2	
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5 （JIS C 2805 に準拠）	
保護機能		あり • 過熱保護機能は 1 点単位で作動します。 • 過負荷保護機能は 1 点単位で作動します。 （検出は不可）	



端子番号	信号名	端子番号	信号名
TB4	+24V	TB6	COM2
TB5	YC	TB7	YD

(b) 機能比較

MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link の RS-232 インタフェースユニットの比較を以下に示します。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

項目	機能		互換性	置換え時の留意点
	AJ35PTF-R2	AJ65BT-R2N		
バーコード読出し	接続可能品バーコードリーダのデータ交信プロトコルを意識することなく，実際に必要なデータのみシーケンサ CPU へ読み出すことが可能です。	なし	×	無手順交信で対応してください。
ID カード 読出し，書込み	接続可能品 ID カード・コントローラとのデータ交信プロトコルを MINI 標準プロトコルにすることにより，データをシーケンサ CPU にて読み書きすることが可能です。	なし	×	無手順交信で対応してください。
無手順交信	外部機器と無手順交信が可能です。	外部機器と無手順交信が可能です。無手順交信には，バッファメモリ自動更新機能を使用する方法と，RIWT(RISEND)，RIRD(RIRCV) 命令を使用する方法があります。	△	プログラムに互換性はありませんので，新規に作成してください。

(c) スイッチ比較

MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link は異なるネットワークのため，スイッチ設定に互換性はありません。

詳細につきましては，それぞれのユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

(d) パラメータ比較

MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link は異なるネットワークのため，パラメータ設定に互換性はありません。

詳細につきましては，それぞれのユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

(e) プログラム比較

MELSECNET/MINI-S3 と CC-Link は異なるネットワークのため，入出力信号，バッファメモリに互換性はありません。

詳細につきましては，それぞれのユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

付録

付 1 外形寸法について

本置換えの手引きに記載されている各ユニットの外形寸法は，各ユニットのユーザーズマニュアルで確認してください。

付 2 MELSECNET/MINI-S3 入出力ユニットと A0J2 リニューアルツールの性能仕様比較

付 2.1 性能仕様比較時の留意点

MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプ入出力ユニットと A0J2 リニューアルツールの性能仕様比較時の留意点を示します。

(1) 外部供給電源 (DC24V) について

A0J2 リニューアルツールは外部供給電源 (DC24V) が必要です。
既設 MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプ入出力ユニット端子台を流用し，外部供給電源 (DC24V) を接続してください。
外部供給電源接続時の留意点や詳細は下記マニュアルを参照してください。

- MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（三菱電機システムサービス株式会社発行）

CC-Link 側入出力ユニットと A0J2 リニューアルツール間を専用ケーブルで接続時，CC-Link 側入出力ユニットの外部機器駆動用電源は外部供給電源 (DC24V) から供給されます。

(2) CC-Link 側入出力ユニット選定について

A0J2 リニューアルツールは，AC 入力を DC 入力へ変換する機能と，トランジスタ出力をリレー出力やトライアック出力へ変換する機能があります。
そのため，CC-Link 側の入出力ユニットは A0J2 リニューアルツールのタイプに依らず，「DC 入力ユニット，トランジスタ出力ユニット」を選定してください。
CC-Link 側の入出力ユニットと A0J2 リニューアルツール間を専用ケーブルで接続時，CC-Link 側の入出力ユニットはコネクタ配線タイプ「AJ65SBTCF1-32D/AJ65SBTCF1-32T」を選定してください。
「AJ65SBTCF1-32D/AJ65SBTCF1-32T」を選定することで，取付け板「SC-A0JQPT2」の活用が可能となり取付け穴加工不要となります。

(3) 最大同時入力点数のディレーティング図について

(a) シーケンサ側入力ユニット

選定した CC-Link 入力ユニットのディレーティング図を参照して，同時入力点数を確認してください。

なお，「AJ65SBTCF1-32D」選定時は，最大同時入力点数は 100%（全点同時 ON）となります。

(b) A0J2 リニューアルツール

A0J2 リニューアルツールの入力ユニットは，ユニットへ供給する外部供給電源（DC24V）により最大同時入力点数に制約があります。性能仕様比較に記載のディレーティング図に示す範囲内で使用してください。

(4) トライアック出力ユニットの温度ディレーティングについて

A0J2 リニューアルツールのトライアック出力ユニットは使用する環境の周囲温度により出力負荷電流に制約があります。

性能仕様比較に記載の温度ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。

付 2.2 性能仕様比較

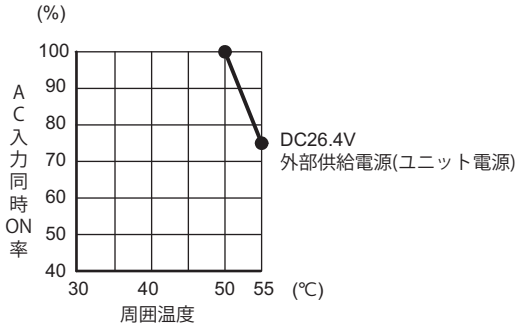
MELSECNET/MINI-S3 コンパクトタイプリモート I/O ユニットと，1.2 節に示す A0J2 リニューアルツールのインタフェースユニットとの性能仕様比較を示します。

(1) AJ35PTF-32A とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32A) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-32A 入力仕様	SC-A0JQIF32A 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100 ～ 120V 50/60Hz	AC100 ～ 120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数		100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	ディレーティング図参照 *1	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 外部供給電源（ユニット電源）電圧が高い場合は AC 入力同時 ON 率が小さくなります。
ON 電圧／ ON 電流		AC80V 以上 /6mA 以上	AC80V 以上 /6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		AC40V 以下 /4mA 以下	AC26V 以下 /1.7mA 以下	△	OFF 電圧電流が小さくなっています。 *2
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	○	
入力抵抗		約 10kΩ(60Hz)，約 12k(50Hz)	約 10kΩ(60Hz)，約 12k(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	14ms 以下 (11ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 15.5ms 以下 (12ms TYP.) *3
	ON → OFF	35ms 以下 (16ms TYP.)	19ms 以下 (13ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 21.5ms 以下 (14ms TYP.) *3
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17，TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17，TB34）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	シーケンサ動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35，TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	110mA	210mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D 使用時 1 局 (CC-Link の場合，1 局 ×32 点)
質量		0.75kg	0.40kg	△	シーケンサ固定台セットの質量 *4 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm *5	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　ディレーティングを下図に示します。



＊2　使用しているセンサ・スイッチの漏れ電流の仕様が，OFF 電流値以下であることを確認してください。
漏れ電流が OFF 電流の仕様以上となる場合は，以下に示す置換えの手引きの，「入力ユニットのトラブル対策」を参照して対策の実施をお願いいたします。
（置換えの手引き）
MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（付 2.6 参照）

＊3　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊4　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

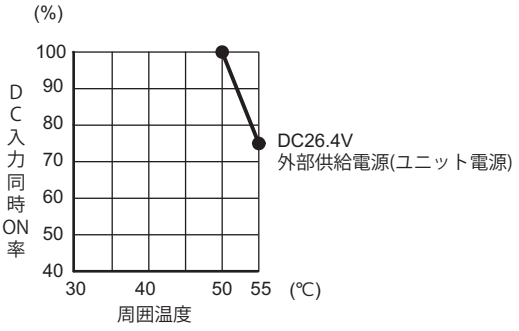
＊5　SC-A0JQIF32A の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(2) AJ35PTF-32D とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32D) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-32D 入力仕様	SC-A0JQIF32D 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 3mA/ 約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数		100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	ディレーティング図参照＊1	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上 /2.6mA 以上	DC9.5V 以上 /2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下 /1.0mA 以下	DC6V 以下 /1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下（2.5ms TYP.）＊2
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下（2.5ms TYP.）＊2
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17，TB34）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-32D**	**SC-A0JQIF32D**	**互換性**	**置換え時の留意点**
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 入力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	110mA	200mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D 使用時 1 局（CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.70kg	0.36kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm＊4	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　ディレーティングを下図に示します。



＊2　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊4　SC-A0JQIF32D の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(3) AJ35PTF-24R とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24R) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-24R 出力仕様	SC-A0JQIF24R 出力仕様	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが絶縁性能は同等です。
定格開閉電圧・電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSϕ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSϕ=1)/1 点 5A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3,600 回 / 時	3,600 回 / 時	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧·電流負荷 20 万回以上	定格開閉電圧·電流負荷 20 万回以上	○	
		AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSϕ=0.7) 20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSϕ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSϕ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSϕ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	9ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 9.5ms 以下*1
	ON → OFF	12ms 以下	11ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 12.5ms 以下*1
外部供給電源（リレーコイル駆動用電源）	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	○	
	電流	220mA(DC24V 全点 ON)	230mA(DC24V 全点 ON)	○	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ定格		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		−	−	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

仕様		AJ35PTF-24R	SC-A0JQIF24R	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	−	○	外部供給電源（ユニット電源）は不要です。
	電流	120mA	−	○	
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3, RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32T 使用時，1 局（CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.80kg	0.47kg	△	シーケンサ固定台セットの質量*2 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm *3	182(H)×132(W)×41(D)mm *4	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

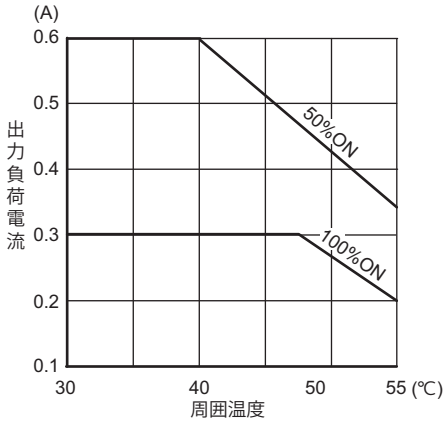
＊1　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊2　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊3　AJ35PTF-24R の外形寸法には，光ファイバケーブル接続コネクタの寸法が含まれていません。
＊4　SC-A0JQIF24R の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(4) AJ35PTF-24S とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24S) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-24S 出力仕様	SC-A0JQIF24S 出力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V，40 ～ 70Hz	AC100-240V，47 ～ 63Hz	△	使用可能周波数範囲が小さくなっています。
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点，2.4A/1 コモン	0.6A/1 点，2.4A/1 コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V 100mA， AC100V/240V 10mA	AC24V 100mA， AC100V/240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下 8A 100ms 以下	20A 10ms 以下 8A 100ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照*1	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下*2
	ON → OFF	0.5 サイクル+ 1ms 以下	0.5 サイクル+ 1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 0.5 サイクル+ 2ms 以下*2
ヒューズ		速断ヒューズ 3.2A （1 コモン 1 個）HP-32	なし	×	ユニット外部（1 コモン 1 個）にヒューズを取付けてください。 （ヒューズとヒューズホルダは同梱）
ヒューズ断表示		あり （ヒューズ断で LED 点灯， CPU に対し信号出力）	—	—	
サージキラー	CR アブソーバ	0.022μF + 47Ω	0.015μF + 22Ω	○	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧 (400 ～ 540V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-24S**	**SC-A0JQIF24S**	**互換性**	**置換え時の留意点**
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	200mA	370mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	–	–	AJ65SBTCF1-32T 使用時，1 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.70kg	0.46kg	△	シーケンサ固定台セットの質量*3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm *4	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　温度ディレーティング図



＊2　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊4　SC-A0JQIF24S の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(5) AJ35PTF-24T とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24T) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-24T 出力仕様	SC-A0JQIF24T 出力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12V/DC24V	DC12V /DC24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 30V	○	使用電圧範囲が異なります。
最大負荷電流		0.5A/1 点，4A/1 コモン	0.5A/1 点，4A/1 コモン	○	
最大突入電流		4A 10ms 以下	4A 10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V (TYP.)0.5A DC1.5V (MAX.)0.5A	DC0.9V (TYP.)0.5A DC0.8V (MAX.)0.5A	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下 *1
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1ms 以下（抵抗負荷）	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下（抵抗負荷）*1
外部供給電源	電圧	DC12V/DC24V （DC10.2V ～ DC31.2V）	DC12V/DC24V （DC10.2V ～ DC30V）	○	
	電流	23mA (TYP.DC24V 8 点 1 コモン ON)	5mA (TYP.DC24V 8 点 1 コモン ON)	○	
サージキラー		バリスタ (52 ～ 62V)	バリスタ (50.4 ～ 61.6V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。
ヒューズ		なし	6.7A（交換不可） （ヒューズ遮断容量：50A）	○	
ヒューズ断表示		なし	なし	○	
仕様		**AJ35PTF-24T**	**SC-A0JQIF24T**	**互換性**	**置換え時の留意点**
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	130mA	70mA	○	
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32T 使用時，1 局（CC-Link の場合，1 局 × 32 点）
質量		0.73kg	0.36kg	△	シーケンサ固定台セットの質量*2 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm *3	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。

＊2　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊3　SC-A0JQIF24T の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

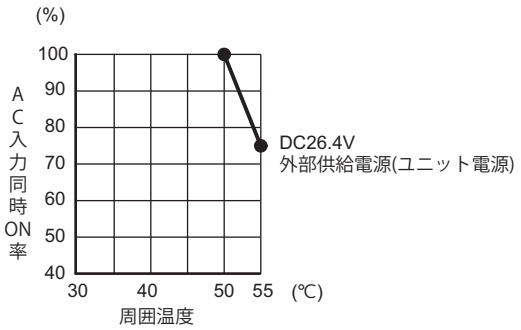
(6) AJ35PTF-28AR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28AR) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AR 入力仕様	SC-A0JQIF28AR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V(50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数		100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	ディレーティング図参照 * 1	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 外部供給電源（ユニット電源）電圧が高い場合は AC 入力同時 ON 率が小さくなります。
ON 電圧／ ON 電流		AC80V 以上 /6mA 以上	AC80V 以上 /6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		AC40V 以下 /4mA 以下	AC26V 以下 /1.7mA 以下	△	OFF 電圧電流が小さくなっています。 * 2
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	○	
入力抵抗		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	14ms 以下 (11ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 15ms 以下 (12ms TYP.) * 3
	ON → OFF	25ms 以下 (16ms TYP.)	19ms 以下 (13ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 21.5ms 以下 (14ms TYP.) * 3
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-28AR 出力仕様**	**SC-A0JQIF28AR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
入力点数		12 点	12 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが，絶縁性能は同等です。
定格負荷電圧／電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3600 回／時	3600 回／時	○	
寿命	機械的	2000 万回以上	2000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	○	
		AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	9ms 以下	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 10ms 以下 * 4
	ON → OFF	12ms 以下	11ms 以下	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 12ms 以下 * 4
外部供給電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	○	
	電流	110mA (DC24V 全点 ON)	125mA (DC24V 全点 ON)	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン（コモン端子：B26） 3 点 1 コモン（コモン端子：B31） 独立接点（コモン端子：TB33）	8 点 1 コモン（コモン端子：B26） 3 点 1 コモン（コモン端子：B31） 独立接点（コモン端子：TB33）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。
ヒューズ		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		−	−	−	
リレーソケット		なし	なし	−	

仕様		AJ35PTF-28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 入出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	120mA	105mA	○	
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	—	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.68kg	0.43kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊5 考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm ＊6	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　ディレーティングを下図に示します。
外部供給電源（ユニット電源）電圧が高い場合は AC 入力同時 ON 率が小さくなります。



＊2　使用しているセンサ・スイッチの漏れ電流の仕様が，OFF 電流値以下であることを確認してください。
漏れ電流が OFF 電流の仕様以上となる場合は，以下に示す置換えの手引きの，「入力ユニットのトラブル対策」を参照して対策の実施をお願いいたします。
（置換えの手引き）
MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（付 2.5 参照）

＊3　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊4　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。

＊5　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊6　SC-A0JQIF28AR の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(7) AJ35PTF-28AS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28AS) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

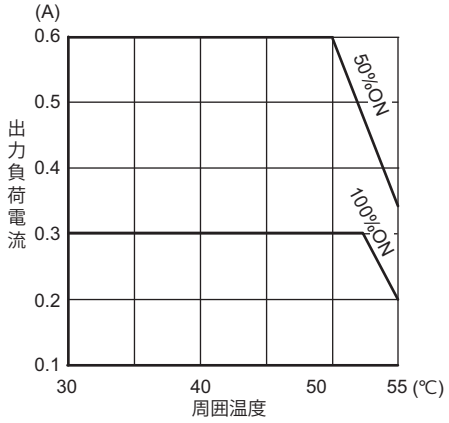
仕様		AJ35PTF-28AS 入力仕様	SC-A0JQIF28AS 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V(50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数		100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		AC80V 以上 /6mA 以上	AC80V 以上 /6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		AC40V 以下 /4mA 以下	AC26V 以下 /1.7mA 以下	△	OFF 電圧電流が小さくなっています。 * 1
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	○	
入力抵抗		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	14ms 以下 (11ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 15ms 以下 (12ms TYP.) * 2
	ON → OFF	25ms 以下 (16ms TYP.)	19ms 以下 (13ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 21.5ms 以下 (14ms TYP.) * 2
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-28AS 出力仕様**	**SC-A0JQIF28AS 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
入力点数		12 点	12 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 47 ～ 63Hz	△	使用可能周波数範囲が小さくなっています。
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点 , 2.4A/1 コモン	0.6A/1 点 , 2.4A/1 コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下 8A 100ms 以下	20A 10ms 以下 8A 100ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照* 3	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下* 4
	ON → OFF	0.5 サイクル+ 1ms 以下	0.5 サイクル+ 1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 0.5 サイクル+ 2ms 以下* 4
ヒューズ		速断ヒューズ 3.2A （1 コモン 1 個）HP-32	なし	×	ユニット外部（1 コモン 1 個）にヒューズを取付けてください。 （ヒューズとヒューズホルダは同梱）
ヒューズ断表示		あり （ヒューズ断で LED 点灯，CPU に対し信号出力）	—	—	
サージキラー	CR アブソーバ	0.022μF + 47Ω	0.015μF + 22Ω	○	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧 (400 ～ 540V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン（コモン端子：TB26） 4 点 1 コモン（コモン端子：TB33）	8 点 1 コモン（コモン端子：TB26） 4 点 1 コモン（コモン端子：TB33）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

仕様		AJ35PTF-28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 入出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	140mA	290mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.65kg	0.43kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊5 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm ＊6	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　使用しているセンサ・スイッチの漏れ電流の仕様が，OFF 電流値以下であることを確認してください。
漏れ電流が OFF 電流の仕様以上となる場合は，以下に示す置換えの手引きの，「入力ユニットのトラブル対策」を参照して対策の実施をお願いいたします。
（置換えの手引き）
MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（付 2.6 参照）

＊2　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊3　温度ディレーティング図



＊4　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。

＊5　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊6　SC-A0JQIF28AS の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(8) AJ35PTF-28DR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DR) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DR 入力仕様	SC-A0JQIF28DR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA ／約 7mA	約 3mA ／約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数		100%（16 点／ 1 コモン） 同時 ON	100%（16 点／ 1 コモン） 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下／ 1.0mA 以下	DC6V 以下／ 1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-28DR 出力仕様**	**SC-A0JQIF28DR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	12 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが絶縁性能は同等です。
定格開閉電圧・電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	○	
		AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DR 出力仕様	SC-A0JQIF28DR 出力仕様	互換性	置換え時の留意点
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	9ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 9.5ms 以下*2
	ON → OFF	12ms 以下	11ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 12.5ms 以下*2
外部供給電源（リレーコイル駆動用電源）	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	○	
	電流	110mA （DC24V 全点 ON）	125mA （DC24V 全点 ON）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ定格		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		−	−	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB26） 3 点 1 コモン （コモン端子：TB31） 独立接点 （コモン端子：TB33）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB26） 3 点 1 コモン （コモン端子：TB31） 独立接点 （コモン端子：TB33）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-28DR**	**SC-A0JQIF28DR**	**互換性**	**置換え時の留意点**
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	シーケンサ動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB27，TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	120mA	100mA	○	
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3, RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.76kg	0.42kg	△	シーケンサ固定台セットの質量*3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm *4	182(H)×132(W)×41(D)mm *5	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。
＊2　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊4　AJ35PTF-28DR の外形寸法図には，光ファイバケーブル接続コネクタの寸法が含まれていません。
＊5　SC-A0JQIF28DR の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(9) AJ35PTF-28DS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DS) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DS 入力仕様	SC-A0JQIF28DS 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 3mA/ 約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	○	
最大同時入力点数		100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	100%（16 点 /1 コモン） 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上 /2.6mA 以上	DC9.5V 以上 /2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下 /1.0mA 以下	DC6V 以下 /1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6ms 以下 (2ms TYP.) * 1
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6ms 以下 (2ms TYP.) * 1
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	○	
動作表示		あり (入力 ON で LED 点灯)	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-28DS 出力仕様**	**SC-A0JQIF28DS 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
入力点数		12 点	12 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 47 ～ 63Hz	○	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点，2.4A/1 コモン	0.6A/1 点，2.4A/1 コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下 8A 100ms 以下	20A 10ms 以下 8A 100ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	なし	—	
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下* 2
	ON → OFF	0.5 サイクル +1ms 以下	0.5 サイクル +1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 0.5 サイクル +2ms 以下* 2
ヒューズ		速断ヒューズ 3.2A （1 コモン 1 個）HP-32	なし	×	ユニット外部（1 コモン 1 個）に ヒューズを取付けてください。 （ヒューズとヒューズホルダは同梱）
ヒューズ断表示		あり （ヒューズ断で LED 点灯， CPU に対し信号出力）	—	—	
サージキラー	CR アブソーバ	0.022μF+47Ω	0.015μF+22Ω	○	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧 (400 ～ 540V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン（コモン端子：TB26） 4 点 1 コモン（コモン端子：TB33）	8 点 1 コモン（コモン端子：TB26） 4 点 1 コモン（コモン端子：TB33）	○	
動作表示		あり (入力 ON で LED 点灯)	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 入出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	150mA	285mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4 局（4 局 ×8 点）	—	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.76kg	0.41kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm	182(H)×132(W)×41(D)mm ＊4	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。
＊2　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊4　SC-A0JQIF28DS の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(10)AJ35PTF-28DT とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DT) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DT 入力仕様	SC-A0JQIF28DT 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16 点	16 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA ／約 7mA	約 3mA ／約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	使用電圧の範囲が異なります。
最大同時入力点数		100%（16 点／ 1 コモン） 同時 ON	100%（16 点／ 1 コモン） 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下／ 1.0mA 以下	DC6V 以下／ 1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-28DT 出力仕様**	**SC-A0JQIF28DT 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		12 点	12 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 30V	△	使用負荷電圧範囲が異なります。
最大負荷電流		0.5A/1 点，3.2A/1 コモン	0.5A/1 点，4A/1 コモン	○	
最大突入電流		4A 10ms 以下	4A 10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 1.5ms 以下* 2
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1ms 以下（抵抗負荷）	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2.5ms 以下（抵抗負荷）* 2
外部供給電源	電圧	DC12V/DC24V (DC10.2 ～ 31.2V)	DC12V/DC24V (DC10.2 ～ 30V)	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	23mA（TYP. DC24V 8 点 1 コモン ON）	5mA(TYP.DC24V8 点 1 コモン ON)	○	
サージキラー		バリスタ (52 ～ 62V)	バリスタ (50.4 ～ 61.6V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB26） 4 点 1 コモン （コモン端子：TB33）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB26） 4 点 1 コモン （コモン端子：TB33）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。
ヒューズ		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		なし	なし	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	シーケンサ動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35，TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	110mA	130mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3，R2-3， RAV1.25-3，RAV2-3	1.25-3，1.25-YS3A， 2-S3，2-YS3A， V1.25-3，V1.25-YS3A， V2-S3，V2-YS3A	○	
占有局数（占有点数）		4 局（4 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		0.65kg	0.36kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D)mm ＊4	182(H)×132(W)×41(D)mm ＊5	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。
＊2　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊4　AJ35PTF-28DT の外形寸法には，光ファイバケーブル接続コネクタの寸法が含まれていません。
＊5　SC-A0JQIF28DT の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(11)AJ35PTF-56AR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56AR) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56AR 入力仕様	SC-A0JQIF56AR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V (50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数		100%（16 点／1 コモン） 同時 ON	60%（10 点／1 コモン） 同時 ON	△	最大同時入力点数が異なります。
ON 電圧／ ON 電流		AC80V 以上／ 6mA 以上	AC80V 以上／ 6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		AC40V 以下／ 4mA 以下	AC26V 以下／ 1.7mA 以下	△	OFF 電圧 /OFF 電流が小さくなっています。* 1
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	○	
入力インピーダンス		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	14ms 以下 (11ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 15.5ms 以下 (12ms TYP.) * 2
	ON → OFF	25ms 以下 (16ms TYP.)	19ms 以下 (13ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 21.5ms 以下 (14ms TYP.) * 2
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB3）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-56AR 出力仕様**	**SC-A0JQIF56AR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが絶縁性能は同等です。
定格開閉電圧・電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3,600 回 / 時	3,600 回 / 時	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	○	
		AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	9ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 9.5ms 以下* 3
	ON → OFF	12ms 以下	11ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 12.5ms 以下* 3
外部供給電源（リレーコイル駆動用電源）	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	○	
	電流	220mA（DC24V 全点 ON）	230mA（DC24V 全点 ON）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ定格		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		−	−	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	シーケンサ動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35，TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	150mA	210mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）2 個	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）2 個	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3，R2-3， RAV1.25-3，RAV2-3	1.25-3，1.25-YS3A， 2-S3，2-YS3A， V1.25-3，V1.25-YS3A， V2-S3，V2-YS3A	○	
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	－	－	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		1.20kg	0.66kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊4 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×190(W)×41(D)mm ＊5	182(H)×190(W)×41(D)mm ＊6	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　使用しているセンサ・スイッチの漏れ電流の仕様が，OFF 電流値以下であることを確認してください。
漏れ電流が OFF 電流の仕様以上となる場合は，以下に示す置換えの手引きの，「入力ユニットのトラブル対策」を参照して対策の実施をお願いいたします。
（置換えの手引き）
MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（付 2.5 参照）

＊2　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊3　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。

＊4　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊5　AJ35PTF-56AR の外形寸法には，光ファイバケーブル接続コネクタの寸法が含まれていません。

＊6　SC-A0JQIF56AR の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(12)AJ35PTF-56AS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56AS) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

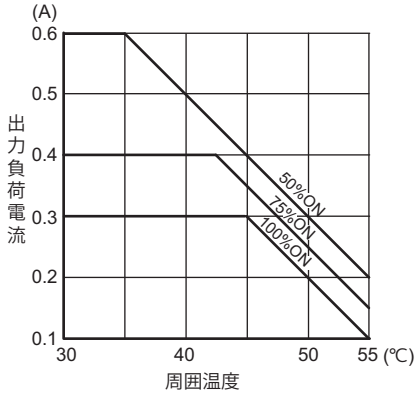
仕様		AJ35PTF-56AS 入力仕様	SC-A0JQIF56AS 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85 ～ 132V(50/60Hz±5%)	AC85 ～ 132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数		60%（10 点 /1 コモン）同時 ON	60%（10 点 /1 コモン）同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		AC80V 以上 /6mA 以上	AC80V 以上 /6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		AC40V 以下 /4mA 以下	AC26V 以下 /1.7mA 以下	△	OFF 電圧電流が小さくなっています。*1
突入電流		最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	○	
入力抵抗		約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	約 10kΩ(60Hz), 約 12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF → ON	15ms 以下 (6ms TYP.)	14ms 以下 (11ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 15ms 以下 (12ms TYP.) *2
	ON → OFF	35ms 以下 (16ms TYP.)	19ms 以下 (13ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 10ms 以下 (6ms TYP.) *2
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	○	
動作表示		あり (入力 ON で LED 点灯)	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-56AS 出力仕様**	**SC-A0JQIF56AS 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
入力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 47 ～ 63Hz	△	使用可能周波数範囲が小さくなっています。
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点 ,2.4A/1 コモン	0.6A/1 点 ,2.4A/1 コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下　8A 100ms 以下	20A 10ms 以下　8A 100ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照*3	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下*4
	ON → OFF	0.5 サイクル +1ms 以下	0.5 サイクル +1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 0.5 サイクル +2ms 以下*4
ヒューズ		速断ヒューズ 3.2A (1 コモン 1 個)HP-32	なし	×	ユニット外部（1 コモン 1 個）にヒューズを取付けてください。 (ヒューズとヒューズホルダは同梱)
ヒューズ断表示		あり (ヒューズ断で LED 点灯, CPU に対し信号出力)	—	—	
サージキラー	CR アブソーバ	0.022μF+47Ω	0.015μF+22Ω	○	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧 (400 ～ 540V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり (入力 ON で LED 点灯)	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

仕様		AJ35PTF-56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 入出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	230mA	580mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ 2 個 （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ 2 個 （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		8 局（8 局 ×8 点）	—	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		1.10kg	0.66kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊5 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×190(W)×41(D)mm	182(H)×190(W)×41(D)mm ＊6	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　使用しているセンサ・スイッチの漏れ電流の仕様が，OFF 電流値以下であることを確認してください。
漏れ電流が OFF 電流の仕様以上となる場合は，以下に示す置換えの手引きの，「入力ユニットのトラブル対策」を参照して対策の実施をお願いいたします。
（置換えの手引き）
MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き（付 2.6 参照）

＊2　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊3　温度ディレーティング図



＊4　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。

＊5　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊6　SC-A0JQIF56AS の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(13)AJ35PTF-56DR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DR) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DR 入力仕様	SC-A0JQIF56DR 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA ／約 7mA	約 3mA ／約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数		60%（10 点／ 1 コモン） 同時 ON	60%（10 点／ 1 コモン） 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下／ 1.0mA 以下	DC6V 以下／ 1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB3）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-56DR 出力仕様**	**SC-A0JQIF56DR 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式は異なりますが絶縁性能は同等です。
定格開閉電圧・電流		DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	DC24V 2A（抵抗負荷）/1 点 AC240V 2A(COSφ=1)/1 点 5A/1 コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3,600 回／時	3,600 回／時	○	
寿命	機械的	2,000 万回以上	2,000 万回以上	○	
	電気的	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上	○	
		AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下	9ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 9.5ms 以下* 2
	ON → OFF	12ms 以下	11ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 12.5ms 以下* 2
外部供給電源（リレーコイル駆動用電源）	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	○	
	電流	220mA （DC24V 全点 ON）	230mA （DC24V 全点 ON）	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ定格		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		−	−	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	シーケンサ動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35，TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	150mA	200mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）2 個	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）2 個	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3，R2-3， RAV1.25-3，RAV2-3	1.25-3，1.25-YS3A， 2-S3，2-YS3A， V1.25-3，V1.25-YS3A， V2-S3，V2-YS3A	○	
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		1.16kg	0.62kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×190(W)×41(D)mm ＊4	182(H)×190(W)×41(D)mm ＊5	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。
＊2　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊4　AJ35PTF-56DR の外形寸法には，光ファイバケーブル接続コネクタの寸法が含まれていません。
＊5　SC-A0JQIF56DR の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(14)AJ35PTF-56DS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DS) の仕様比較

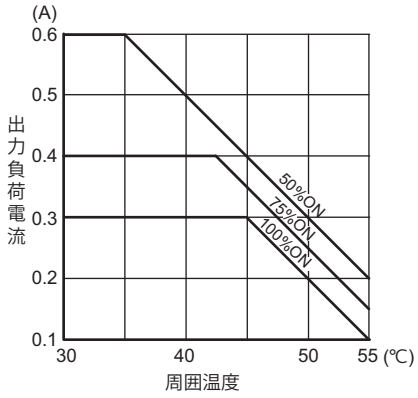
○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DS 入力仕様	SC-A0JQIF56DS 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA/ 約 7mA	約 3mA/ 約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	○	
最大同時入力点数		60%（10 点 /1 コモン）同時 ON	60%（10 点 /1 コモン）同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上 /2.6mA 以上	DC9.5V 以上 /2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下 /1.0mA 以下	DC6V 以下 /1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2ms TYP.) * 1
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2ms TYP.) * 1
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	○	
動作表示		あり (入力 ON で LED 点灯)	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-56DS 出力仕様**	**SC-A0JQIF56DS 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
入力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40 ～ 70Hz	AC100-240V, 47 ～ 63Hz	△	使用可能周波数範囲が小さくなっています。
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1 点 ,2.4A/1 コモン	0.6A/1 点 ,2.4A/1 コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	○	
最大突入電流		20A 10ms 以下　8A 100ms 以下	20A 10ms 以下　8A 100ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	1.5mA(AC120V 60Hz) 3mA(AC240V 60Hz)	○	
ON 時最大電圧降下		1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	1.5V 以下 (0.1 ～ 0.6A) 1.8V 以下 (0.1A 以下) 2.0V 以下 (10 ～ 50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照* 2	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。
応答時間	OFF → ON	1ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2ms 以下* 3
	ON → OFF	0.5 サイクル +1ms 以下	0.5 サイクル +1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 0.5 サイクル +2ms 以下* 3
ヒューズ		速断ヒューズ 3.2A （1 コモン 1 個）HP-32	なし	×	ユニット外部（1 コモン 1 個）にヒューズを取付けてください。 （ヒューズとヒューズホルダは同梱）
ヒューズ断表示		あり (ヒューズ断で LED 点灯, CPU に対し信号出力)	—	—	
サージキラー	CR アブソーバ	0.022μF+47Ω	0.015μF+22Ω	○	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧 (400 ～ 540V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり (入力 ON で LED 点灯)	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。

仕様		AJ35PTF-56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	CC-Link 入出力ユニット動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35, TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	230mA	570mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付トルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		8 局（8 局 ×8 点）	—	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		1.06kg	0.61kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊4 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×190(W)×41(D)mm	182(H)×190(W)×41(D)mm ＊5	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。

＊2　温度ディレーティング図



＊3　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。

＊4　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。

＊5　SC-A0JQIF56DS の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

(15)AJ35PTF-56DT とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DT) の仕様比較

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DT 入力仕様	SC-A0JQIF56DT 入力仕様	互換性	置換え時の留意点
入力点数		32 点	32 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約 3mA ／約 7mA	約 3mA ／約 7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V （リップル率 5%以内）	DC10.2 ～ 26.4V （リップル率 5%以内）	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数		60%（10 点／ 1 コモン） 同時 ON	60%（10 点／ 1 コモン） 同時 ON	○	
ON 電圧／ ON 電流		DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	DC9.5V 以上／ 2.6mA 以上	○	
OFF 電圧／ OFF 電流		DC6V 以下／ 1.0mA 以下	DC6V 以下／ 1.0mA 以下	○	
入力抵抗		約 3.4kΩ	約 3.3kΩ	○	
入力形式		シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	シンク入力 （入力電流が流れ出る形式）	○	
応答時間	OFF → ON	10ms 以下 (6ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
	ON → OFF	10ms 以下 (7.5ms TYP.)	5ms 以下 (1ms TYP.)	△	CC-Link 入力ユニットとの組合せ時 6.5ms 以下 (2.5ms TYP.) * 1
コモン方式		16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB34）	16 点 1 コモン （コモン端子：TB17, TB3）	○	
動作表示		あり（入力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 入力ユニットで確認可能です。
仕様		**AJ35PTF-56DT 出力仕様**	**SC-A0JQIF56DT 出力仕様**	**互換性**	**置換え時の留意点**
出力点数		24 点	24 点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2 ～ 31.2V	DC10.2 ～ 30V	△	使用負荷電圧範囲が異なります。
最大負荷電流		0.5A/1 点，3.2A/1 コモン	0.5A/1 点，4A/1 コモン	○	
最大突入電流		4A 10ms 以下	4A 10ms 以下	○	
OFF 時漏洩電流		0.1mA 以下	0.1mA 以下	○	
ON 時最大電圧降下		DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○	
出力形式		シンクタイプ	シンクタイプ	○	
応答時間	OFF → ON	2ms 以下	1ms 以下	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 1.5ms 以下 * 2
	ON → OFF	2ms 以下（抵抗負荷）	1ms 以下（抵抗負荷）	△	CC-Link 出力ユニットとの組合せ時 2.5ms 以下（抵抗負荷） * 2
外部供給電源	電圧	DC12V/DC24V (DC10.2 ～ 31.2V)	DC12V/DC24V (DC10.2 ～ 30V)	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	23mA（TYP. DC24V 8 点 1 コモン ON）	5mA（TYP. DC24V 8 点 1 コモン ON）	○	
サージキラー		バリスタ (52 ～ 62V)	バリスタ (50.4 ～ 61.6V)	○	
コモン方式		8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	8 点 1 コモン （コモン端子：TB9, TB19, TB29）	○	
動作表示		あり（出力 ON で LED 点灯）	なし	△	CC-Link 出力ユニットで確認可能です。
ヒューズ		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		なし	なし	○	

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点
外部供給電源（ユニット電源）	電圧	DC15.6 ～ 31.2V	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下	△	シーケンサ動作用電源供給のため，インタフェースユニットの TB35，TB36 に，ユニット電源の接続が必要です。
	電流	160mA	260mA	△	消費電流が多くなりますので，電流容量の見直しが必要です。
外線接続方式		36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）2 個	36 点端子台コネクタ （M3×6 ネジ）2 個	○	
適合電線サイズ		0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	0.75 ～ 2mm^2 （適合締付けトルク 69N・cm）	○	
適合圧着端子		R1.25-3，R2-3， RAV1.25-3，RAV2-3	1.25-3，1.25-YS3A， 2-S3，2-YS3A， V1.25-3，V1.25-YS3A， V2-S3，V2-YS3A	○	
占有局数（占有点数）		8 局（8 局 ×8 点）	−	−	AJ65SBTCF1-32D ＋ AJ65SBTCF1-32T 使用時，2 局 （CC-Link の場合，1 局 ×32 点）
質量		1.09kg	0.49kg	△	シーケンサ固定台セットの質量＊3 も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×190(W)×41(D)mm ＊4	182(H)×190(W)×41(D)mm ＊5	×	積上げ，平置き，別置きの各タイプにより形状が異なりますので，確認してください。

＊1　AJ65SBTCF1-32D を使用した場合の値です。
＊2　AJ65SBTCF1-32T を使用した場合の値です。
＊3　シーケンサ固定台セットの質量は，A0J2 リニューアルツールの置換えタイプにより異なります。
＊4　AJ35PTF-56DT の外形寸法には，光ファイバケーブル接続コネクタの寸法が含まれていません。
＊5　SC-A0JQIF56DT の外形寸法には，突起部分の寸法が含まれていません。

付 3 関連マニュアル

マニュアルは，三菱電機 FA サイトからダウンロードできます。
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

付 3.1 置換えの資料

(1) リニューアルカタログ

No.	マニュアル名称	マニュアル番号	形名コード
1	MELSEC-A/QnA（大形）リニューアルカタログ	L08075	−
2	MELSEC-AnS/QnAS（小形）リニューアルカタログ	L08203	−

(2) 置換えの手引き

No.	マニュアル名称	マニュアル番号	形名コード
1	MELSEC-A/QnA（大形）シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き（基本編）	L08042	−
	MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き（基本編）	L08209	−
	MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから L シリーズへの置換えの手引き（基本編）	L08254	−
2	MELSEC-A/QnA（大形）シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き（インテリジェント機能ユニット編）	L08045	−
	MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き（インテリジェント機能ユニット編）	L08208	−
	MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから L シリーズへの置換えの手引き（インテリジェント機能ユニット編）	L08255	−
3	MELSEC-A/QnA（大形），AnS/QnAS（小形）シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き（ネットワークユニット編）	L08047	−
	MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから L シリーズへの置換えの手引き（ネットワークユニット編）	L08256	−
4	MELSEC-A/QnA（大形），AnS/QnAS（小形）シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き（通信編）	L08049	−
	MELSEC-AnS/QnAS（小形）シリーズから L シリーズへの置換えの手引き（通信編）	L08257	−
5	MELSEC-A0J2H シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き	L08056	−
6	MELSECNET/MINI-S3，A2C(I/O) から CC-Link への置換えの手引き	L08057	−
7	MELSEC-I/OLINK から CC-Link/LT への置換えの手引き	L08058	−
8	MELSEC-I/OLINK から AnyWire DB A20 への置換えの手引き	L08249	−
9	MELSEC 二重化システム置換えの手引き（Q4ARCPU から QnPRHCPU への置換え）	L08116	−

(3) リニューアル事例集

No.	マニュアル名称	マニュアル番号	形名コード
1	MELSEC-A/QnA（大形）AnS/QnAS（小形）リニューアル事例集	L08098	−

付 3.2 MELSECNET/MINI-S3

No.	マニュアル名称	マニュアル番号	形名コード
1	AJ71PT32-S3,AJ71T32-S3 形 A1SJ71PT32-S3,A1SJ71T32-S3 形 MELSECNET/MINI-S3 マスタユニットユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3521	13JG55
2	A2CCPU(P21/R21)，A2CCPU-DC24V，A2CCPUC24(-PRF)，A2CJCPU ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3492	13JA06
3	A2C,MELSECNET/MINI-S3 入出力ユニットユーザーズマニュアル	SH-3506	13JG36
4	A68ADC 形アナログーディジタル変換ユニットユーザーズマニュアル	IB-68185	13J399
5	A64DAVC/A64DAIC ディジタルーアナログ変換ユニットユーザーズマニュアル	IB-68208	13J407
6	A64RD3C/4C 形白金測温抵抗体 Pt100 温度入力ユニットユーザーズマニュアル	IB-68236	13JA23
7	AD61C 形高速カウンタユニットユーザーズマニュアル	IB-68181	13J395
8	AD62C 形高速カウンタユニットユーザーズマニュアル	IB-68348	13JA58
9	AJ35PTF-R2 形 RS-232C インタフェースユニットユーザーズマニュアル	IB-68165	13J392
10	AJ35PT-OPB-M1-S3/AJ35T-OPB-P1-S3 形操作箱ユーザーズマニュアル	IB-68164	13J391
11	AJ35PTC-CNV-(SI/GI),AJ35PP-CNV-(SI/GI) 形伝送変換器 ユーザーズマニュアル	IB-68279	13JA43

付 3.3 CC-Link

No.	マニュアル名称	マニュアル番号	形名コード
1	CC-Link，CC-Link/LT　カタログ	L08015	−
2	CC-Link，CC-Link/LT　データブック	L08041	−
3	MELSEC-Q　CC-Link システムマスタ・ローカルユニット ユーザーズマニュアル	SH-080395	13JP15
4	MELSEC-L　CC-Link システムマスタ・ローカルユニット ユーザーズマニュアル	SH-080880	13J238
5	CC-Link システム小形タイプリモート I/O ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3307	13JM93
6	CC-Link システムリモート I/O ユニットユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3609	13JH77
7	MELSECNET/MINI-S3 - CC-Link ユニット 配線変換アダプタユーザーズマニュアル A6ADP-1MC16D/A6ADP-1MC16T/A6ADP-2MC16D	IB-0800373	13JY20
8	AJ65BT-64AD 形アナログーディジタル変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3601	13JH76
9	AJ65SBT-64AD 形アナログーディジタル変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-080087	13JT01
10	AJ65SBT2B-64AD 形アナログ ― ディジタル変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-080965	13J257
11	AJ65VBTCU-68ADVN/ADIN 形アナログーディジタル変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-080396	13JP17
12	AJ65BT-64DAV/DAI 形ディジタルーアナログ変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3600	13JH66
13	AJ65SBT-62DA 形ディジタルーアナログ変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-080088	13JT02
14	AJ65SBT2B-64DA 形ディジタルーアナログ変換ユニットユーザーズマニュアル （詳細編）	SH-080729	13JY60
15	AJ65VBTCU-68DAVN 形ディジタルーアナログ変換ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-080397	13JP18
16	AJ65BT-64RD3/AJ65BT-64RD4 形白金測温抵抗体 Pt100 温度入力ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3652	13JM72
17	AJ65SBT2B-64RD3 形測温抵抗体入力ユニットユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-080728	13JY59
18	AJ65BT-D62/AJ65BT-D62D/AJ65BT-D62D-S1 形高速カウンタ ユニット ユーザーズマニュアル（詳細編）	SH-3637	13JM44
19	CC-Link システム RS-232 インタフェースユニット ユーザーズマニュアル（無手順プロトコルモード編）（AJ65BT-R2N 用）	SH-080684	13JY28
20	CC-Link システム RS-232 インタフェースユニット ユーザーズマニュアル（MELSOFT 接続モード編）（AJ65BT-R2N 用）	SH-080686	13JY29
21	AJ65SBT-RPS/AJ65SBT-RPG 形 CC-Link システム光リピータユニット ユーザーズマニュアル	IB-0800089	13JQ85

付 3.4 三菱電機エンジニアリング株式会社製品

カタログは，三菱電機エンジニアリング株式会社のホームページからダウンロードできます。
ホームページ：www.mee.co.jp から FA 機器製品 MEEFAN をご覧ください。

No.	カタログ名称	カタログ番号
1	三菱電機汎用シーケンサ用リニューアルツールカタログ	産 C044・068
2	FA グッズ総合カタログ	産 C015・019

付 3.5 三菱電機システムサービス株式会社製品

カタログは，三菱電機システムサービス株式会社のホームページからダウンロードできます。
ホームページ : www.melsc.co.jp から「法人向けソリューション」をご覧ください。

No.	資料／カタログ名称	番号
1	MELSEC-A0J2(H) シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した置換えの手引き	X903070804
2	A0J2 リニューアルツール　カタログ	X900706-112

保証について

ご使用に際しましては，以下の製品保証内容をご確認いただきますよう，よろしくお願いいたします。

1. 無償保証期間と無償保証範囲

無償保証期間中に，製品に当社側の責任による故障や瑕疵（以下併せて「故障」と呼びます）が発生した場合，当社はお買い上げいただきました販売店または当社サービス会社を通じて，無償で製品を修理させていただきます。
ただし，国内および海外における出張修理が必要な場合は，技術者派遣に要する実費を申し受けます。
また，故障ユニットの取替えに伴う現地再調整・試運転は当社責務外とさせていただきます。

【無償保証期間】

製品の無償保証期間は，お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後 36 ヵ月とさせていただきます。
ただし，当社製品出荷後の流通期間を最長 6 ヵ月として，製造から 42 ヵ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。
また，修理品の無償保証期間は，修理前の無償保証期間を超えて長くなることはありません。

【無償保証範囲】

(1) 一次故障診断は，原則として貴社にて実施をお願い致します。
ただし，貴社要請により当社，または当社サービス網がこの業務を有償にて代行することができます。この場合，故障原因が当社側にある場合は無償と致します。
(2) 使用状態・使用方法，および使用環境などが，取扱説明書，ユーザーズマニュアル，製品本体注意ラベルなどに記載された条件・注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。
(3) 無償保証期間内であっても，以下の場合には有償修理とさせていただきます。
① お客様における不適切な保管や取扱い，不注意，過失などにより生じた故障およびお客様のハードウェアまたはソフトウェア設計内容に起因した故障。
② お客様にて当社の了解なく製品に改造などの手を加えたことに起因する故障。
③ 当社製品がお客様の機器に組み込まれて使用された場合，お客様の機器が受けている法的規制による安全装置または業界の通念上備えられているべきと判断される機能・構造などを備えていれば回避できたと認められる故障。
④ 取扱説明書などに指定された消耗部品が正常に保守・交換されていれば防げたと認められる故障。
⑤ 消耗部品（バッテリ，リレー，ヒューズなど）の交換。
⑥ 火災，異常電圧などの不可抗力による外部要因および地震，雷，風水害などの天変地異による故障。
⑦ 当社出荷当時の科学技術の水準では予見できなかった事由による故障。
⑧ その他，当社の責任外の場合またはお客様が当社責任外と認めた故障。

2. 生産中止後の有償修理期間

(1) 当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は，その製品の生産中止後 7 年間です。
生産中止に関しましては，当社テクニカルニュースなどにて報じさせていただきます。
(2) 生産中止後の製品供給（補用品も含む）はできません。

3. 海外でのサービス

海外においては，当社の各地域 FA センターで修理受付をさせていただきます。ただし，各 FA センターでの修理条件などが異なる場合がありますのでご了承ください。

4. 機会損失，二次損失などへの保証責務の除外

無償保証期間の内外を問わず，以下については当社責務外とさせていただきます。
(1) 当社の責に帰すことができない事由から生じた障害。
(2) 当社製品の故障に起因するお客様での機会損失，逸失利益。
(3) 当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害，二次損害，事故補償，当社製品以外への損傷。
(4) お客様による交換作業，現地機械設備の再調整，立上げ試運転その他の業務に対する補償。

5. 製品仕様の変更

カタログ，マニュアルもしくは技術資料などに記載の仕様は，お断りなしに変更させていただく場合がありますので，あらかじめご承知おきください。

以　上

購入に関するお問い合わせ

製品の購入のご検討やご相談はこちらからお問い合わせください。

三菱電機株式会社

本社機器営業部	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関越支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通1-4-1 (マルタケビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

サービスのお問い合わせ

修理・サービスに関するお問い合わせはこちらにお問い合わせください。

三菱電機システムサービス株式会社

北日本支社	(022) 353-7814	北陸支店	(076) 252-9519
北海道支店	(011) 890-7515	関西支社	(06) 6458-9728
東京機電支社	(03) 3454-5521	京滋機器サービスステーション	(075) 611-6211
神奈川機器サービスステーション	(045) 938-5420	姫路機器サービスステーション	(079) 269-8845
関越機器サービスステーション	(048) 859-7521	中四国支社	(082) 285-2111
新潟機器サービスステーション	(025) 241-7261	岡山機器サービスステーション	(086) 242-1900
中部支社	(052) 722-7601	四国支店	(087) 831-3186
静岡機器サービスステーション	(054) 287-8866	九州支社	(092) 483-8208

商標

MicrosoftおよびWindowsは，米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Unicodeは，Unicode, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
本文中における会社名，システム名，製品名などは，一般に各社の登録商標または商標です。
本文中で，商標記号(™，®)は明記していない場合があります。

L(名)08057-L

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

仕様・機能に関するお問い合わせ

製品ごとにお問い合わせを受け付けております。

●電話技術相談窓口 受付時間※1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種		電話番号	自動窓口案内選択番号※7
自動窓口案内		052-712-2444	-
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC Edgecross対応ソフトウェア (NC Machine Tool OptimizerなどのNC関連製品を除く)	052-712-2370※2	8
シーケンサ MELSEC iQ-R/Q/Lシーケンサ(CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除く)		052-711-5111	2→2
シーケンサ MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般		052-725-2271※3	2→1
シーケンサ ネットワークユニット(CC-Linkファミリー/MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)		052-712-2578	2→3
シーケンサ MELSOFTシーケンサエンジニアリングソフトウェア	MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnS)	052-711-0037	2→2
シーケンサ MELSOFT統合エンジニアリング環境 iQ Sensor Solution	MELSOFT Navigator/MELSOFT Update Manager	052-799-3591※2	2→6
シーケンサ MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ	052-712-2370※2	2→4
シーケンサ MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど		
シーケンサ C言語コントローラ/C言語インテリジェント機能ユニット			
シーケンサ MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット/高速データコミュニケーションユニット/OPC UAサーバユニット シーケンサ システムレコーダ		052-799-3592※2	2→5
シーケンサ MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化機能 SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ) プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830※2※3	2→7
シーケンサ MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	052-712-3079※2※3	2→8
シーケンサ 電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557※2※3	2→9
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ ビジョンセンサ コードリーダ	052-799-9495※2	6
表示器 GOT	GOT2000/1000シリーズ	052-712-2417	4→1
表示器 GOT	MELSOFT GTシリーズ		4→2
SCADA GENESIS64™		052-712-2962※2※6	-
サーボ/位置決めユニット/モーションユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組込み型サーボシステムコントローラ	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	1→2
	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/Lシリーズ)		1→2
	モーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-Fシリーズ)		1→1
	モーションソフトウェア		1→1
	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		1→2
	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Qシリーズ)		1→1
	センシングユニット (MR-MTシリーズ)		1→2
	シンプルモーションボード/ポジションボード		1→2
	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ/EMシリーズ		1→2
センサレスサーボ	FR-E700EX/MM-GKR	052-722-2182	3
インバータ	FREQROLシリーズ	052-722-2182	
三相モータ	三相モータ225フレーム以下	0536-25-0900※2※4	-
産業用ロボット	MELFAシリーズ	052-721-0100	5
電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430※5	-
データ収集アナライザ	MELQIC IU1/IU2シリーズ	052-712-5440※5	-
低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ	052-719-4170	7→2
低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/MDUブレーカ/気中遮断器 (ACB) など	052-719-4559	7→1
電力管理用計器	電力量計/計器用変成器/指示電気計器/管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556	7→3
省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/検針システム/エネルギー計測ユニット/ B/NETなど	052-719-4557※2※3	7→4
小容量UPS (5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489※2※6	7→5

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。
※1：春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2：土曜・日曜・祝日を除く ※3：金曜は17:00まで ※4：月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30
※5：受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) ※6：月曜～金曜の9:00～17:00
※7：選択番号の入力は、自動窓口案内冒頭のお客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否確認の回答後にお願いいたします。

三菱電機 FA 検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

L(名)08057-L(2106)MEE

この印刷物は，2021 年 6 月の発行です。なお、この印刷物に掲載した内容は，予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

2021年6月作成